

【工事概要】

1 工事場所 宇治市伊勢町遊田 7-1

2 建物概要

種 物 名	構 造	階 数	延床面積(m ²)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類	備 考
					○甲 ○乙	工事区分を記載
					○甲 ○乙	別：新築
					○甲 ○乙	全館無人改修
					○甲 ○乙	執務並行改修

3 工事科目

●印をついたものを適用し、各一式とする。

工事科目	建物名称	校舎棟	技術棟	屋内運動場
電灯設備	○	○	○	○
動力設備	○	○	○	○
雷保護設備	○	○	○	○
受変電設備	○	○	○	○
電力貯蔵設備	○	○	○	○
発電設備	○	○	○	○
構内情報通信設備	○	○	○	○
構内交換設備	○	○	○	○
情報表示設備	○	○	○	○
映像・音響設備	○	○	○	○
監視設備	○	○	○	○
誘導支援設備	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	○	○	○	○
監視カメラ設備	○	○	○	○
駐車場管理設備	○	○	○	○
防犯・入退室管理設備	○	○	○	○
火災報知設備	○	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○
医療関係設備	○	○	○	○
構内配電線路	○	○	○	○
構内通信線路	○	○	○	○
電波障害調査	○	○	○	○
撤去工事	●	●	●	○

【特記事項】

1 一般事項

1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」による。

2) 工事項目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

2 特記事項

項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとす。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。
	※機材の品質・性能証明	使用する機材が、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2（2）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
	※現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を委任する。
	※電気工事士	契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。
	※工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡し時まで受注者の負担とする。
般	※官公署への手続	官公署等への手続は速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	※工事用仮設物	構内につくことが ※できる ○できない
	※足場・作業機台	別契約の関係者・受注者が設置したものは、無償で使用できる。
	※監督職員事務所	※設置しない ○設置する（○本工事 ○別途）
	※監督職員事務所に備え付ける図書	下記の図書は監督職員事務所に備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） ・電気設備工事監理指針 ・建築設備耐震設計施工指針 ・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編） ・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） ・電気設備工事施工チェックシート ・工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編
事	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○建設副産物の処理 右記のほか、現場説明書による。 ○建設発生土処分 右記のほか、現場説明書による。 再生資源利用（促進）計画・実施書の提出 詳細は現場説明書による。
	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○引き渡しを要するもの【 】 ○再生資源利用を図るもの【 】 ○特別管理産業廃棄物 ○PFC使用機器 ○SF6ガス使用機器 ○ ○構外指定地に搬出処理 ※（一財）城島山砂利採取地整備公社 ○ ○構内指示場所へ敷き均し
	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出 詳細は現場説明書による。
	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	1) 「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。 2) 関係法令等に従い、適正に廃棄物等処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理報告書」により監督職員に報告する。
	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○アスベスト成形板の処理等（以下のほか、現場説明書による） 施工調査 アスベスト成形板の搬入に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 確認範囲 ※成形板の製造年等の確認 ○X線解析法 処理方法 ※非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針 に従いあらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分を行うこと。

章	項 目	特 記 事 項
一	※工事関係書類	営繕工事契約関係提出書類書式集◆一覧表により提出。 ◆宇治市ホームページ参照：http://www.city.uji.kyoto.jp/
	※履行報告	月報 ※2部 ○3部 毎月末日に、翌月の5日までに提出する。
	※工事写真	1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領（最新版）」による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 3) 小黒板情報電子化については、現場説明書による。
	※完成図書	名 称 内 容 大きさ 部 数 ○完成図 金文字製本 A4版 1部 ○完成図 ○背貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2部 ○施工図 ○背貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2部 ○機器完成図等 機器製作図 ファイル止め A4版 2部 保守指導案内書（機器取説書を含む） 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書 ○諸官庁提出書類 計 本 1式 ○原図 1部 ○完成写真 アルバム綴り 2部 電子絵図については、現場説明書による。
	※著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。
共	※付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表による。
	○耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」により計算を行い、監督職員に報告し承諾を得る。 2) 下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作図定を行う。 設 置 場 所 ○特定の施設 ○一般の施設 上層階、屋上及び塔屋 2.0 (2.0) 1.5 (2.0) 1.5 (2.0) 1.0 (1.5) 中 間 階 1.5 (1.5) 1.0 (1.5) 1.0 (1.5) 0.6 (1.0) 1 階 及び 地下 階 1.0 (1.0) 0.6 (1.0) 0.6 (1.0) 0.4 (0.6) 設 置 場 所 ○特定の施設 ○一般の施設 上層階、屋上及び塔屋 2.0 水 1.5 中 間 階 1.5 1.0 1 階 及び 地下 階 1.5 1.0
	○風圧力に対する性能	建築基準法に基づき定められた風速及び地表面粗度区分Ⅴ ₀ （○3.0 ○3.2 ○3.4） 地表面粗度区分（○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ）
	○風圧力（耐風力）	建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力（耐風力）検計（計算）書を監督職員に提出する。なお、検計（計算）範囲には、それぞれの取付部分を含めるものとする。 ○受電部システム及び地下導線システム ○太陽光アレイ及び接続箱 ○風力発電装置 ○テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト ○
	○電線類	1) 特記なきものは、EM-ⅠEとする。 2) EM電線、EMケーブルで標準仕様書に規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、次の記号及び仕様による。 EM-アクセスフロア JCS4502（500Vアクセスフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル）による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-E）及び600Vアクセスフロア用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-C）を示す。 EM-MEES JCS471に準じ、給線材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
通	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
事	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
項	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。
	○電線管	電 線 管 ○P管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨以外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。

章	項 目	特 記 事 項
共	○あと施工アンカー	施工後確認試験 ○行う ○行わない 試験方法 引張試験機による引張試験とし、国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成三十一年度版）「B.12.7 施工確認試験」による。 確認強度 監督職員との協議による。
	○機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 ○分電盤 ○OA盤 ○実験盤 ○開閉器箱 ○制御盤 ○キュービクル式配電盤 ○直流電源装置 ○交流無停電電源装置（UPS）（簡易型を除く）
	○はつり	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2) 復旧はモルタル補修までとする。
	○再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え掛かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。
	○その他	屋外の盤類・開閉器箱 ○SUS ○鋼板製（溶融亜鉛メッキ） 屋外のプルボックス ○SUS ○鋼板製
電	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○電気方式	幹線 ○三相3線式 100V/200V ○直流2線式 100V 分枝 ○三相2線式 100V 200V ○直流2線式 100V
	○照明制御による効果の評価	一般社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。
	○照明制御装置	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員と協議する。センサー設定器を附属させる。
	○多重伝送制御システム	多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。
灯	○LED制御装置の種類	図面特記があるものを除き、LED照明器具の制御装置の種類は、調光信号線が接続された器具にあってはLX又はLZ、それ以外はLX又はLJとする。
	○RP又はMP形照明器具	標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用されている場合は、SUSを適用する。
	○非常用照明の形式	○電池内蔵形 ○電池別置形
	○フロアコンセント	○引出し形 ○飛び出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 ○OAフロア用
	○分電盤等	1) 本工事の分電盤、OA盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、JIS C 8201-2-1「回路遮断器」、同付属書J「電灯分電盤用過電流回路遮断器」、JIS C 8201-2-2「漏電遮断器」、同付属書J「電灯分電盤用過電流回路遮断器」による1極サイズのものとす。 2) SPD分断器（配線用遮断器）は（○警報接点付 ○警報接点無）とする。 3) SPD分断器は、監督職員の承諾を受けて、SPD内蔵とすることができる。 OA盤の端子盤に ○通気口 ○冷却ファン を設ける ○開閉器を設ける（○配線用遮断器○カットアウトスイッチ） ○開閉器を設けない
備	○照明用ボウル	○開閉器を設ける（○配線用遮断器○カットアウトスイッチ） ○開閉器を設けない
	○一般照明の照度測定	実施 ○する ○しない
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○電気方式	幹線 ○三相3線式 200V ○ 分枝 ○三相3線式 200V ○
	○制御盤	1) 制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。 2) インバータ発熱対策用冷却装置を扉面に取り付けた場合、開扉時に冷却装置を停止させる。 3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を 盤面に表示（○させる ○させない）
力	○監視方法	○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視
	○インターロック	自動火災報知設備の受信機、運動制御装置及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空運転を停止させる。 三相可変性電動機用インバータ装置の規約効率、次の値以上とする。
	○インバータ装置の規約効率	電動機出力（kW） 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 インバータ効率（%） 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機出力（kW） 15 18.5 22 30 37 45 55 75 インバータ効率（%） 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 備考 1) 電動機の供給電圧は100V又は200Vとする。 2) インバータ効率は、100%負荷時の値とする。
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○保護レベル	○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ
設	○受電部システム	突針支持管 ○銅製 ○ステンレス製
	○接地システム	OA型接地極（○板状接地極 ○垂直接地極 ○放射状接地極） OB型接地極（○環状接地極 ○網状接地極） ○構造体利用接地極（構造体底盤部の大接地抵抗率測定のための大地抵抗率測定用補助接地極を○設ける ○設けない）
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○電気方式	高圧 三相3線式 6kV 低圧 ○三相3線式 200V ○三相3線式 100V/200V ○三相3線式 V ○三相4線式 V/V
	○配電盤形式	○屋内キュービクル式配電盤 ○屋外キュービクル式配電盤 ○開放形配電盤 ○変圧器 ○コンデンサ盤 ○系統連系保護制御盤 ○高圧スイッチギア（○CX形 ○CW形 ○PW形） ○低圧スイッチギア（○CX形 ○CS形 ○CW形 ○FW形）
受	○変圧器の規格【G】	1) 変圧器（スコット結線変圧器、モールド変圧器でH絶縁材料を使用するもの、一次電圧が低圧または特別高圧のものを除く。）は、グリーン購入法による特定調達品目の判断基準を満たすものとする。 2) ダイヤル温度計は、最高温度指針付とする。
	○監視方式	○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視
	○基礎	○本工事 ○別途工事 ○既設
	○付属品等	盤内に予備保護ヒューズを設ける。
	○その他	○低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板箱形で埋込形とする。 ○低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ○低圧配電盤に内部点検空間を設ける。（幅600mm以上・高さ1,800mm以上） ○盤内照明器具はLEDとする。 ○換気扇を設ける場合は回転センサー付とする。（後面警報ランプ共）

章	項	目	特	記	事	項			
電力貯蔵設備	調査	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
		○直流電源装置	用途	○建築基準法用	○消防法用	○受変電設備専用			
		○交流無停電電源装置 (UPS)	用途	○過放電防止保護装置 (直流不足電圧継電器) の設定電圧は、90Vとする。					
		方式	○一極形	○簡易形	○簡易形				
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
発電設備	監視カメラ	○形式	○オープン形	○簡易形	○キュービクル				
		○連続運転可能時間	○10時間 (乙)	○72時間 (甲)	○				
		○発電機	電気方式	三相3線式	○210V	○6.6kV	○415V		
		電圧	定格出力	kVA以上	力率	0.8			
		○原動機	種別	○ガスタービン	○ディーゼル機関	○ガスエンジン			
		○マイクロガスタービン	○燃料電池	○コージェネレーション					
		定格出力	kW (PS) 以上						
		始動方式	○電気式	○空気式					
		冷却方式	○ラジエーター式	○水循環環式					
		現地負荷試験	○行う	○行わない					
電	燃料	種類	○重油	○軽油	○灯油	○ガス ()			
		○燃料小出槽	○主燃料槽						
設備	監視方式	○警報盤による代表監視	○中央監視盤による監視						
		○太陽光発電装置	太陽電池	アレイ	公称最大出力	kW以上			
通信設備	構内設備	設置可能建築面積	m ² 以下 (長辺 m×短辺 m)						
		系統連系	○受動	○能動					
		パワーコンディショナ出力	相	線式	V	kW以上			
		逆潮流	○有	※無					
		交流出力電圧	○100V	○200V					
		出力電気方式	○三相3線式	○単相3線式	○単相2線式				
		○外部移報	○有	○無					
		構内設備	交換設備	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付		
				○保安器用接地	○本工事	○別途工事			
		構内設備	交換設備	○形式	○電子交換機	○ボタン電話装置			
○工事種類	○マルチサイン装置			○出退表示設備	○時刻表示設備				
構内設備	交換設備	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
		○観時計及び付属装置	○CR-P M	○CW-P M	○プログラムタイマ (○カード式	○キー式	○		
構内設備	交換設備	○子時計	特記なきものは	○SWA\$3\$3-G\$P\$2	○				
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
構内設備	交換設備	○施工方法	○金属管配線	○ケーブル配線	○合成樹脂管配線				
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
構内設備	交換設備	○増幅器	用途	○全館放送用 (○一般放送	○非常放送)	○ローカル放送用			
		○自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。							
構内設備	交換設備	○スピーカ	特記なきものは	○SC\$6H-1V\$3-M	○				
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
誘導支援設備	誘導支援設備	○工事内容	○音声誘導装置	検出方式	○磁気式	○無線式	○画像認識		
		○インターホン	○電話式	○相互式					
		○テレビインターホン	○観機に子機カメラ角度調整機能 (上下) を設ける。						
		○トイレ等呼出し装置	○1室	○3室	○5室	○			
		呼出しボタン	○壁付ボタン (プルスイッチの長さは、0.2m程度とする)						
		○通話機能	○壁付押しボタン (押しボタンの長さは、0.2m程度とする)						
		○受付呼出し装置	○誘導音						
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付				
		○アンテナ	○UHF用	○BS用	○CS用				
		○AM用	○FM用	○CATV					
テレビ共用受電設備	テレビ共用受電設備	○アンテナマスト	○壁面取付形	○自立形					
		○配管用ステンレス鋼鋼管	○一般構造用炭素鋼鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)	○圧力配管用炭素鋼鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)					
テレビ共用受電設備	テレビ共用受電設備	○電界強度測定	電界強度及び面質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。						
		測定チャンネルは、監督職員と協議する。							

章	項	目	特	記	事	項		
監視カメラ	監視カメラ	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
		○画像	○カラー	○白黒				
		○伝送方式	○ネットワーク伝送方式	○デジタル同軸伝送方式	○			
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
		○車両検出方式	○ルーブコイル方式	○光線方式				
監視カメラ	監視カメラ	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
		○工事種類	○機械警備用配管	○防犯装置	○入退室管理制御装置			
火災報知設備	火災報知設備	○自動火災報知装置	○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付		
		○受信機 (既設)	○P形	1級	35	35	35	
		○警報装置	○警報装置	○警報装置	○警報装置	○警報装置	○警報装置	
		○消火ポンプ始動	○消火ポンプ始動	○消火ポンプ始動	○消火ポンプ始動	○消火ポンプ始動	○消火ポンプ始動	
		○燃焼検出器	○燃焼検出器	○燃焼検出器	○燃焼検出器	○燃焼検出器	○燃焼検出器	
		○自動閉鎖装置	○自動閉鎖装置	○自動閉鎖装置	○自動閉鎖装置	○自動閉鎖装置	○自動閉鎖装置	
		○非常警報装置	○非常警報装置	○非常警報装置	○非常警報装置	○非常警報装置	○非常警報装置	
		○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	
		○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	
		○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	○ガス漏れ火災警報装置	
火災報知設備	火災報知設備	○警報表示	受信機に警報表示窓 () を設ける。					
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
火災報知設備	火災報知設備	○監視方式	○警報盤	○監視制御装置				
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
火災報知設備	火災報知設備	○非接地電源用分電盤	キャビネット	○鋼製	○ステンレス製			
		○ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン	○有線式	○無線式			
火災報知設備	火災報知設備	○その他	○オプション等の試験は、監督職員の指示による。					
		○工事範囲	○配管	○配線	○機器取付			
火災報知設備	火災報知設備	○電気方式	高圧	○三相3線式	6kV			
		低圧	○三相3線式	200V	○			
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式		
		○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	
火災報知設備	火災報知設備	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式	○配管方式</		

注 記

1. 新築建物完成引継し後、特記なき箇中 × 印の既設校舎用機器、ハンドホール、配管配線を撤去する。

(A)	6KV-GET 38"	(FEP80)	高圧引込	地中埋設配管配線
	EW-GEE 2.0"-6C	(FEP40)	PAS制御	
	EW-GES2.0"-3C	(FEP80)	高圧引込	
	予備	(FEP70)	PAS制御	
(B)	CV5.5"-2C	(VE28)	L8 1/2" 室	地中埋設配管配線
	FP 38"-3C	(GS4)	M1 湯水1/2"	
	CV 14"-3C	(GS6)	M2 湯水1/2"	
	CV 2"-10C	(VE42)	AL2 湯水1/2"	
(C)	CV 38"-3C	(VE54)	L5 1/2" 湯水	地中埋設配管配線
	CV 22"-3C	(VE28)	L7 湯水	
	CV 5.5"-2C	(VE28)	L8 1/2" 湯水	
	予備	(VE22)	EA, LA	

(D)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(E)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(F)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(G)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(H)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(I)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(J)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(K)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(L)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(M)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(N)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(O)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(P)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(Q)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(R)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(S)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(T)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(U)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(V)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(W)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(X)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(Y)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(Z)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(AA)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(AB)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(AC)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

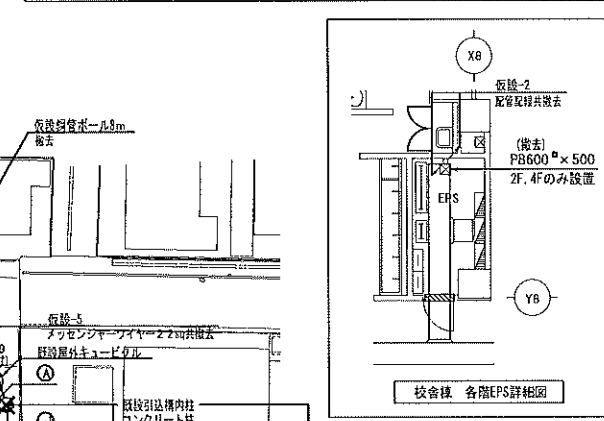
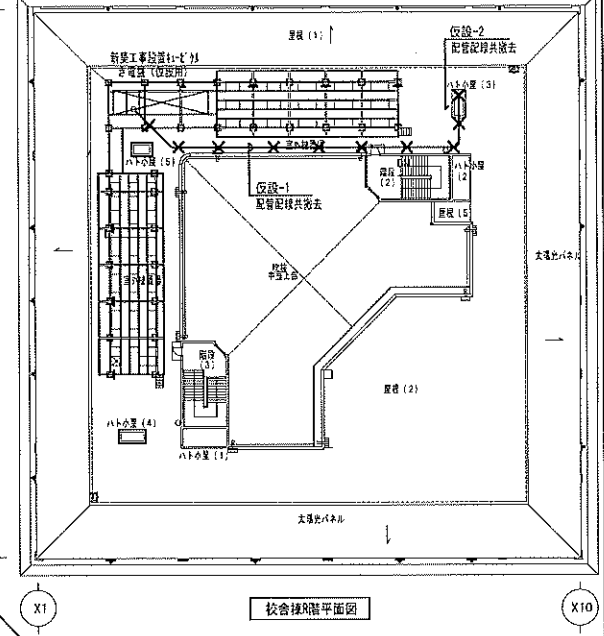
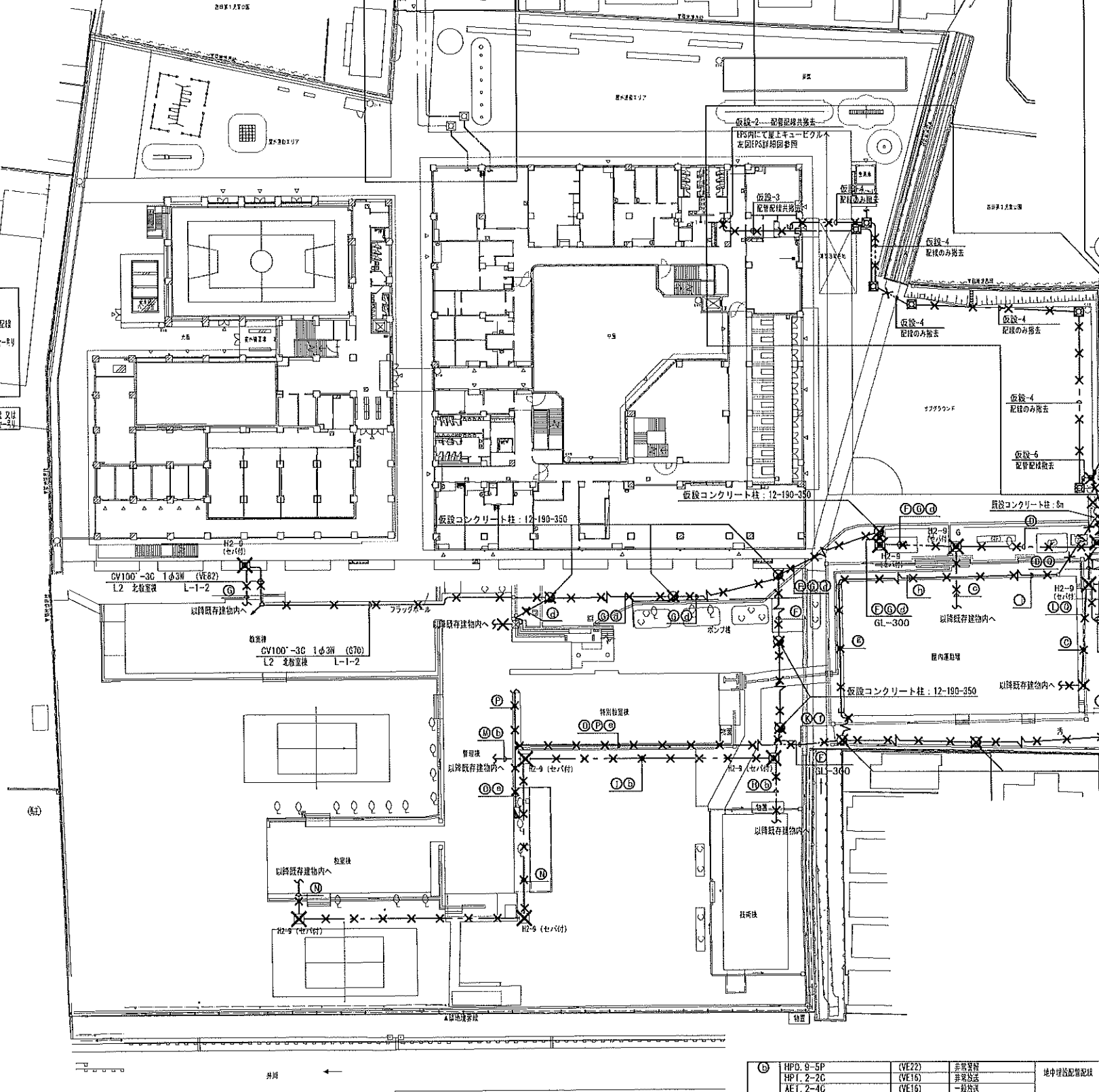
(AD)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(AE)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(AF)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(AG)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

(AH)	CV150"-3C E38"	(VE82)	L1 湯水	地中埋設配管配線
	CV100"-3C	(VE82)	L2 湯水	
	CV 38"-3C	(VE82)	L3 湯水	
	CV 22"-3C	(VE54)	L4 湯水	
(AI)	CV150"-3C E38"	(FEP100)	ハルゲン+55"	地中埋設配管配線
	CV5.5"-2C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 38"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	
	CV 22"-3C	(FEP100)	ハルゲン+55"	

凡 例

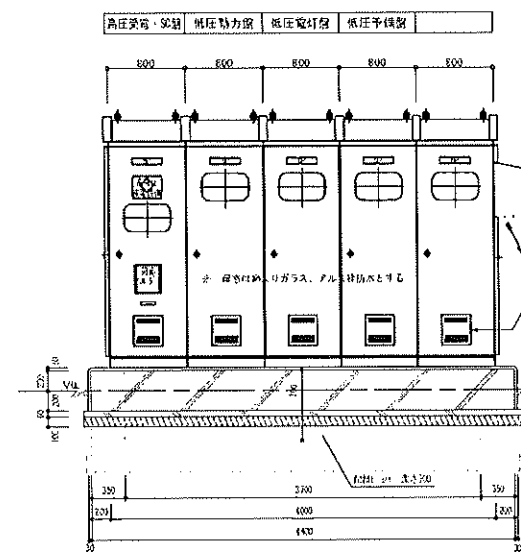
記 号	名 称	備 考
□	ハンドホール	
○	サイレン	
△	センサーライト	



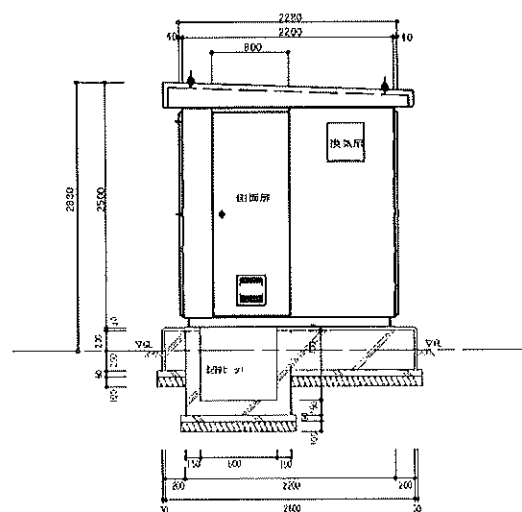
(A)	HP1. 2-3P	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	地中埋設配管配線
	HP1. 2-2C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	AE1. 2-4C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	CV3. 5"-3C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
(B)	EW-SC-2V × 2	(BP22)	カメラ	非常用電源	ケーブルラック
	EW-CE5. 5"-3C	(BP28)	センサーライト	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
(C)	EW-SC-2V × 2	(BP22)	カメラ	非常用電源	ケーブルラック
	EW-CE5. 5"-3C	(BP28)	センサーライト	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	

(D)	HP1. 2-3P	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	地中埋設配管配線
	HP1. 2-2C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	AE1. 2-4C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	CV3. 5"-3C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
(E)	EW-SC-2V × 2	(BP22)	カメラ	非常用電源	ケーブルラック
	EW-CE5. 5"-3C	(BP28)	センサーライト	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
(F)	HP1. 2-3P	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	地中埋設配管配線
	HP1. 2-2C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	AE1. 2-4C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
	CV3. 5"-3C	(FEP50)	ハルゲン+38"	非常用電源	
(G)	EW-SC-2V × 2	(BP22)	カメラ	非常用電源	ケーブルラック
	EW-CE5. 5"-3C	(BP28)	センサーライト	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	
	EW-HP1. 2-10P	(BP28)	サイレン	非常用電源	

配置図 4 (既存撤去)

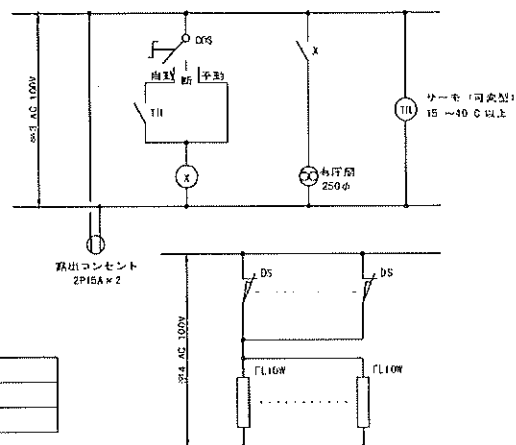


新設屋外型キュービクル参考正面図・基礎参考図

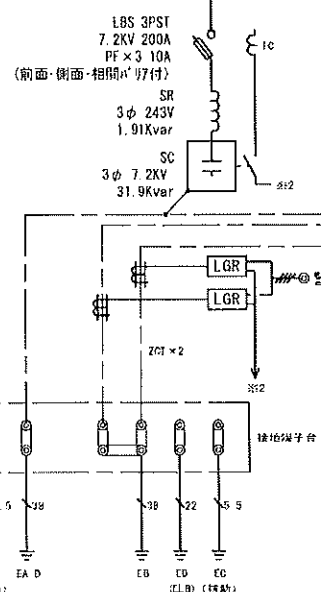
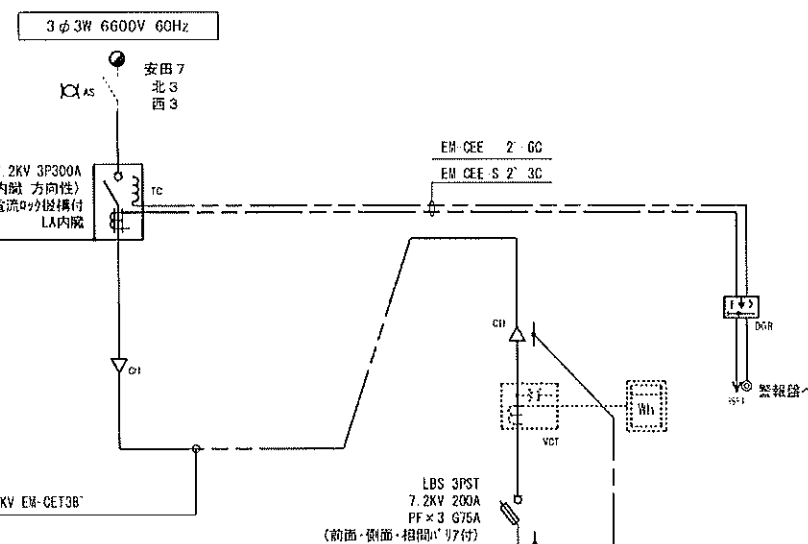


新設屋外型キュービクル参考側面図・基礎参考図

(注) 寸法は全て参考寸法とする。



AL1	高圧受電 (電灯)
	高圧受電 (動力)
	キュービクル異常



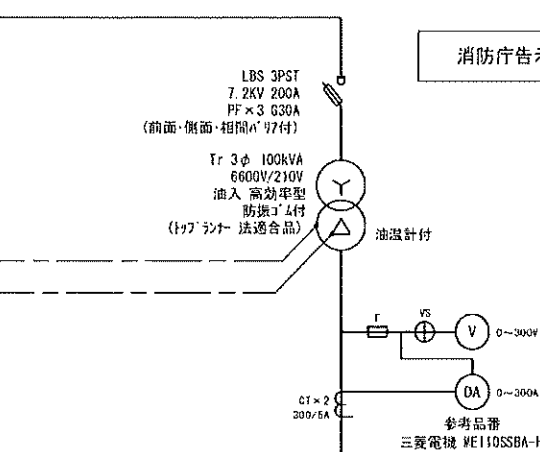
負荷No	負荷名称	単位	容量 (kVA)	電圧 (V)	電流 (A)	電圧降下 (V)	電圧変動 (V)	電圧変動率 (%)	電圧変動許容率 (%)
L1	高圧受電・分断	1	42.1	6600	100	100	100	100	100
L2	高圧動力源	1	20.0	6600	100	100	100	100	100
L3	高圧電灯源	1	20.0	6600	100	100	100	100	100
L4	高圧予備機	1	10.0	6600	100	100	100	100	100
L5	高圧受電・分断	1	19.2	6600	100	100	100	100	100
L6	高圧動力源	1	8.0	6600	100	100	100	100	100
L7	高圧電灯源	1	8.0	6600	100	100	100	100	100
L8	高圧予備機	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
L9	高圧受電・分断	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
L10	高圧動力源	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
※1	高圧電灯源	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
※2	高圧予備機	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
※3	高圧受電・分断	1	1.0	6600	100	100	100	100	100

新設 屋外型高圧キュービクル 単線結線図

注 記 事 項

- (1) 計器類は全て広角型・VT・CTはモールド型とする。
- (2) 電流計 (低圧用) はデジタルデマンドメーターを使用すること。
- (3) 分岐回路用ブレーカーは全て埋込型フラッシュプレート付とする。
- (4) 特記箇所を除き低圧盤表面は銅板バーにて製作すること。
- (5) 特記箇所を除く低圧回路で一般配線を使用する箇所は耐熱電線 (HIE) を使用すること。
- (6) 第2種接地抵抗値は関西電力との協議値とする。
- (7) キュービクルは全面底板付とする。(ケーブル立上り箇所は2分割底板取付とする。)
- (8) キュービクルは内面、外面共指定色板付塗装仕上げとする。
- (9) キュービクルの架台チャンネルは溶接垂鉛メッキ品とする。
- (10) キュービクル基礎は基礎詳細図により築造するも現場係員と充分協議の上施工すること。
- (11) 内部の点検通路上部、左右に透明アクリルパネルを取付ること。
- (12) アンカーボルトは基礎鉄筋より引出しとし、建築設備耐震設計施工指針によること。
- (13) 低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。
- (14) キュービクルの寸法は参考とし、特に幅寸法は取付 MCB にて検討し製作すること。
- (15) 低圧送電後全負荷試験を行い結果報告をする。(変圧器余裕の状況・相バランス等)
- (16) 撤去処分後変圧器の地盤埋設 PCB 検査後 PCB 混入の無い変圧器は関係法令に従い処分する。

消防庁告示第7号適合品



負荷No	負荷名称	単位	容量 (kVA)	電圧 (V)	電流 (A)	電圧降下 (V)	電圧変動 (V)	電圧変動率 (%)	電圧変動許容率 (%)
M1	高圧受電・分断	1	15.0	6600	100	100	100	100	100
M2	高圧動力源	1	5.0	6600	100	100	100	100	100
M3	高圧電灯源	1	5.0	6600	100	100	100	100	100
M4	高圧予備機	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
M5	高圧受電・分断	1	11.2	6600	100	100	100	100	100
M6	高圧動力源	1	8.5	6600	100	100	100	100	100
M7	高圧電灯源	1	18.1	6600	100	100	100	100	100
※1	高圧予備機	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
※2	高圧受電・分断	1	1.0	6600	100	100	100	100	100
※3	高圧動力源	1	1.0	6600	100	100	100	100	100

撤去

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (100) L-1-A
HP

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (30) 外付ホース継手
HP

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (30) HGL
HP

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (30) LGL
HP

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (100) L-1-A
HP

CV150 $\times$ 36 E30 ϕ (100) 分岐口継手
HP

(100) 継手用ホース継手
HP

(50) 継手用ホース継手
HP

(50) 継手用ホース継手
HP

(30) 継手用ホース継手
HP

(10) 継手用ホース継手
HP

CV80 $\times$ 36 E30 ϕ (30) 外付回路
HP

CV80 $\times$ 36 E30 ϕ (50) 内付回路
HP

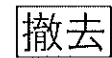
雨水管線 (PFAK)
380 $\times$ 36 E14 ϕ (50) 雨水管継手
5P

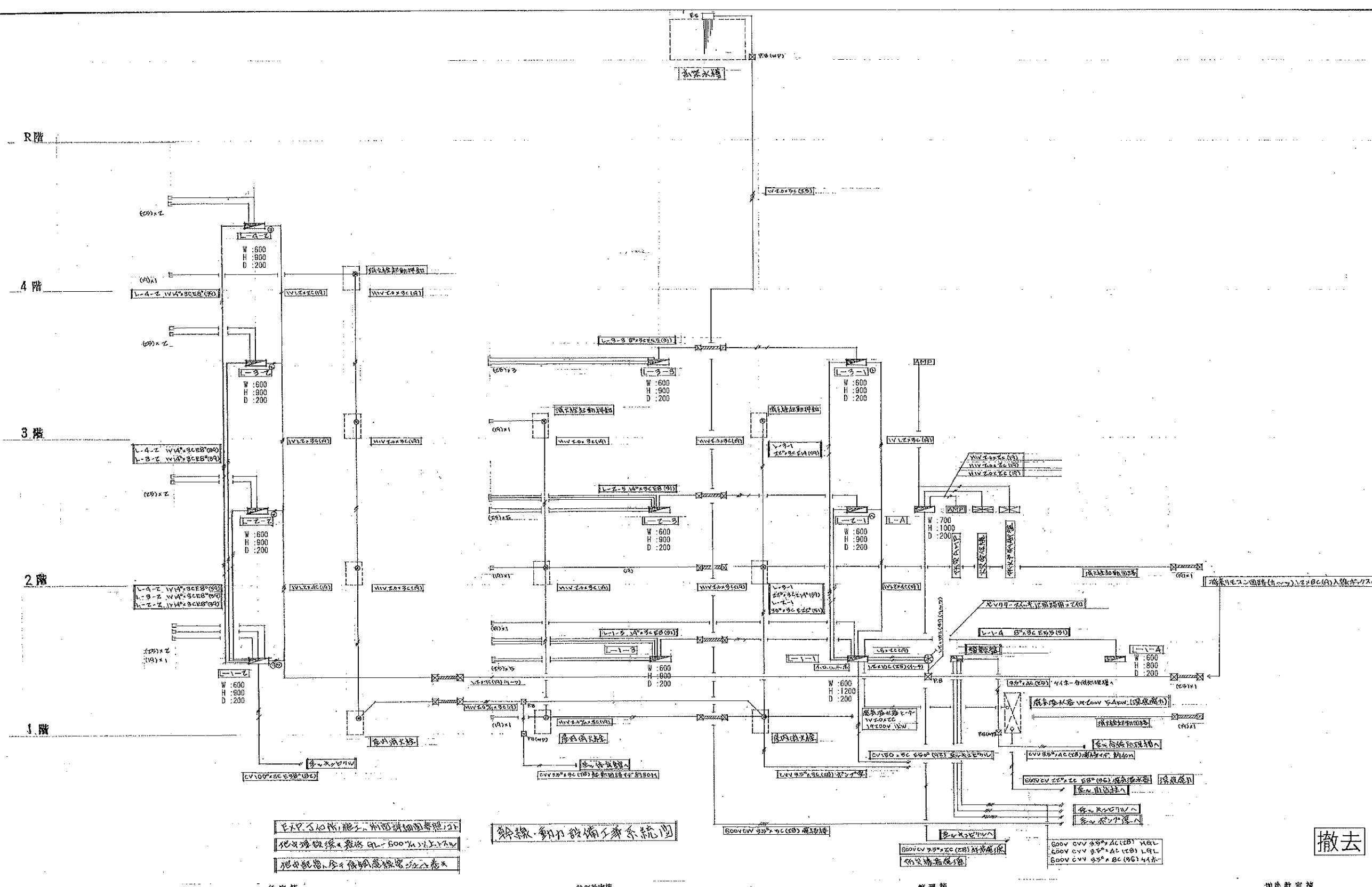
CV140 $\times$ 36 E30 ϕ (50) 雨水管継手
5P

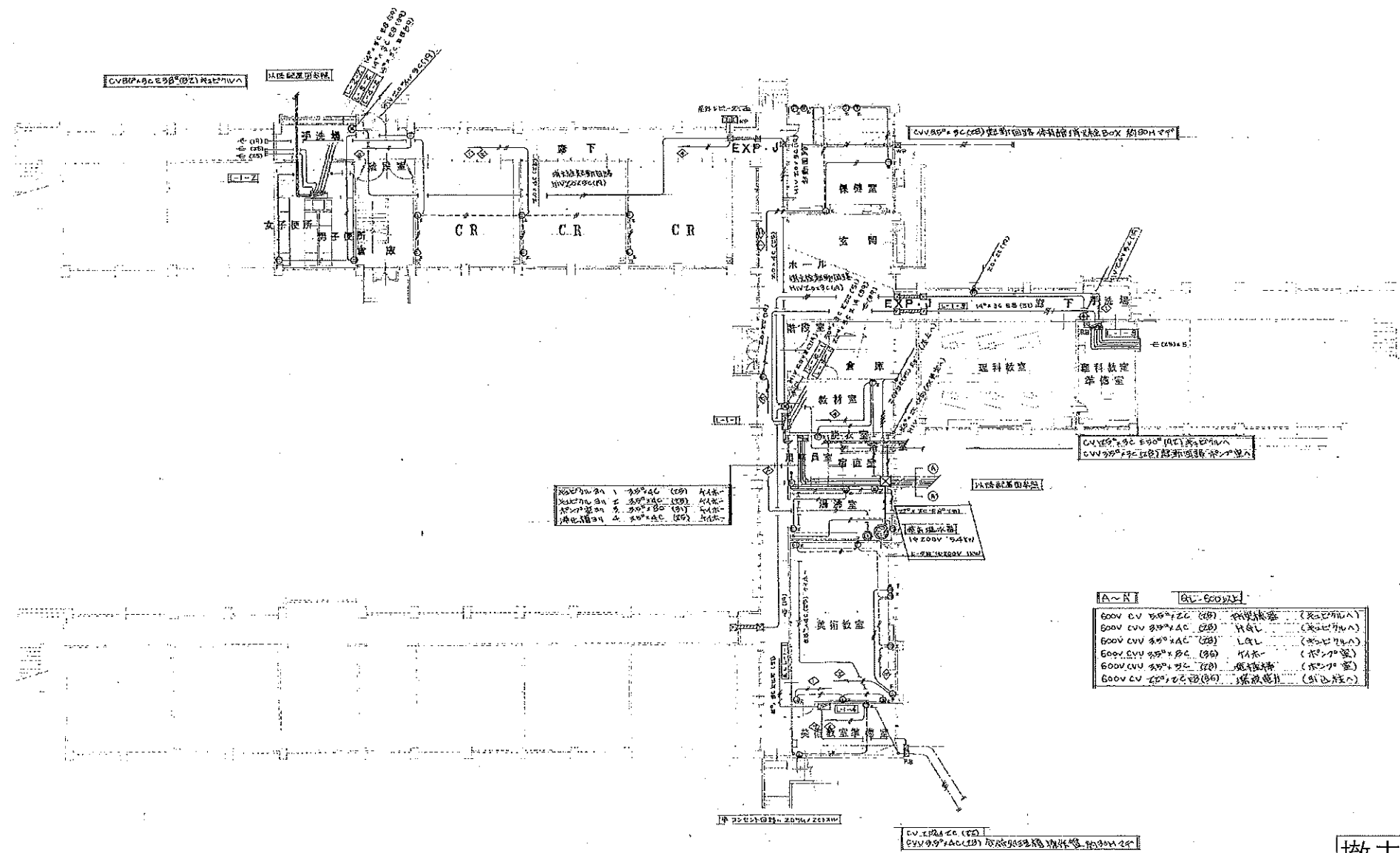
(100) 雨水管継手
HP

(50) 雨水管継手
HP

(100) 雨水管継手
HP







1階平面図

撤去

株式 類設計室
会 社
一級建築士事務所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

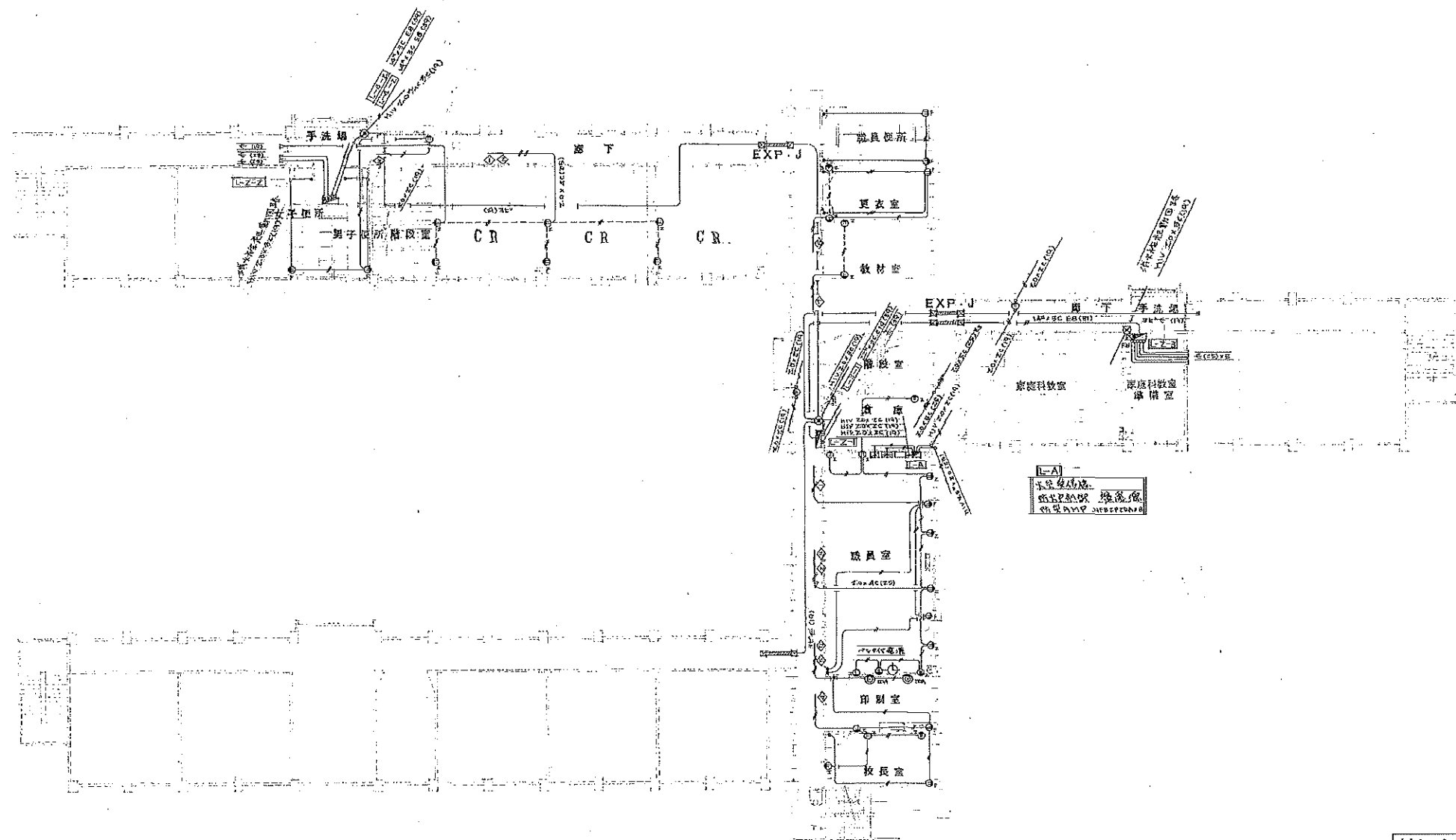
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

鈴木 邦彦
深瀬 隆之
担 当

作 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
動力・コンセント設備 1階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-007



2 階 平 面 図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

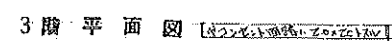
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

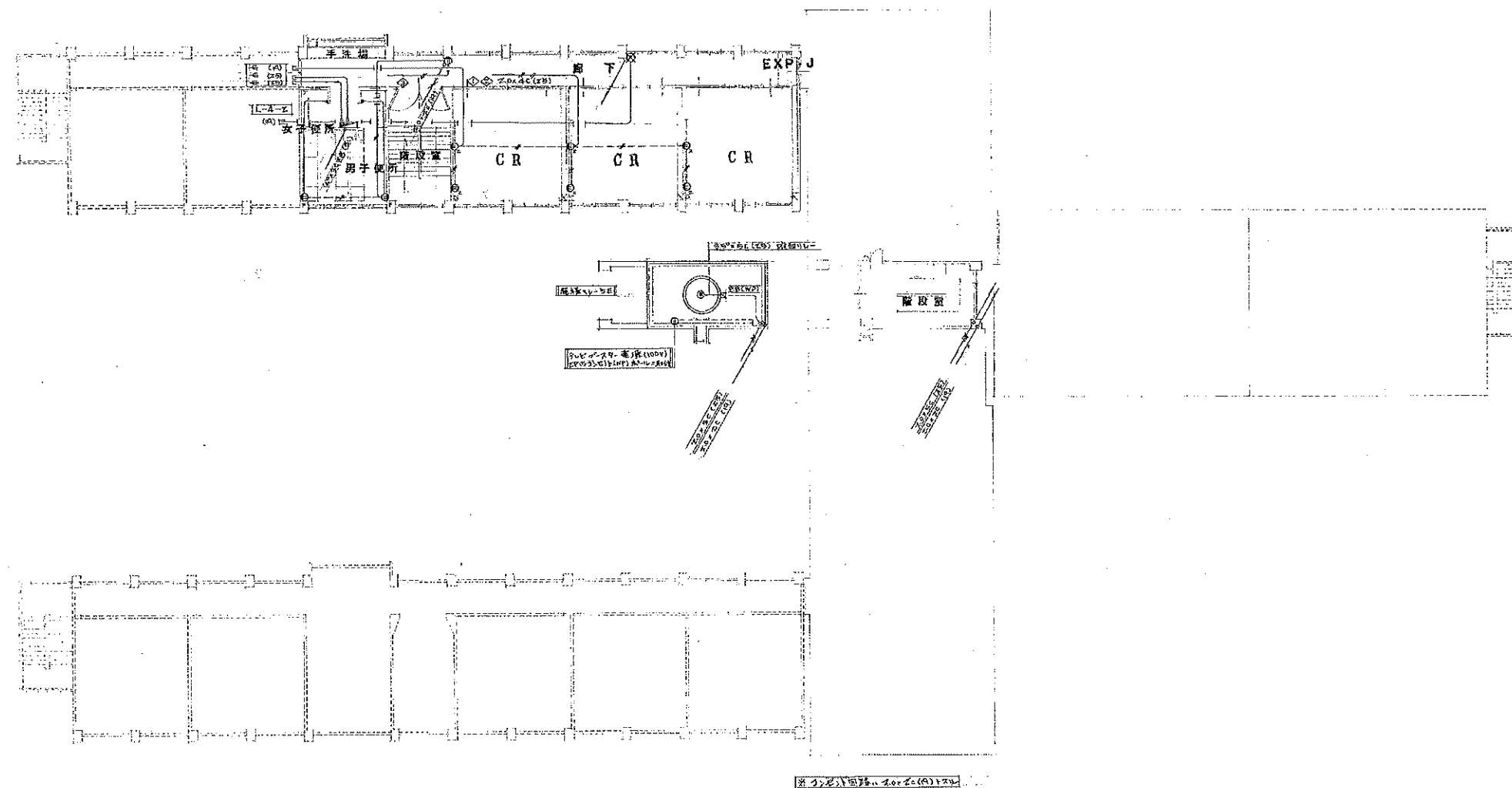
工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
動力・コンセント設備 2階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-008



株式 類設計室
会社
一級建築士事務所

面 NO.
三-009



4 階 平 面 図

撤去

株式 類設計室
会社 一級建築士事務所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

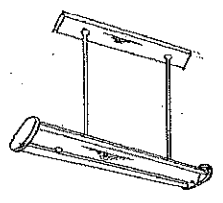
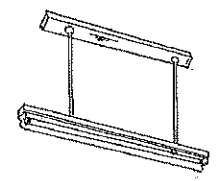
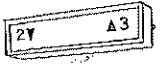
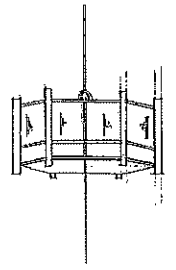
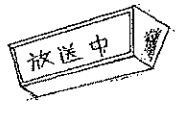
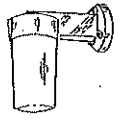
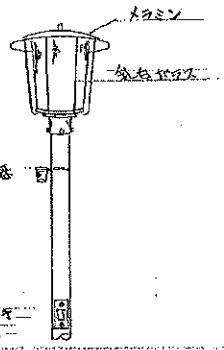
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当 鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作 成	第 1 回	第 2 回	第 3 回
第 1 回	-	-	-
第 2 回	-	-	-
第 3 回	-	-	-

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
動力・コンセント設備 4階平面図 縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

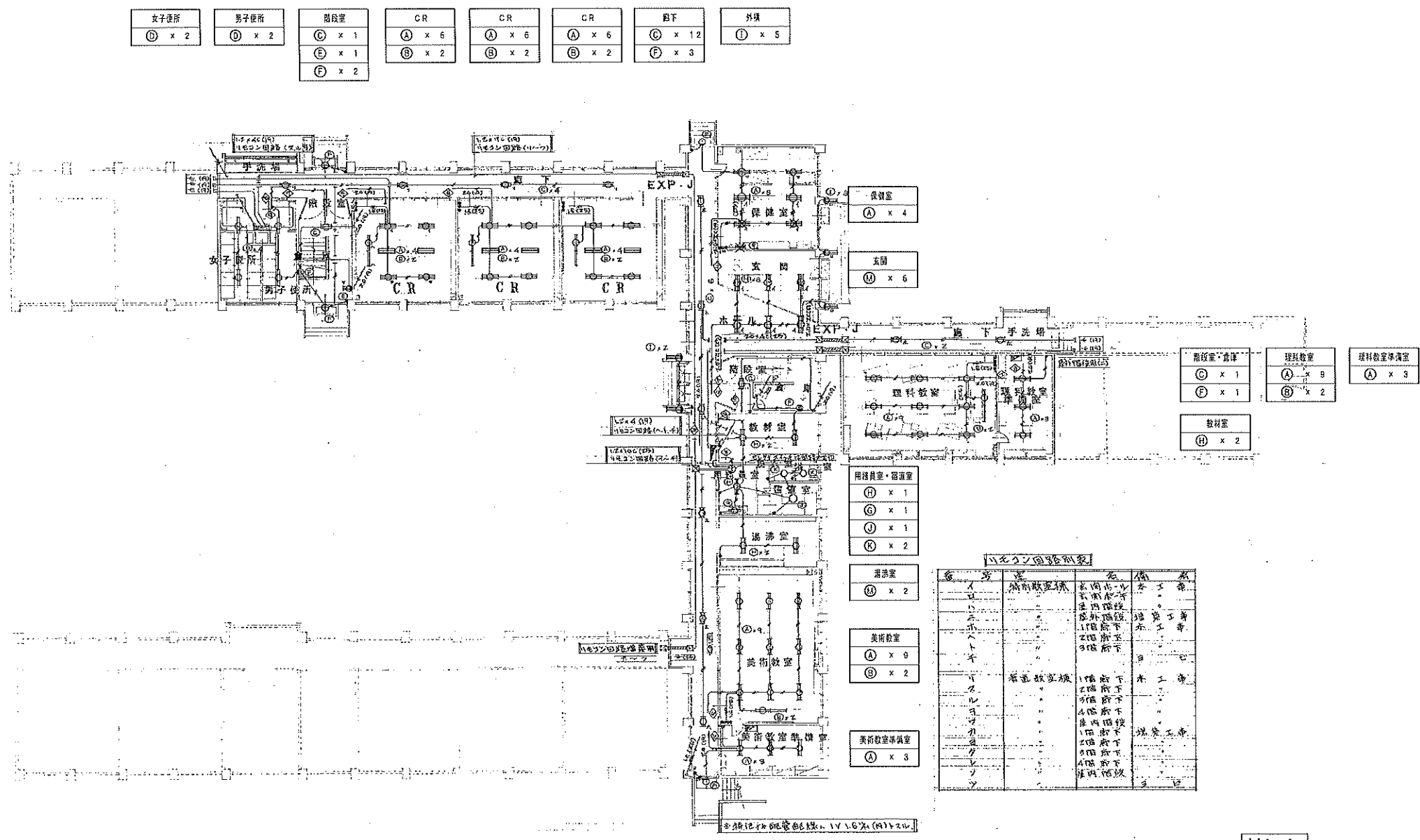
図面NO.
E-010

					
FL 40Wx2 12110 型 (H型)	FL 40Wx1 12110 型 新設・改修工事用器具 器具照明	FL 20Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 40Wx1 直付 器具照明 器具照明	FL 20Wx1 直付 器具照明 器具照明	FL 60W 直付 器具照明 器具照明
					
FL 10Wx1 直付 器具照明 器具照明	FL 40Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 20Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 40Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 60W 直付 器具照明 器具照明	FL 10Wx1 直付 器具照明 器具照明
					
FL 40Wx1 直付 器具照明 器具照明	FL 60W 直付 器具照明 器具照明	FL 20Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 40Wx2 直付 器具照明 器具照明	FL 60W 直付 器具照明 器具照明	FL 10Wx1 直付 器具照明 器具照明

器具照明器具の設置位置は、図面に示す通りとする。

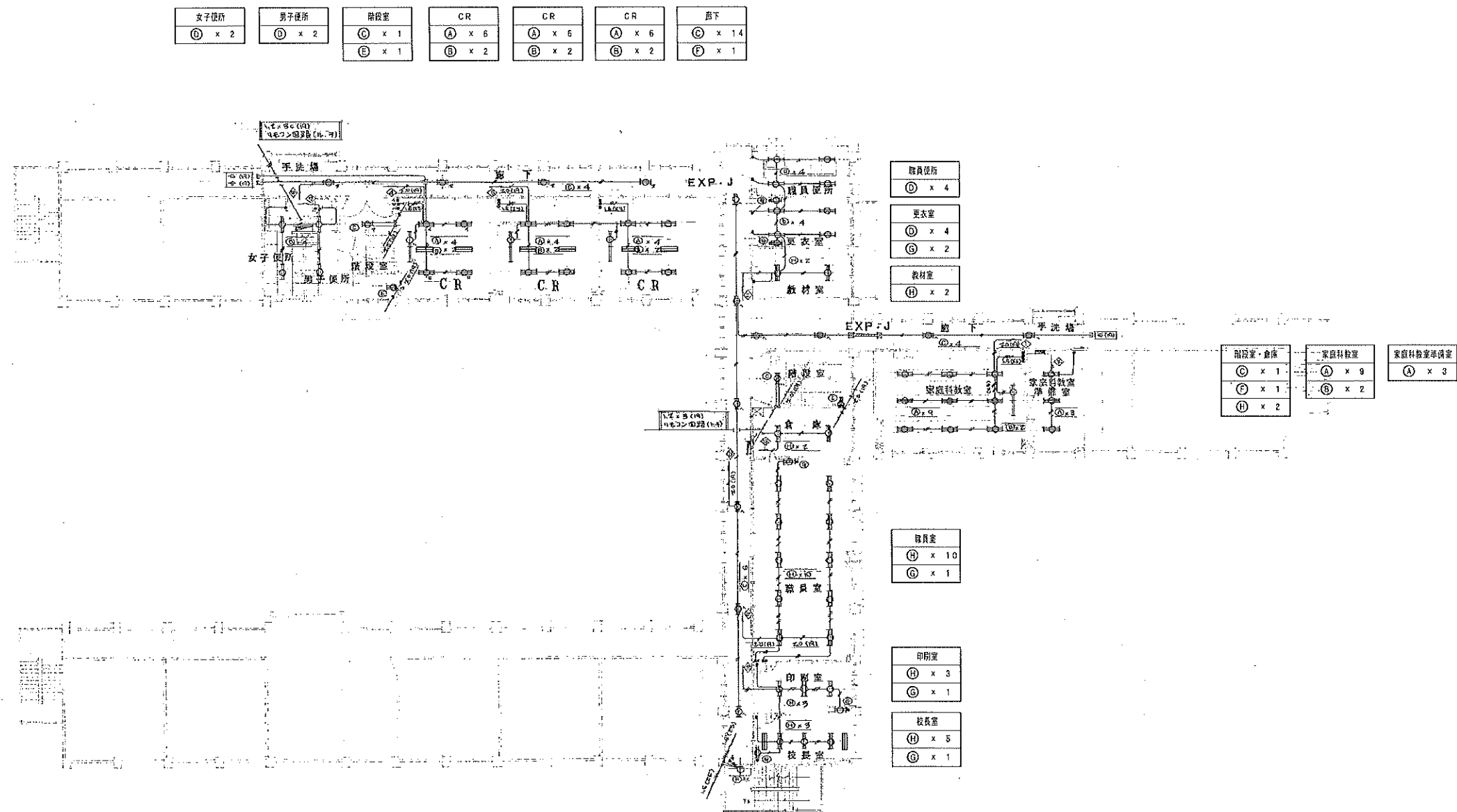
①	器具照明器具	器具照明
②	器具照明器具	器具照明
③	器具照明器具	器具照明

撤去



1階平面図

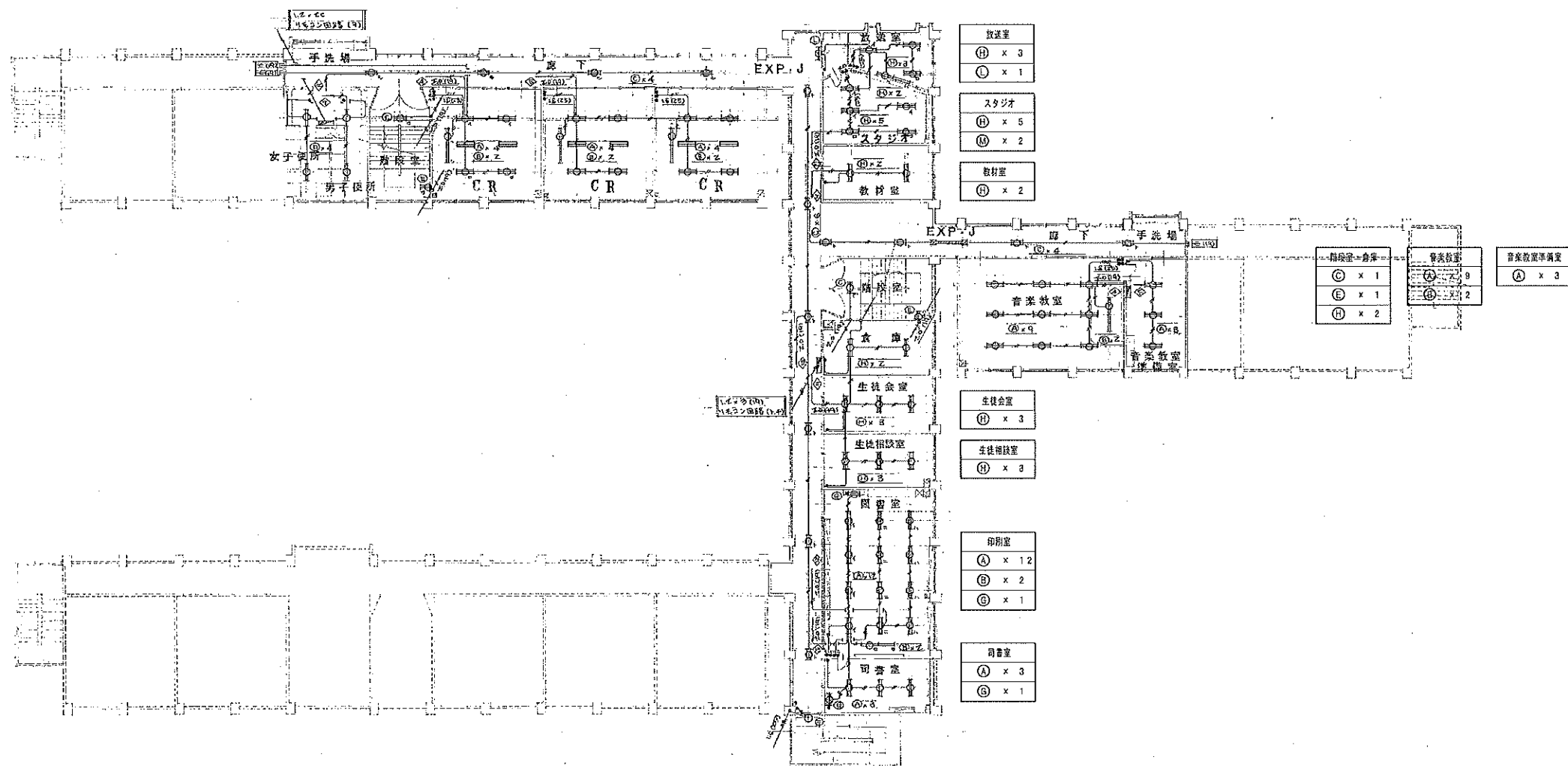
撤去



2階平面図

撤去

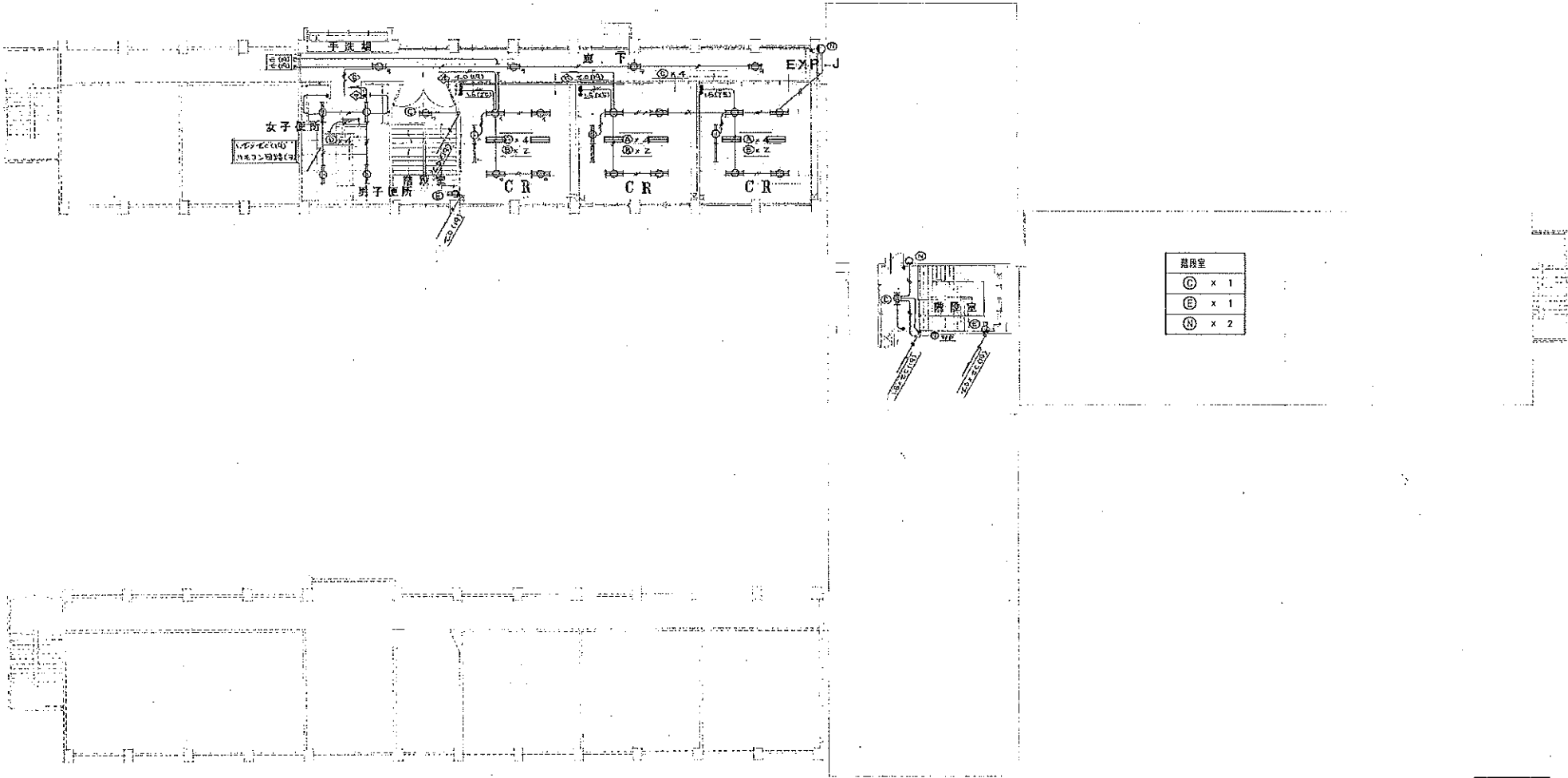
女子便所	男子便所	階段室	CR	CR	CR	廊下
⑩ x 2	⑩ x 2	⑩ x 1	① x 6 ② x 2	① x 6 ② x 2	① x 6 ② x 2	③ x 14 ④ x 1



3階平面図

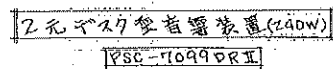
撤去

女子便所	男子便所	階段室	CR	CR	CR	廊下
㊦ x 2	㊦ x 2	㊦ x 1 ㊦ x 1	㊦ x 6 ㊦ x 2	㊦ x 6 ㊦ x 2	㊦ x 6 ㊦ x 2	㊦ x 4 ㊦ x 1

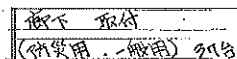
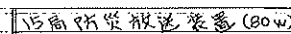


4 階 平 面 図

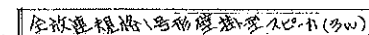
撤去



不心也，台數ハ新陳國個行ハ不心也

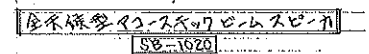


両面スピンナ(SW) SBW-1016



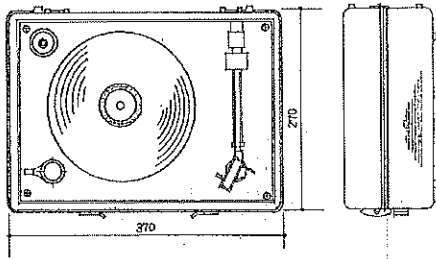
陸掛型ノロ-力 (3W)

SBY-616



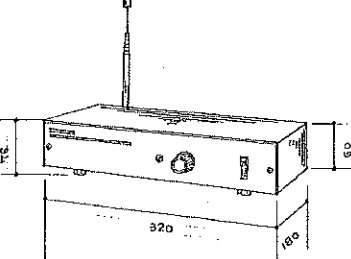
Technical drawing of a vertical rectangular object, possibly a lamp or container. The drawing shows two views: a front view on the left and a side view on the right. The front view has a grid pattern and two circular cutouts. Dimensions are indicated: 1000 for the width, 500 for the height, and 125 for the depth. A small detail of a handle or base is shown at the bottom left.

撤去



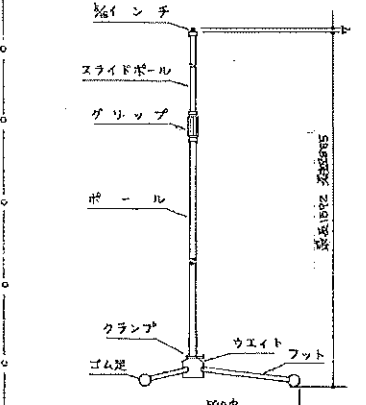
機種名	ステレオレコードプレーヤー PRP-3008
周波数	40~20,000Hz (可変周波数1/2倍)
レコード	8cm, 10cm, 12cm (1000Hz以上)
周波数特性	10~10,000Hz
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1W
寸法	W: 340 H: 210 D: 210

放送室 1台



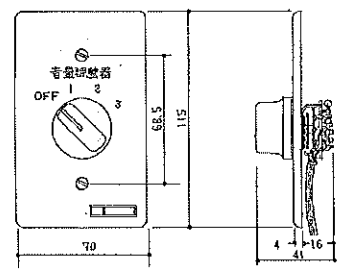
機種名	ポータブルラジオ WT-90
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



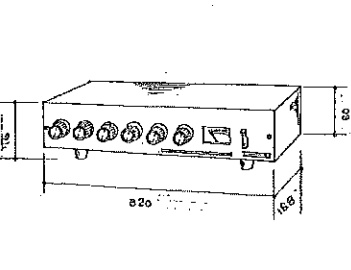
機種名	マイクスタンド STD-280
周波数	50~10,000Hz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



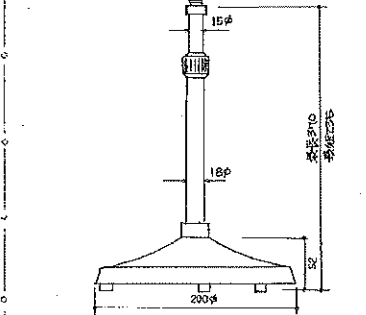
機種名	ポータブルラジオ SC-10
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



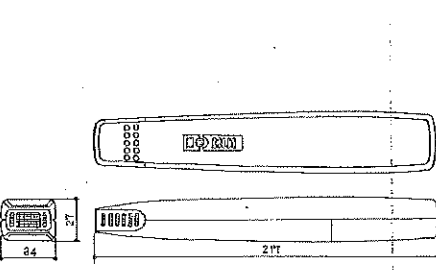
機種名	ポータブルラジオ MI-30
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



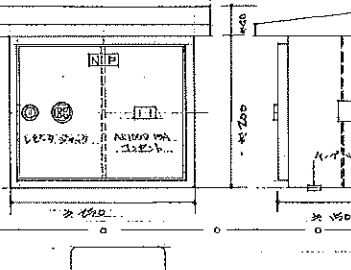
機種名	マイクスタンド STD-220C
周波数	50~10,000Hz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



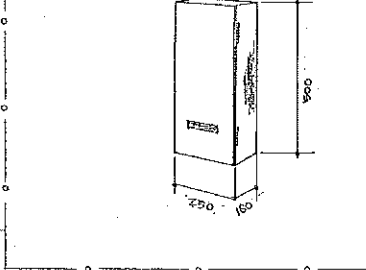
機種名	ポータブルラジオ WM-70
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



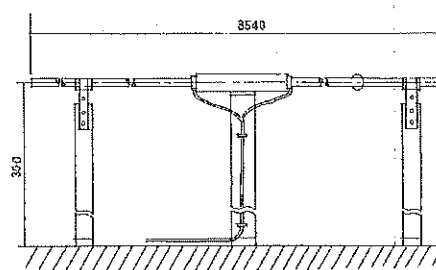
機種名	ポータブルラジオ MI-30
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



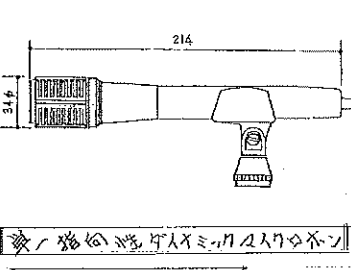
機種名	マイクスタンド STD-280
周波数	50~10,000Hz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



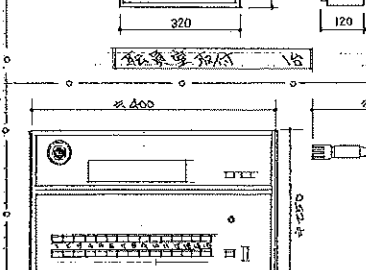
機種名	ポータブルラジオ WA-400
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台



機種名	ポータブルラジオ MI-30
周波数	530~1600kHz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

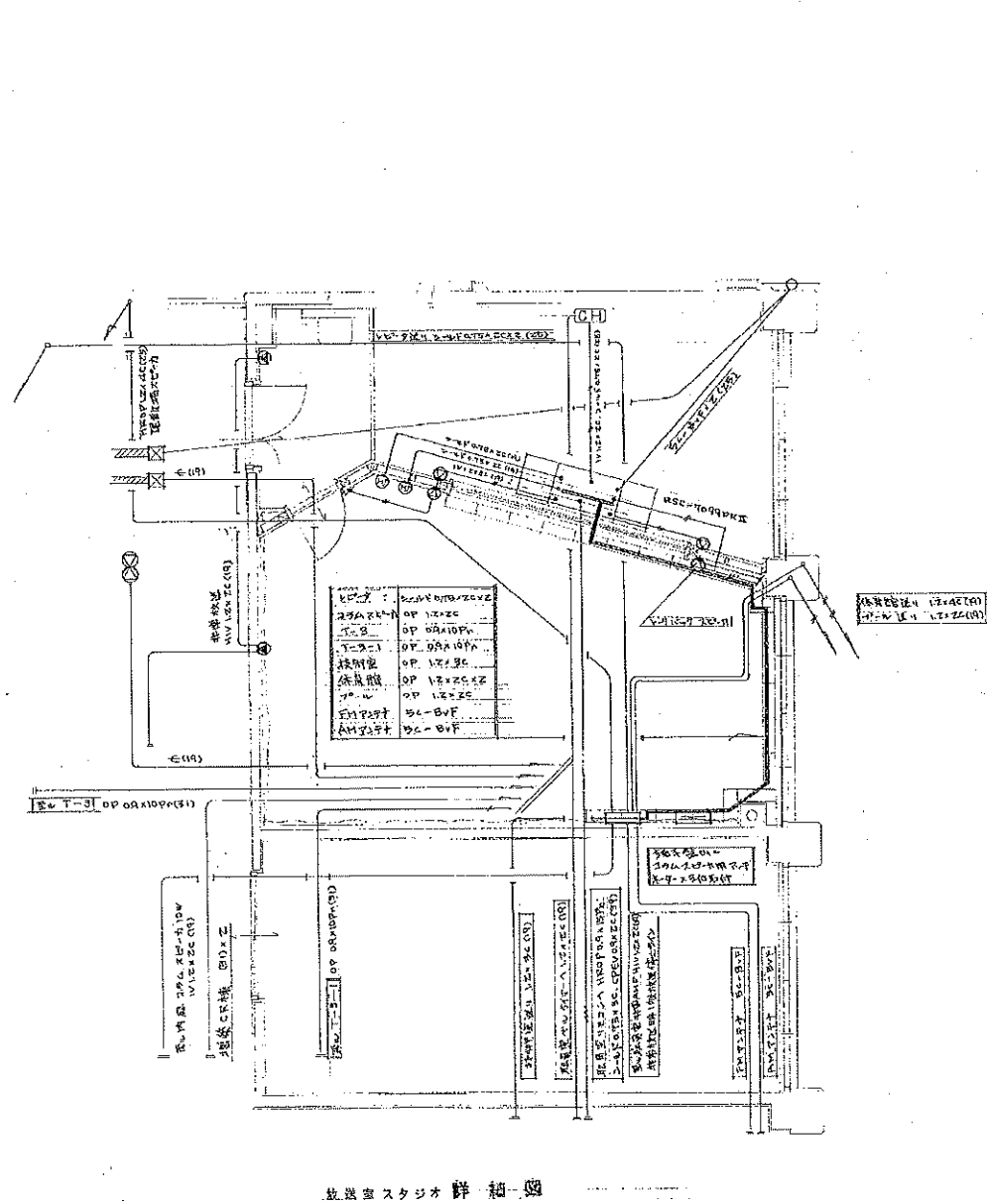
放送室 1台



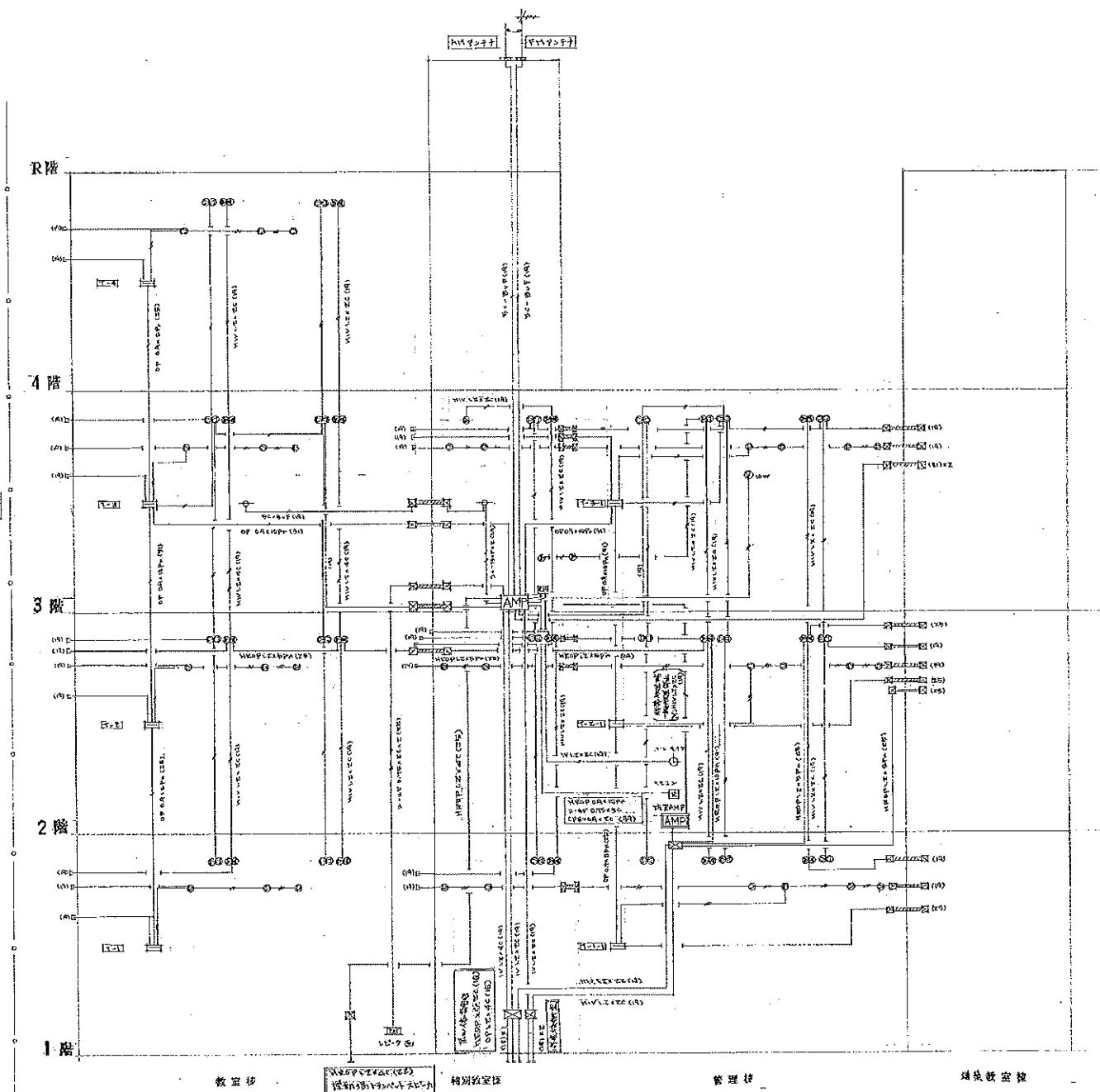
機種名	マイクスタンド STD-280
周波数	50~10,000Hz
アンテナ	可伸縮式アンテナ (10m)
周波数特性	100~10,000Hz
電源	乾電池 (1.5V x 2)
消費電力	0.1W
寸法	W: 180 H: 100 D: 100

放送室 1台

撤去



放送室スタジオ 詳細図



撤去

株式 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

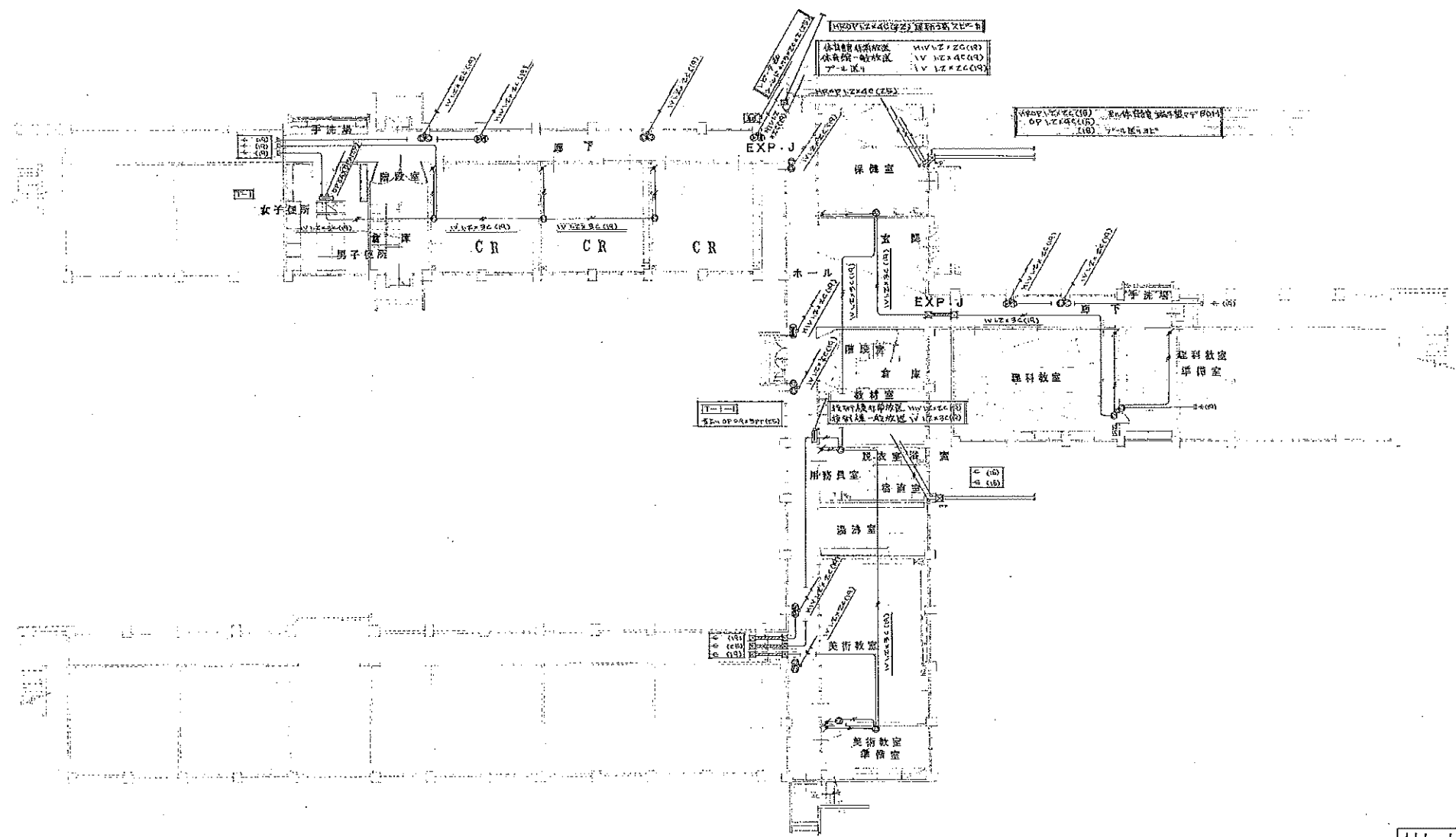
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担当 鈴木 邦彦
作成 第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
放送設備 系統図

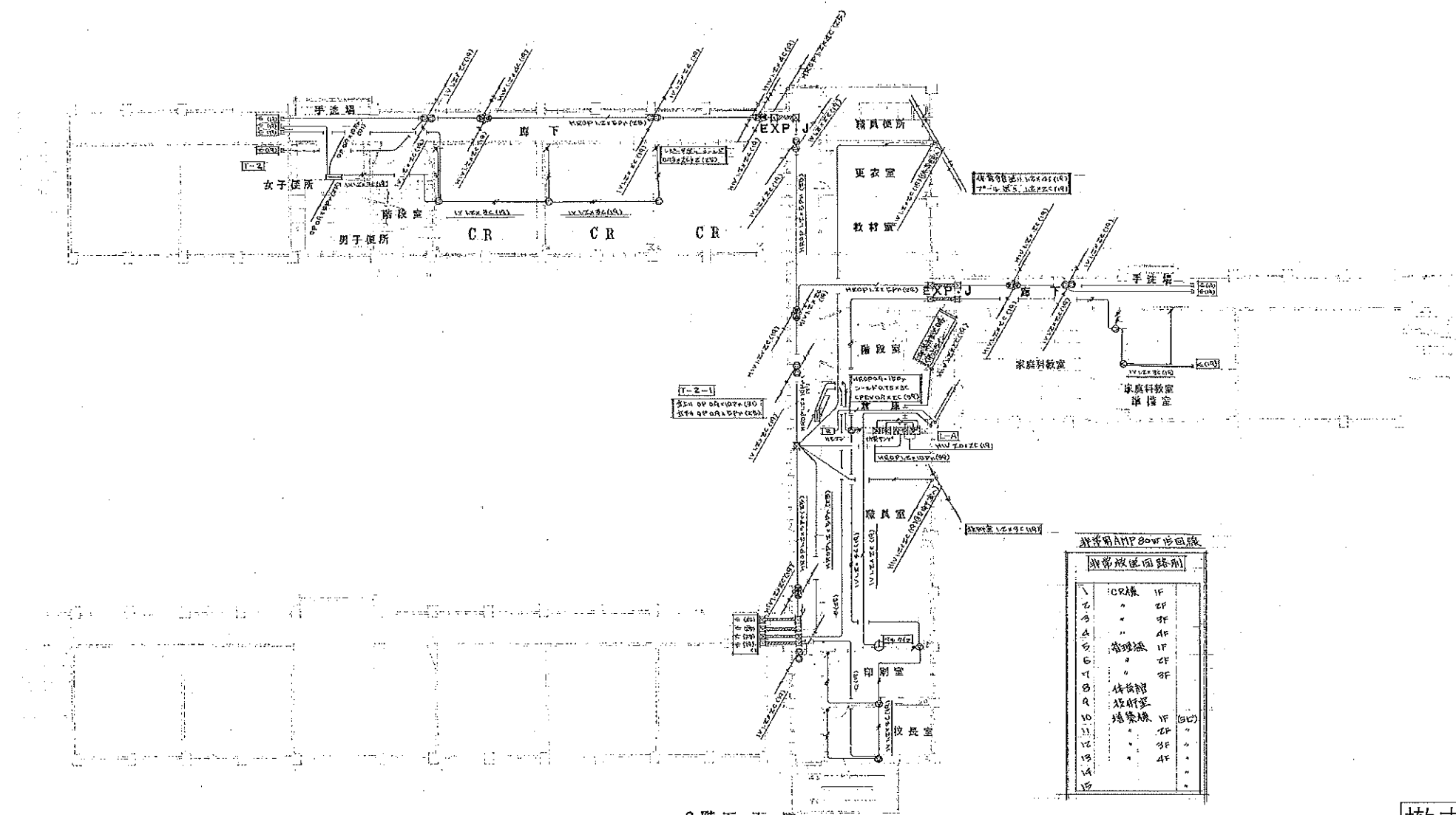
縮尺 A1: -
A3: -

図面NO. E-018



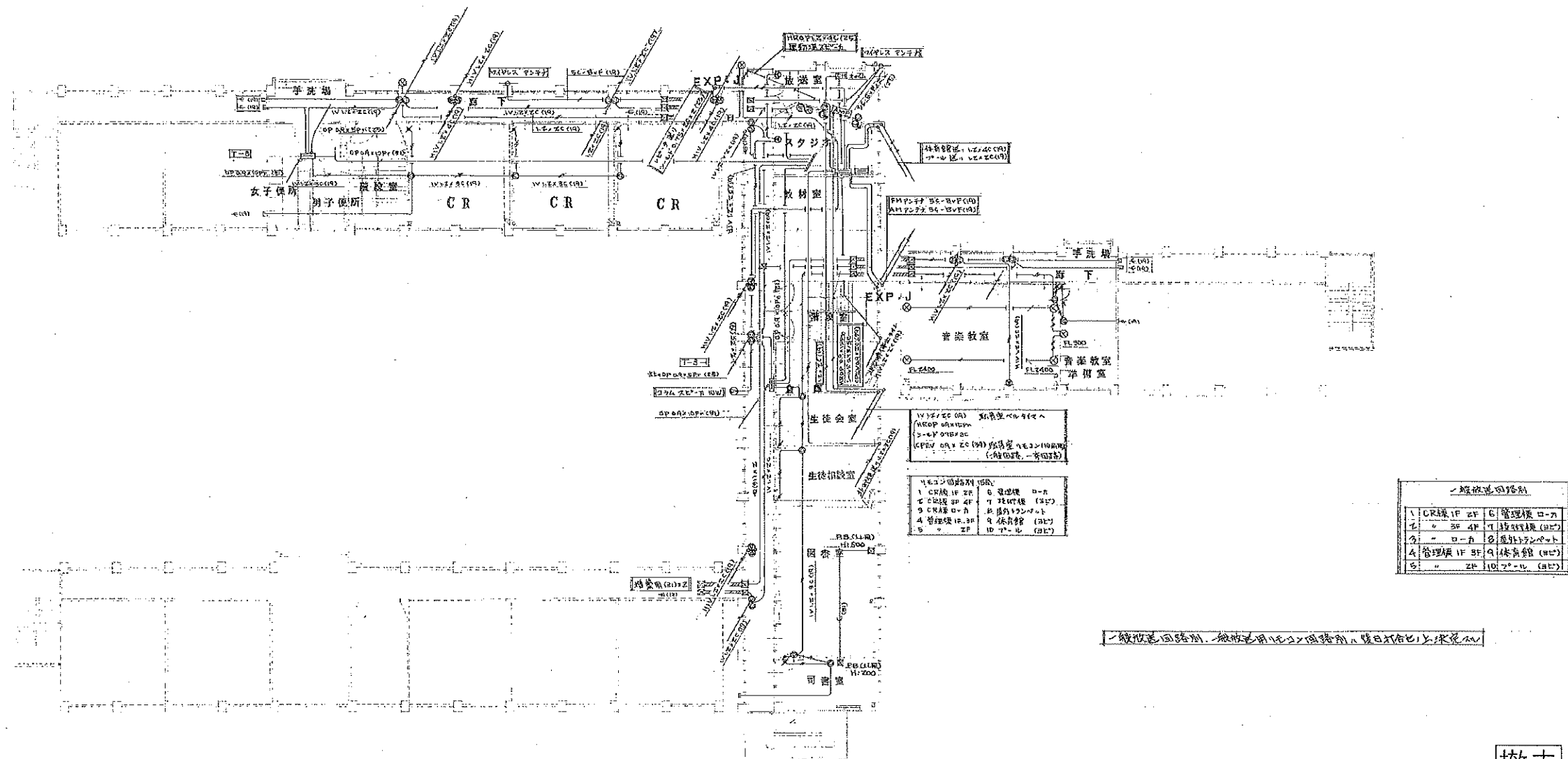
1 階平面図

撤去



2階平面図

撤去



3 階 平 面 図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-36-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
資 源 直

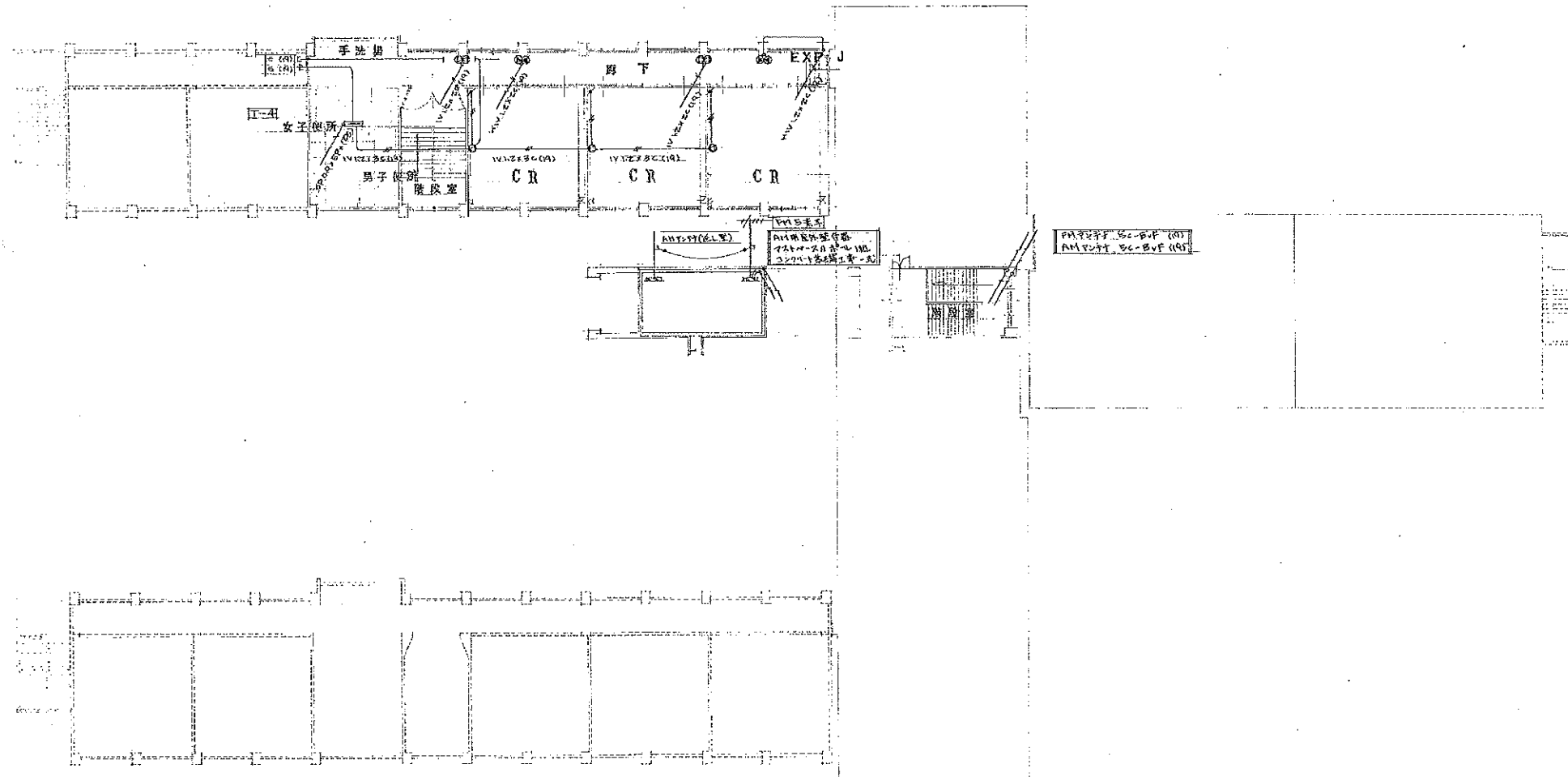
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣 重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴 木 邦彦

担 当 鈴木 邦彦
作 成 第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
放送設備 3階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-021



4 階 平 面 図

撤去

株式 類設計室
会社
一級建築士事務所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

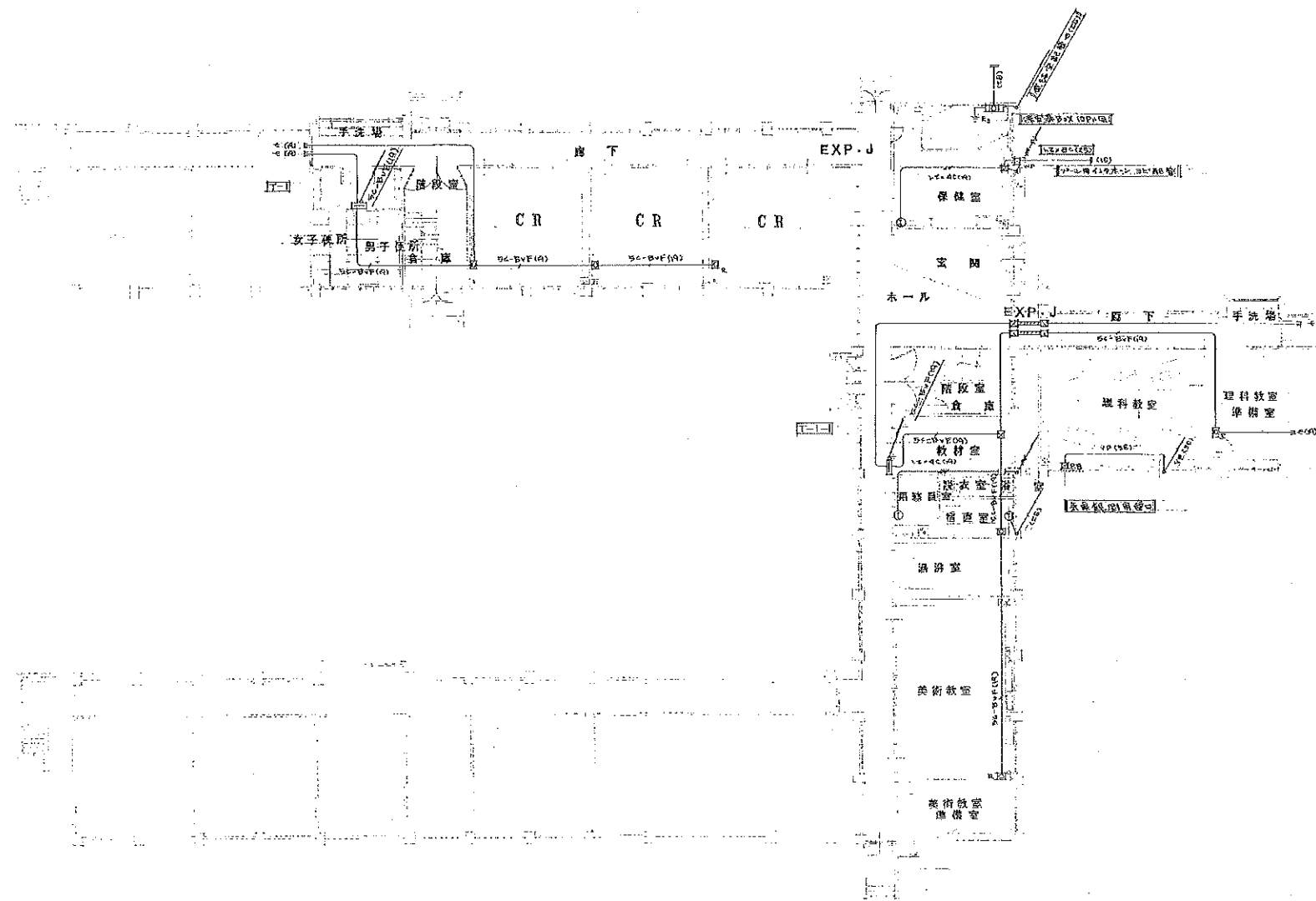
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

相 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之
成 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
放送設備 4階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-022



1階平面図

撤去

株式 類設計室
会 社
一級建築士事務所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-30-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

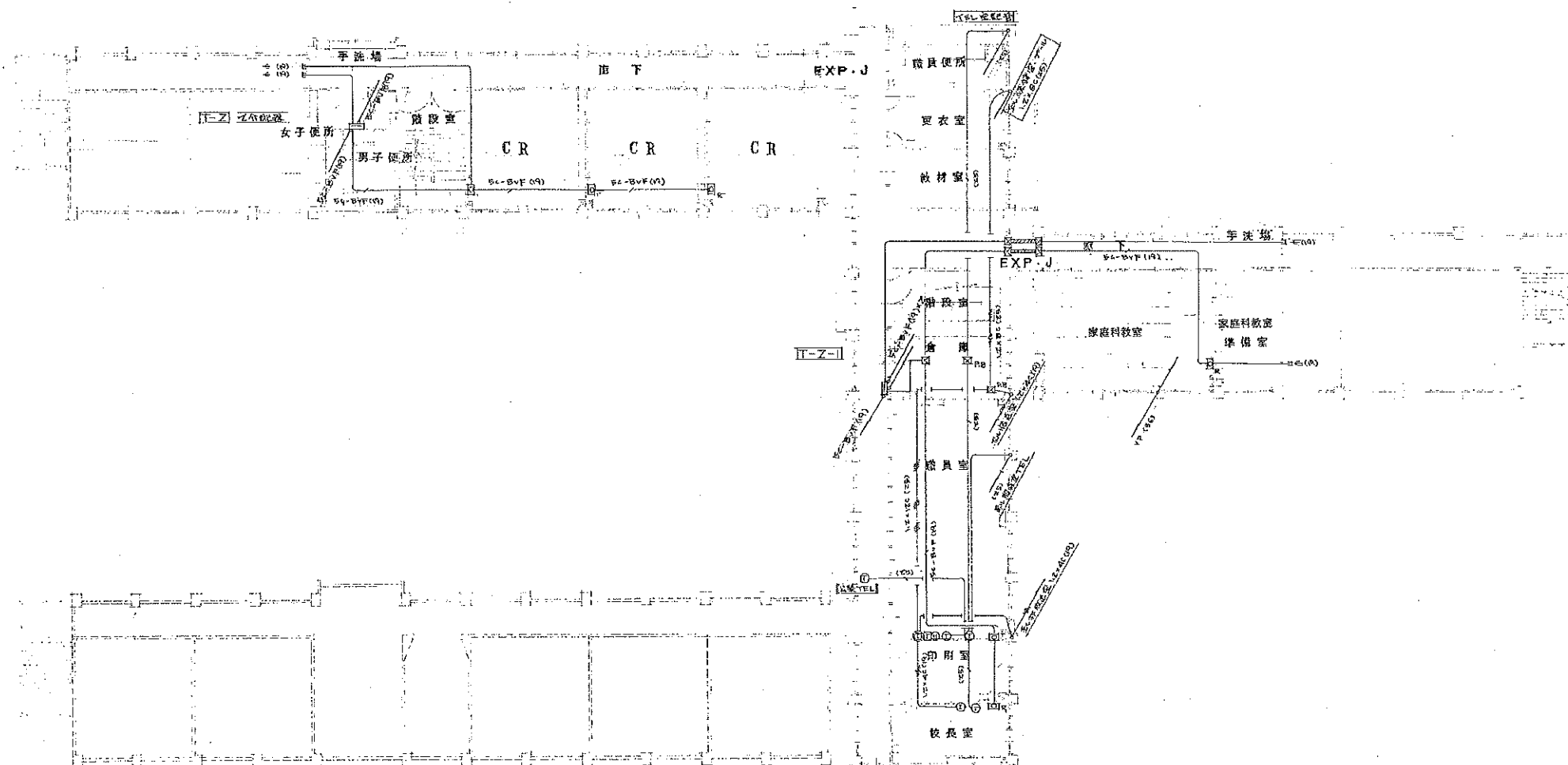
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之
成 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
弱電設備 1階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

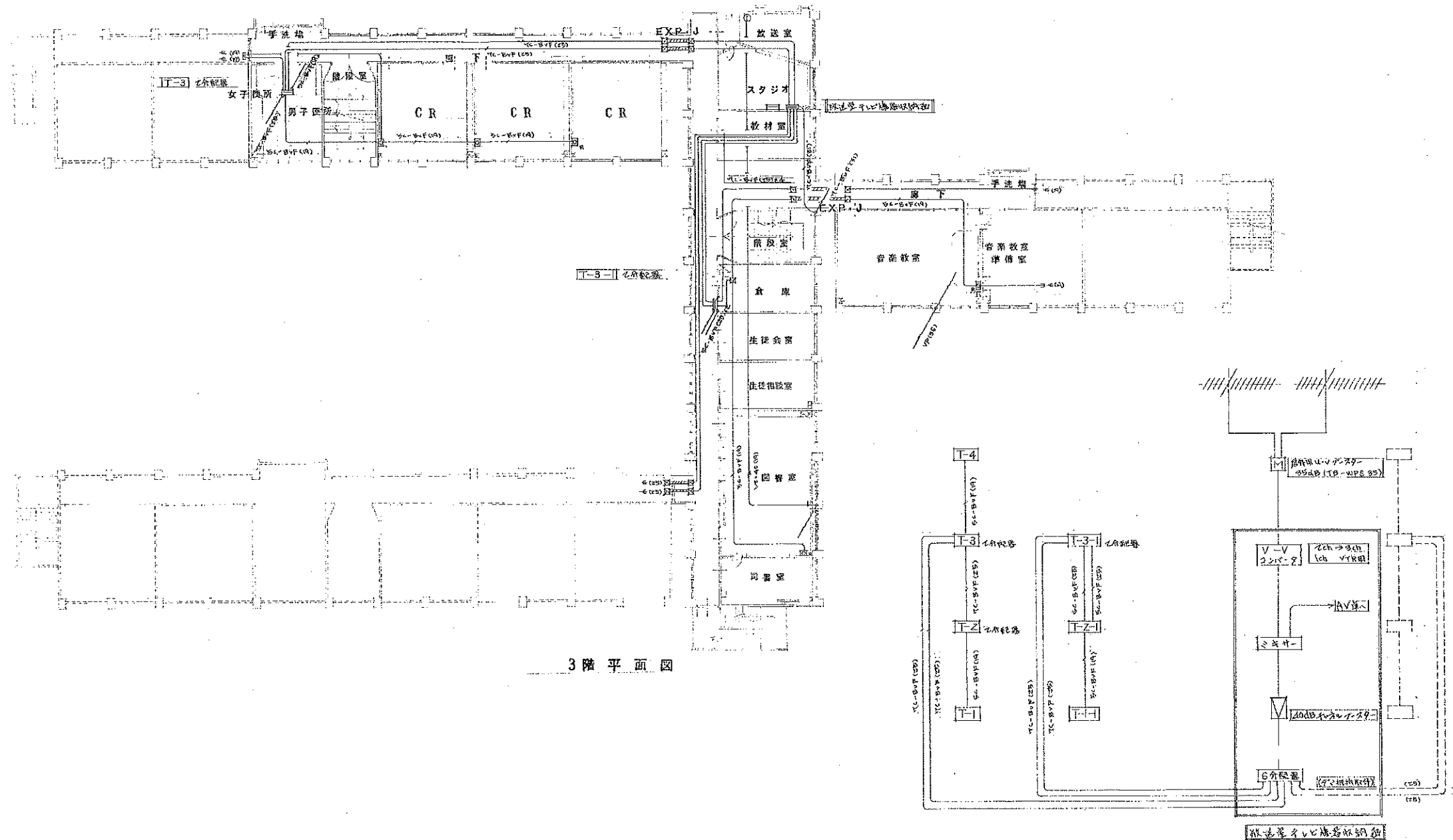
図面NO.
E-024



2階平面図

撤去

株式 会社 類設計室 一級建築士事務所	本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-30-3 蒲田朝日ビル4F 大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	設計 一級建築士 大臣登録第311846号 齋藤 直 構造設計一級建築士 第5621号 一級建築士 大臣登録第235240号 廣重 圭一 設備設計一級建築士 第4707号 一級建築士 大臣登録第358739号 鈴木 邦彦	担 当 鈴木 邦彦 深瀬 隆之	作 成 第1回 第2回 第3回	工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事		図面NO. E-025
					図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟	縮尺 A1: 1/200	
					弱電設備 2階平面図	A3: 1/400	



株式 類設計室
会社 一級建築士事務所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号 齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号 一級建築士 大臣登録第235240号 廣重 圭一

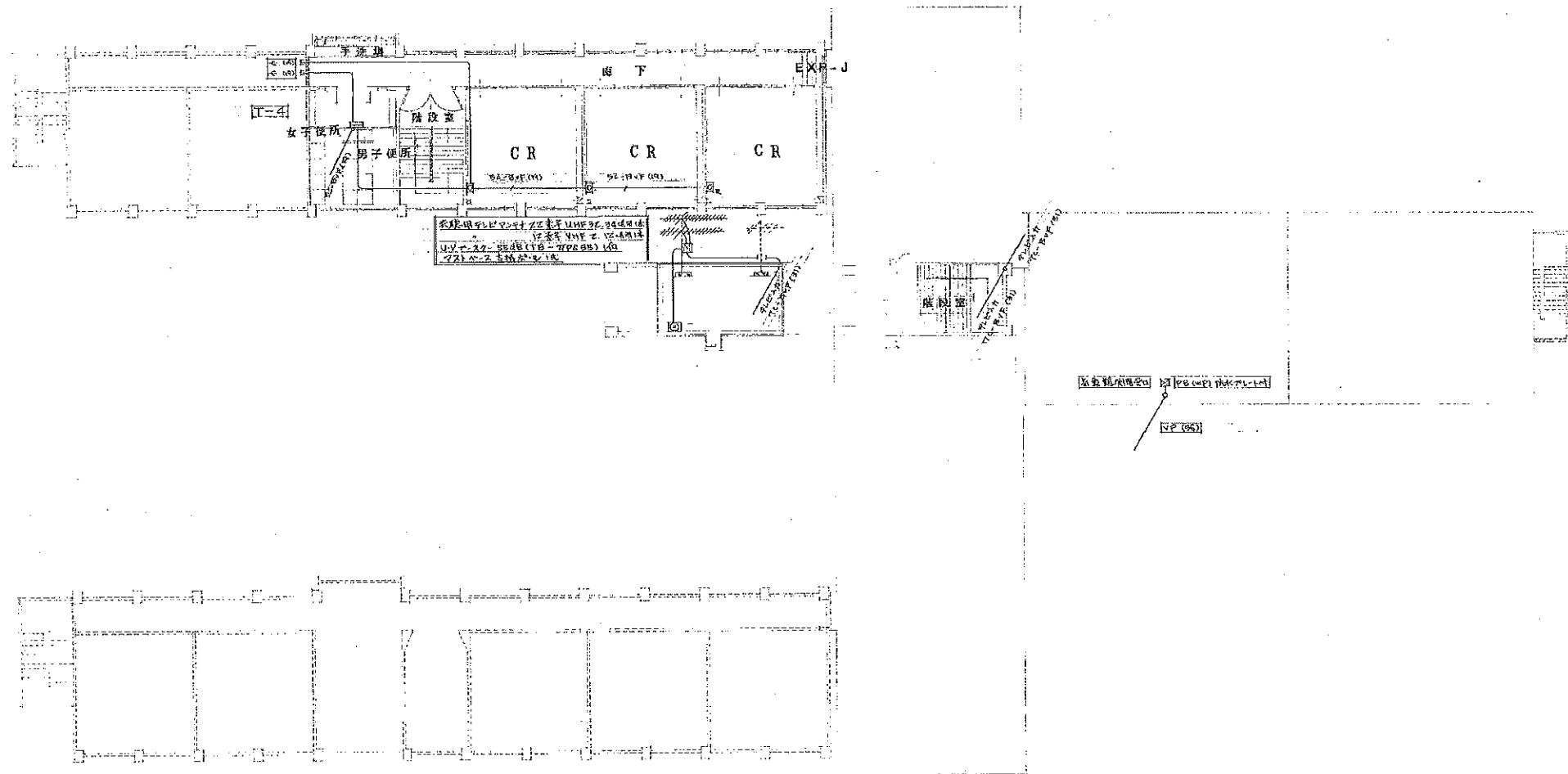
設備設計一級建築士 第4707号 一級建築士 大臣登録第358739号 鈴木 邦彦

担 当 鈴木 邦彦 作 成 第 1 回 第 2 回 第 3 回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟 弱電設備 3階平面図

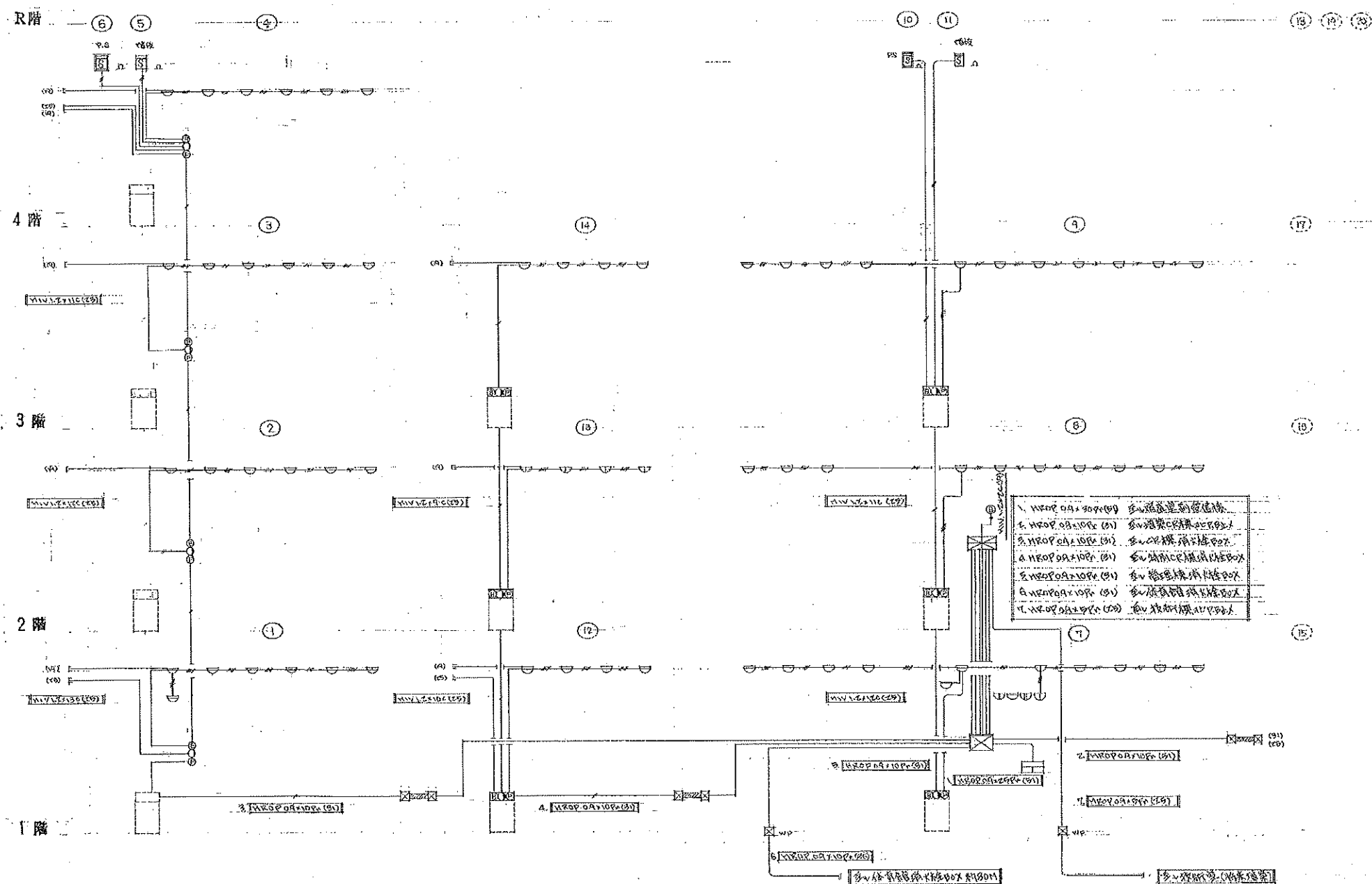
縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

図面NO. E-026



4 階 平 面 図

撤去

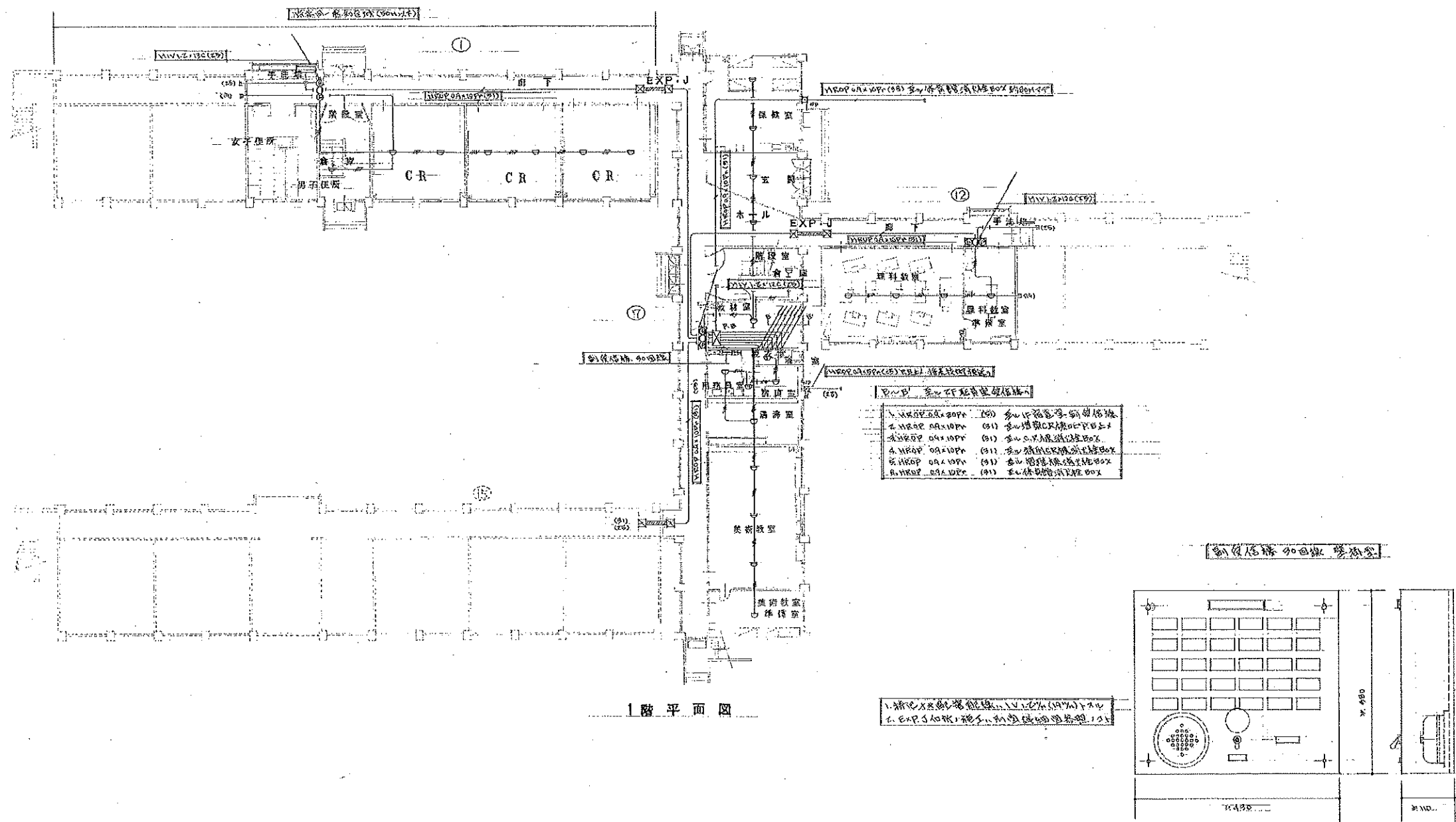


記号	名称	仕様	備考
■	受信機	VNEP 0A+10P (01)	受信機設置
■	送信機	加圧機	高圧機
①	警報	100%	
②	警報	100%	
③	警報	100%	
④	警報	100%	
⑤	警報	100%	
⑥	警報	100%	
⑦	警報	100%	
⑧	警報	100%	
⑨	警報	100%	
⑩	警報	100%	
⑪	警報	100%	
⑫	警報	100%	
⑬	警報	100%	
⑭	警報	100%	
⑮	警報	100%	
⑯	警報	100%	
⑰	警報	100%	
⑱	警報	100%	
⑲	警報	100%	
⑳	警報	100%	

1. 警報機設置位置、警報機設置工事施工スルコト
2. 警報機設置位置、警報機設置工事施工スルコト
3. 警報機設置位置、警報機設置工事施工スルコト

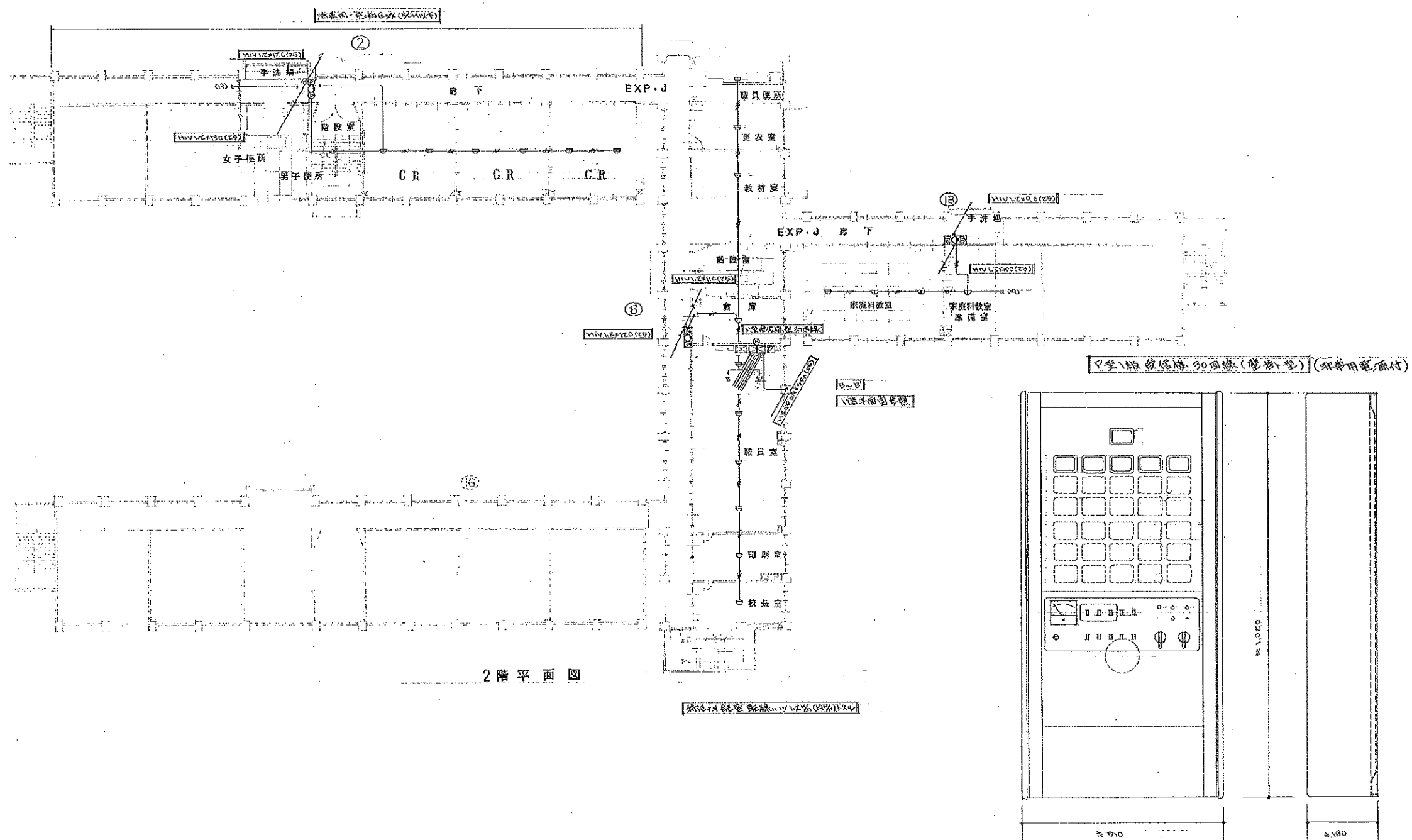
【自動火災報知設備工事系統図】

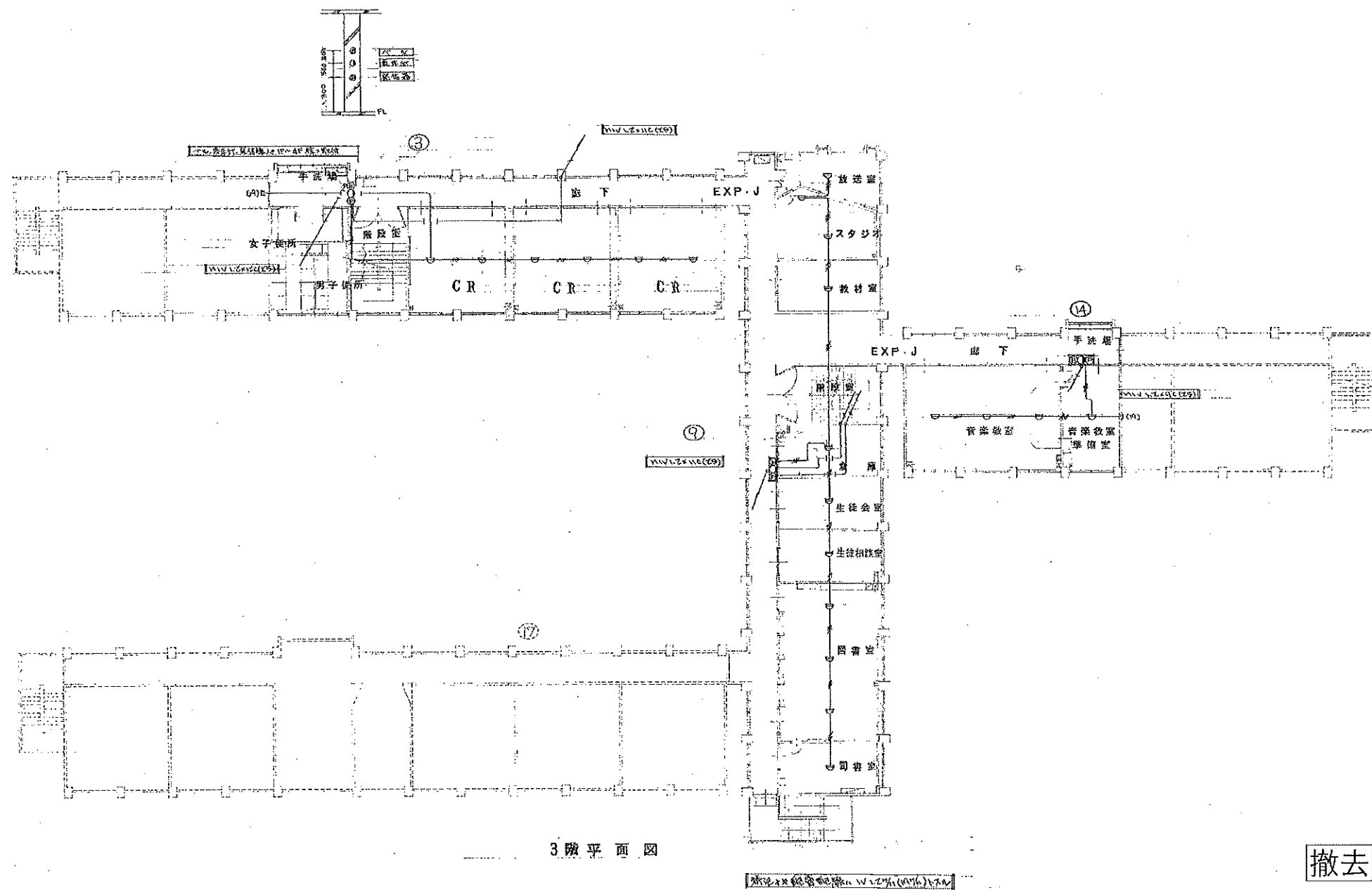
撤去



1階平面図

撤去





3階平面図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
青森 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

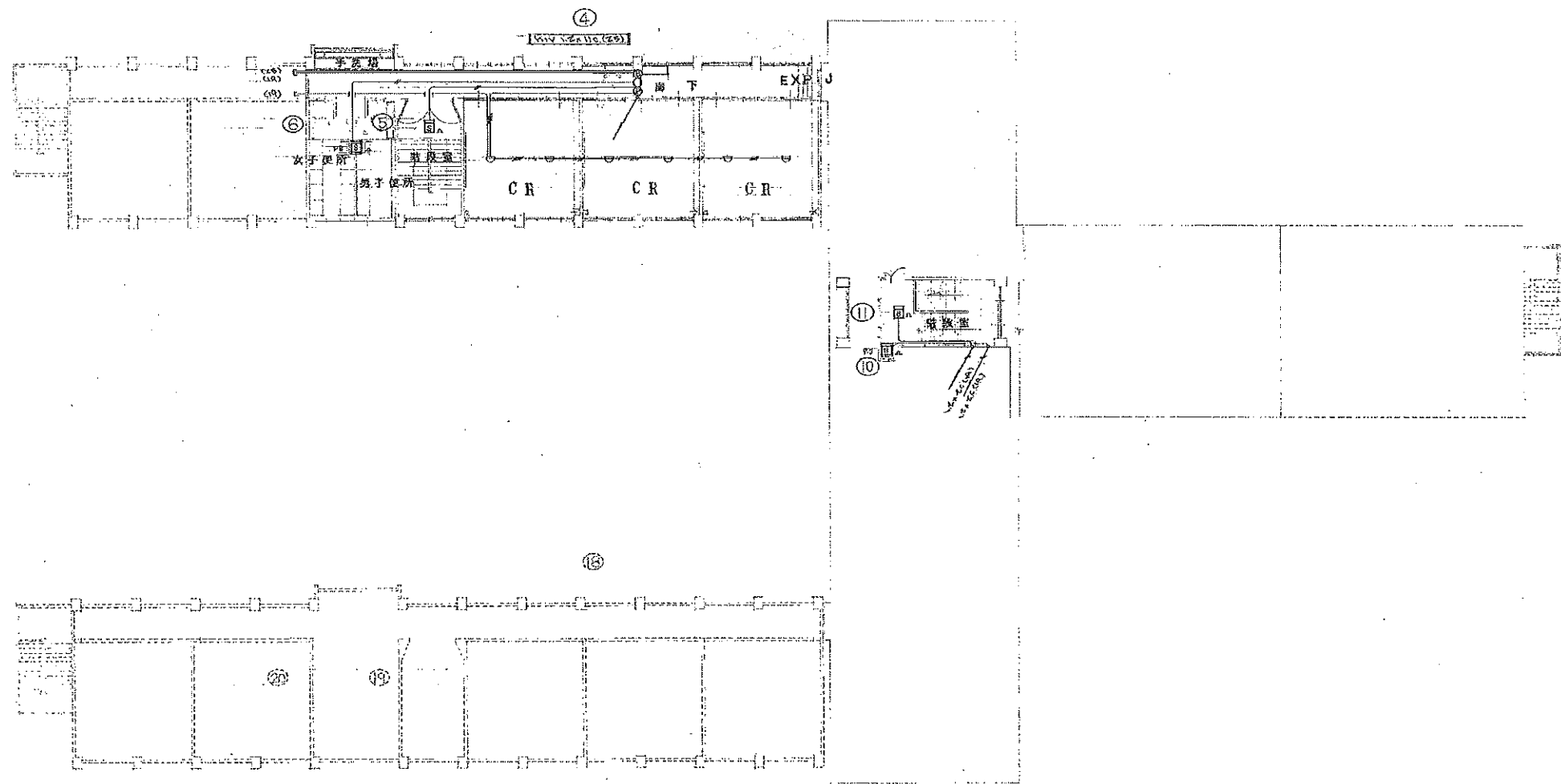
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作成
第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
自動火災報知設備 3階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-031



4 階平面図

撤去

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之
第 1 回
第 2 回
第 3 回

作 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
自動火災報知設備 4階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-032

R階

4階

3階

2階

1階

放風機

管理棟

増築教室棟

防火扉自動閉鎖装置設備工事系統図

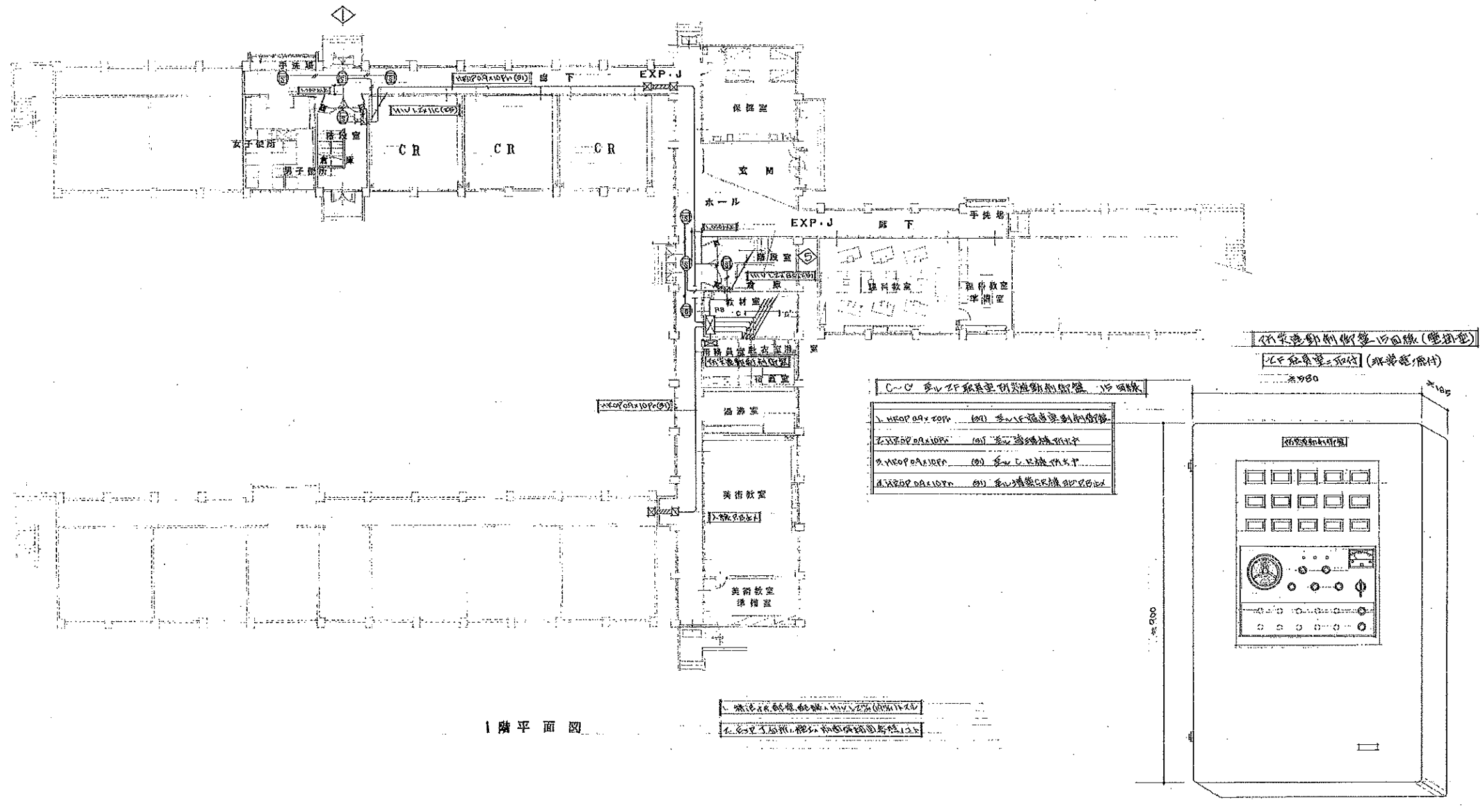
撤去

記号	名称	規格	備考
	防火扉の取付	1500mm	水密型取付
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	
	防火扉の取付	1500mm	

防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm

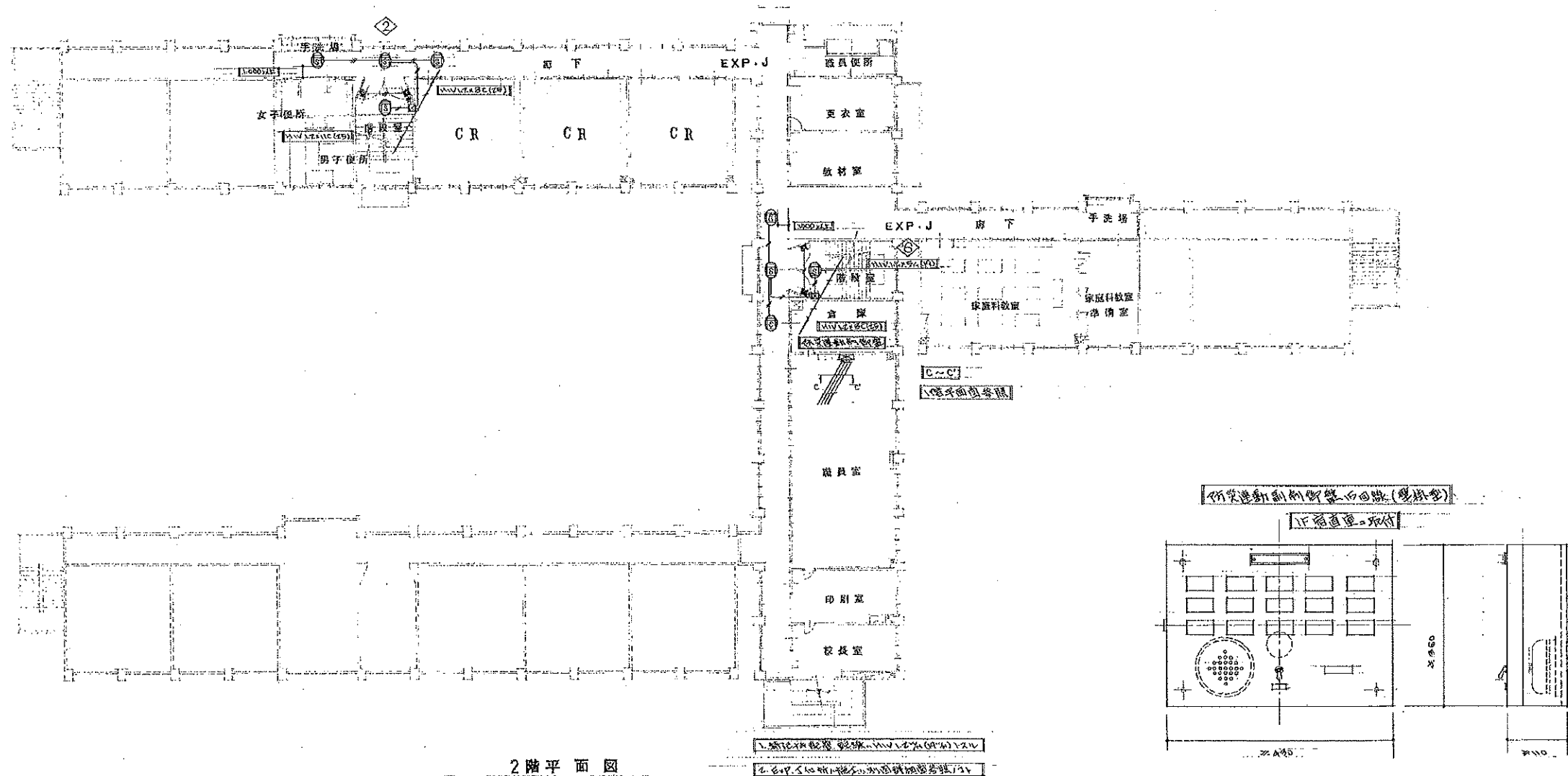
防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm

C-100 防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm
A-100 0.9x1.0 (31) 防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm
C-100 0.9x1.0 (31) 防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm
A-100 0.9x1.0 (31) 防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm
A-100 0.9x1.0 (31) 防火扉の取付、配線、1500mm (1500mm) x 1500mm



1階平面図

撤去



2階平面図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

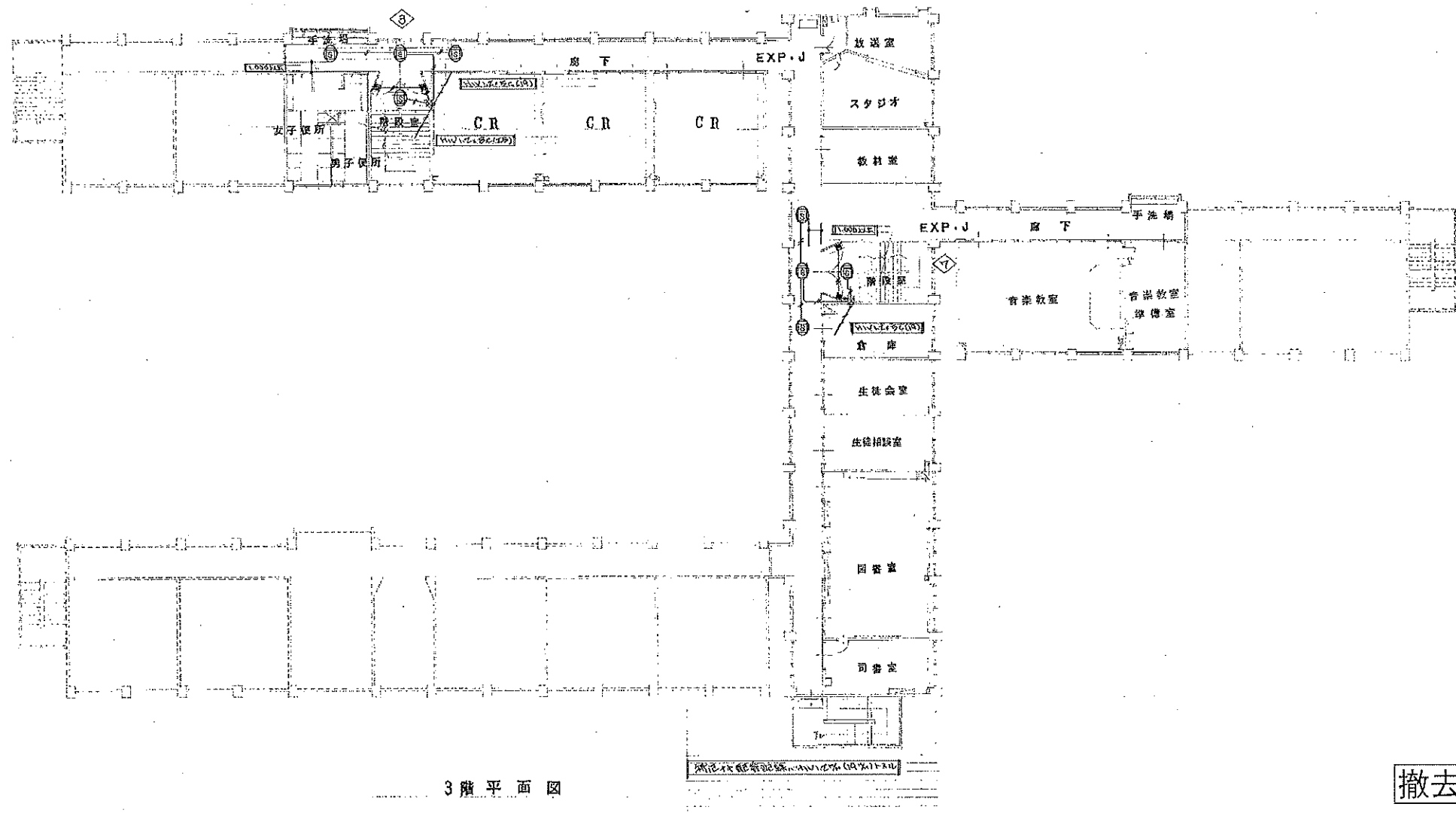
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣里 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当 鈴木 邦彦 作 成
深瀬 隆之 第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
防火戸自動閉鎖装置設備工事 2階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-035



株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0082 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

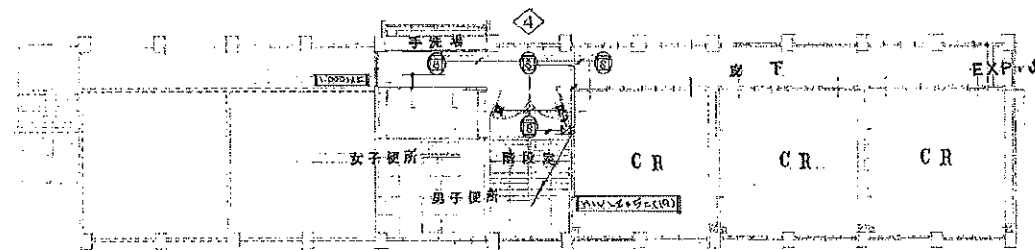
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作成
第1回
第2回
第3回

工事名称
(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称
管理棟・北教室棟・特別教室棟
防火戸自動閉鎖装置設備工事 3階平面図

図面NO.
E-036
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400



4階平面図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齋藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

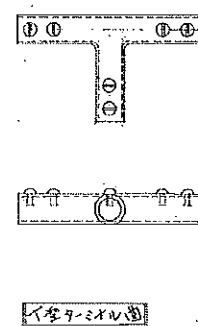
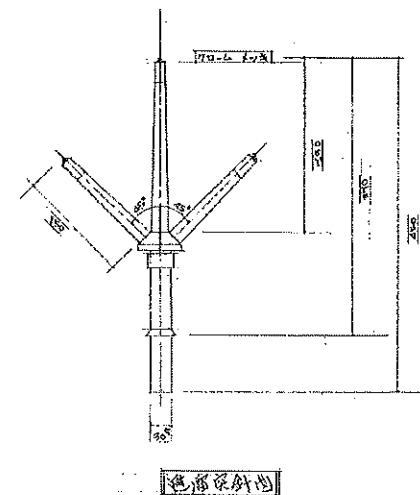
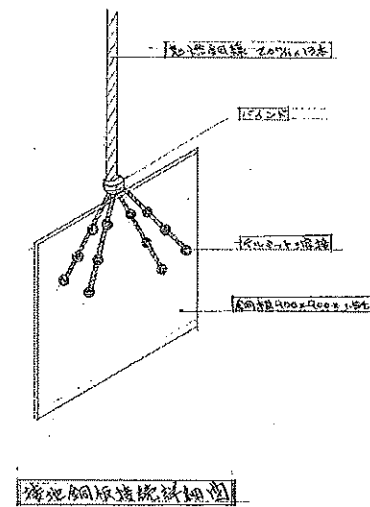
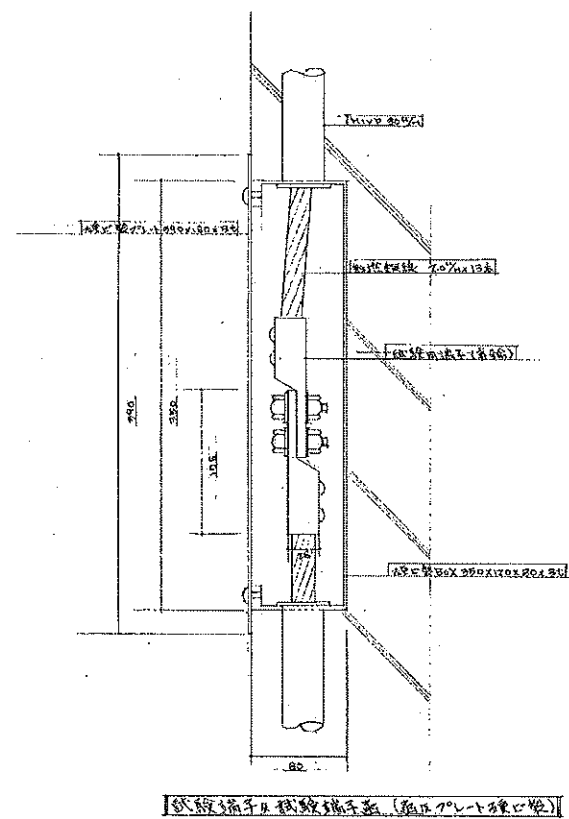
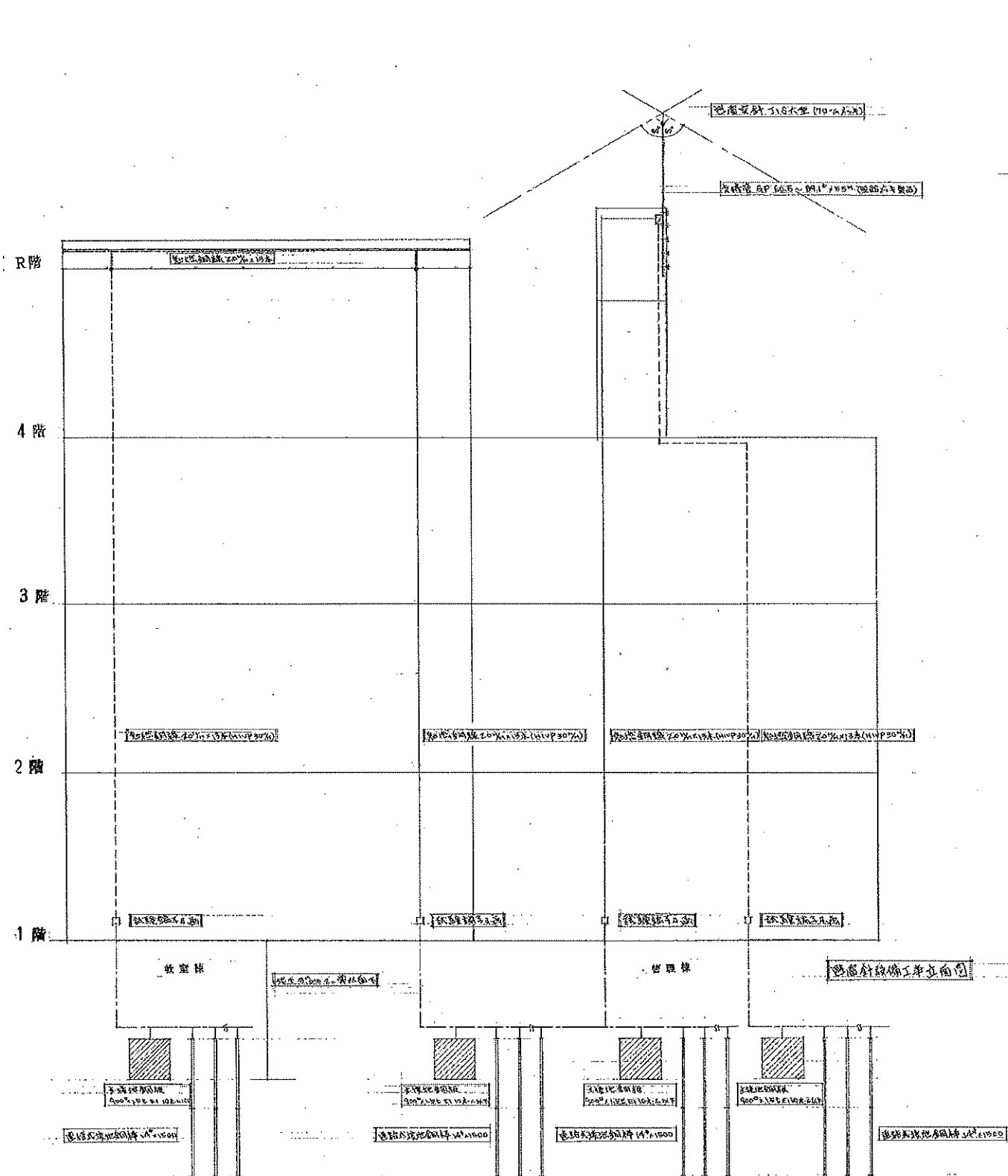
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担当 鈴木 邦彦
深瀬 隆之
第1回
第2回
第3回

作 成
第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 管理棟・北教室棟・特別教室棟
防火戸自動閉鎖装置設備工事 4階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-037



撤去

1 工程名称 西小倉中学校増築電気設備工事
2 工程場所 茨城県伊勢田町所巡田丁-1

[illegible]

(2) 本工事は必要となる電力会社、関係諸官庁への申請手続は全て積負業者が代行し、その費用は積負業者が負担とする。

(3) 本館の岡田工長の木製模型等の資料から南渡工筆と充分打合せし、施工図を作成し、在りて詳細図を製作等下について係員と充分打合せの上、指し通り施工すること。

(4) 本工務局工との同時の主任技師指定を依頼し、工費監理を兼ねて、米に資費を付し、給排水衛生工事、その他関係工事と總括に連絡をとり、建築工費監理者の指示にも従い、工費全般を管理すること。

(5) 煩工を省くまでの各種器具の改修に要する電力料金は赤い筆算に含むものとする。

(6) 係員の指示する管理上必要は機器の取扱、説明書を作成、竣工引渡時、説明の上管理担当者へ引継ぐこと。

(7) 本工種施工時、施工計画、承認書、各種機器試験成績表等、作業の指示が自様式にて提出すること。

(8) 若手乗込係員及び検査員の行為を便乗と判断しなければならない。

4. 子夜鐘聲 (A) 鐘聲 (B) 鐘聲 (C) 鐘聲 (D) 鐘聲

5.1 兼費用 (A) 燈杆、2. 燈杆設備工事
本工事は各燈杆の電氣配、2. 次側に照明器具（一部は配電盤）照明器具、配線導管、換気扇、取付金具等一切の施工等。なお照明器具の取付は人手下で、是より上は吊り架け下取付とする。

(B) 概法 取替法は設備工費
 本工種概法設備は概法工費より配管配線、各工種工費、埋込型ケーブル敷、短尺パイプ路歩み下着敷、鉄線等下施工等、
 鉄線等下施工等、鉄線等下工費より配管配線、各工種工費、取替まで施工する。施工率速かに折廻り消防署、煙突、設計、
 取替工費等。

(C) エレベーター設備工事
本工事は、既設エレベーターの配管直線部分を撤去して施工する。なお、施工時エレベーターの運用を停止し、安全に作業を行うこととする。

[illegible]

(E) 普通外銷鋼：係
本公司普通外銷鋼足利鋼之鋼，係用足利鋼，2.0%以本公司純鐵地熱鋼，鋼之鋼，鋼之鋼。

6 峰记荒顶 III 硫磺浓度 1% 上下 峰记荒顶很广 硫磺浓度 2% 为。峰记荒从才古河沙袋里的人角被刺穿。2 处沙袋里已无硫磺。人角被刺穿。

同于我，你们这些叛徒也要在你们的切斯多路，第一个2重天个地名切斯多路の箱袋等是这第1个箱子中装用这木衣
下层的衣之物。

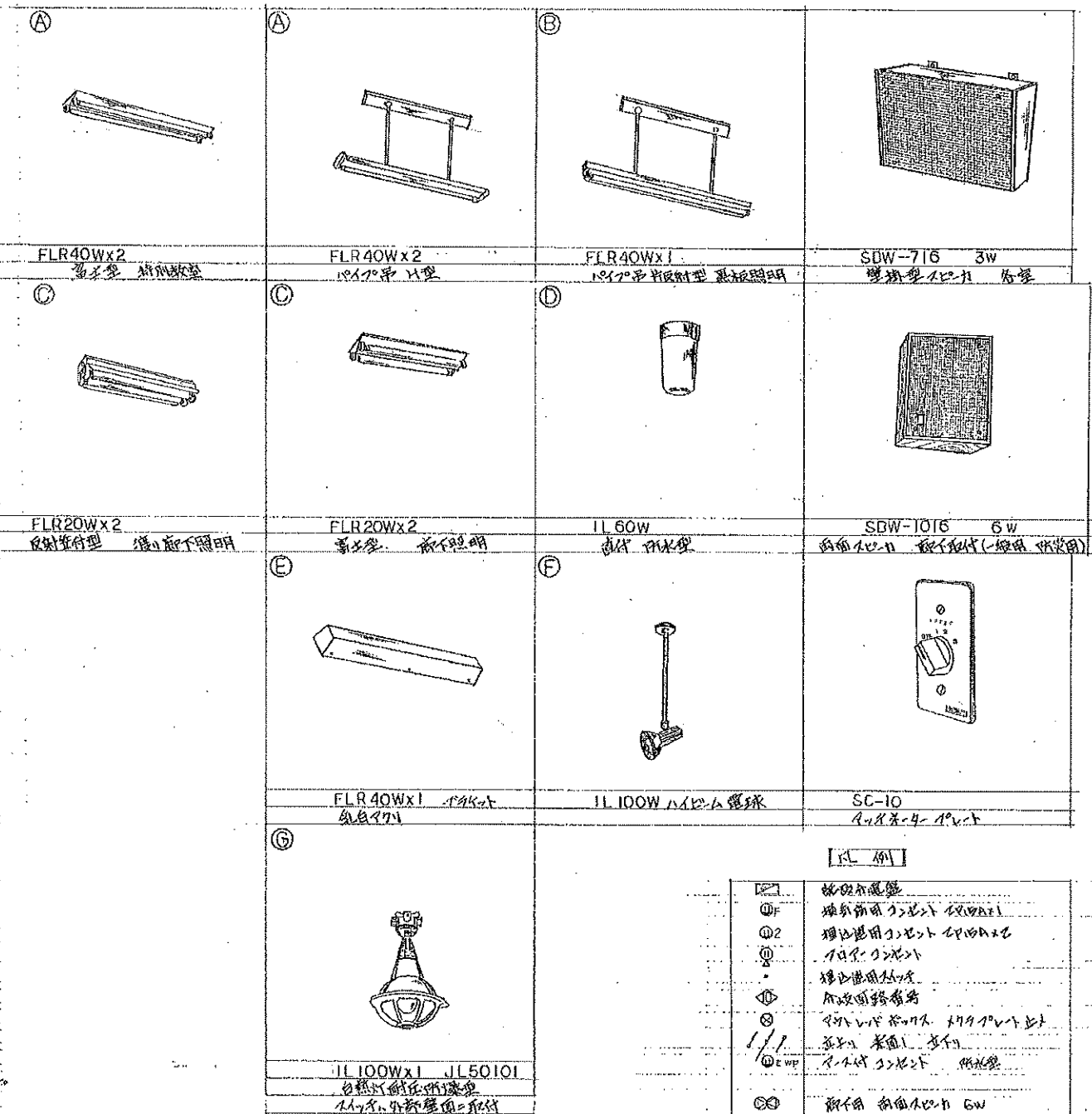
自係屬指示以外口無絲毫含意也配線之指示乃謂該線未端下方有一小方格係指示之。

⑥ 本工務部は、必要かつ当然なとき、係員の指示に従ひ業務を行ふことができる。

7 主要症状、検査上の特徴 全身に使用した治療材料が骨子に吸収され、その吸収された材料は骨の指定する吸収式で吸収され、使用した

[illegible]

照明器具姿図



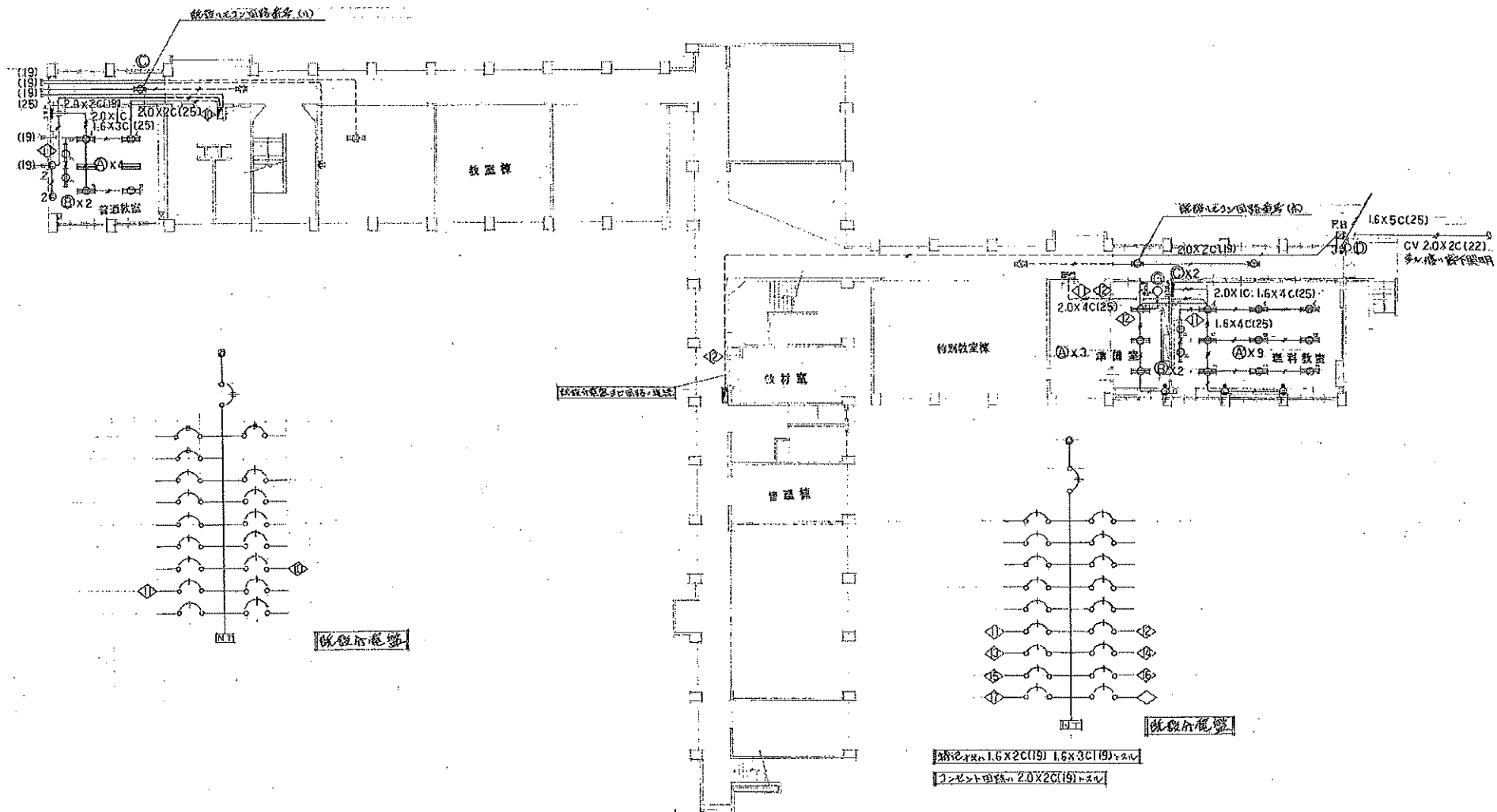
KL 491

[illegible]

撤去

廊下
◎ x 1

普通教室
Ⓐ x 6
Ⓑ x 2



廊下
◎ x 2
Ⓓ x 1

準備室
Ⓐ x 3
Ⓒ x 1

理科教室
Ⓐ x 9
Ⓑ x 2

1階平面図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齋藤 直

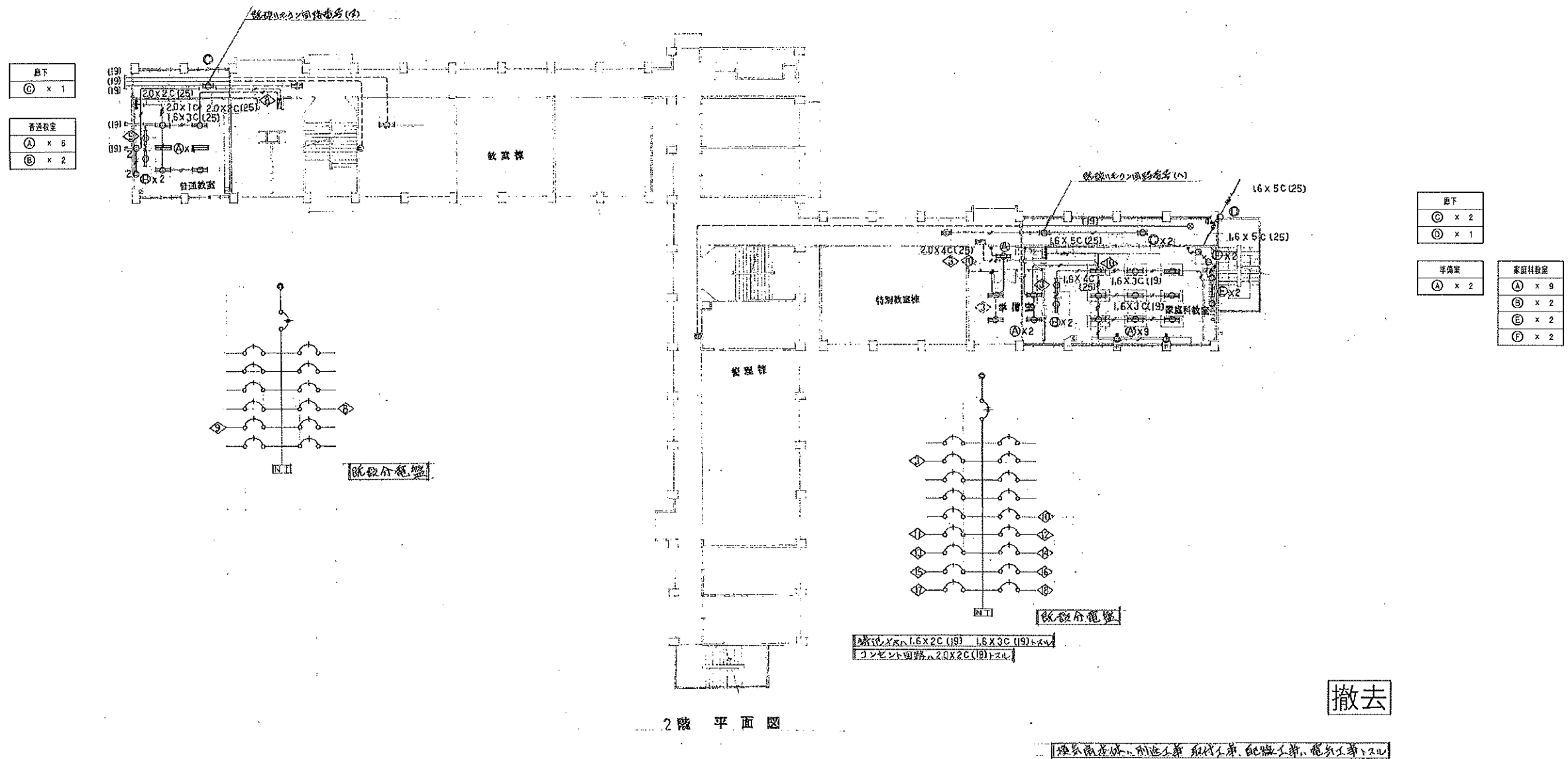
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣里 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

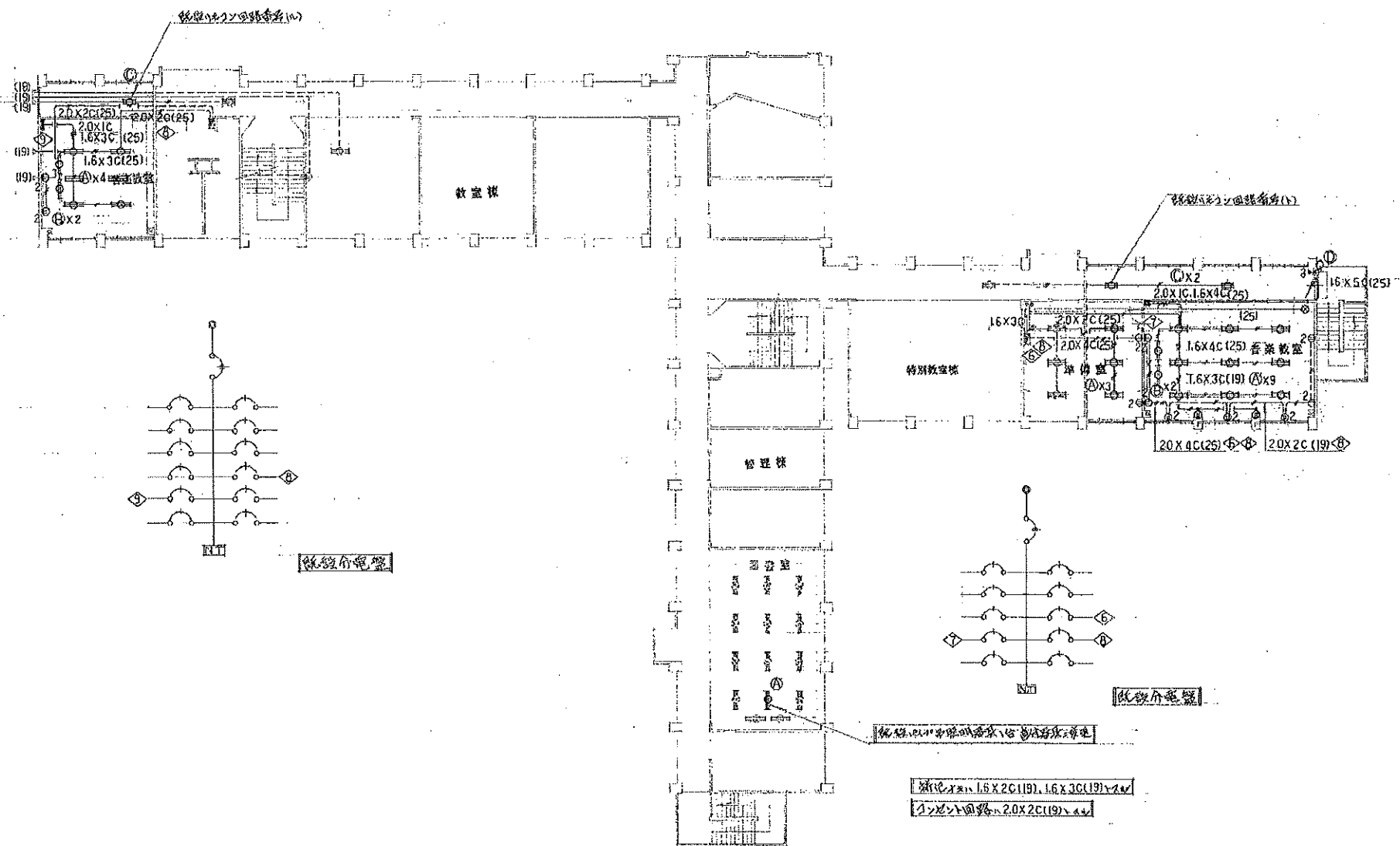
担当 鈴木 邦彦 作成
深瀬 隆之 第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 北教室棟・特別教室棟増築
電灯・コンセント設備 1階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-040



廊下	
②	× 1
普通教室	
①	× 6
③	× 2



廊下	
②	× 2
③	× 1

普通教室	
①	× 3

音楽教室	
①	× 9
③	× 2

3 階 平 面 図

撤去

株式 類設計室
会 社
一 級 建 築 士 事 務 所

本 社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之
作 成
第 1 回
第 2 回
第 3 回

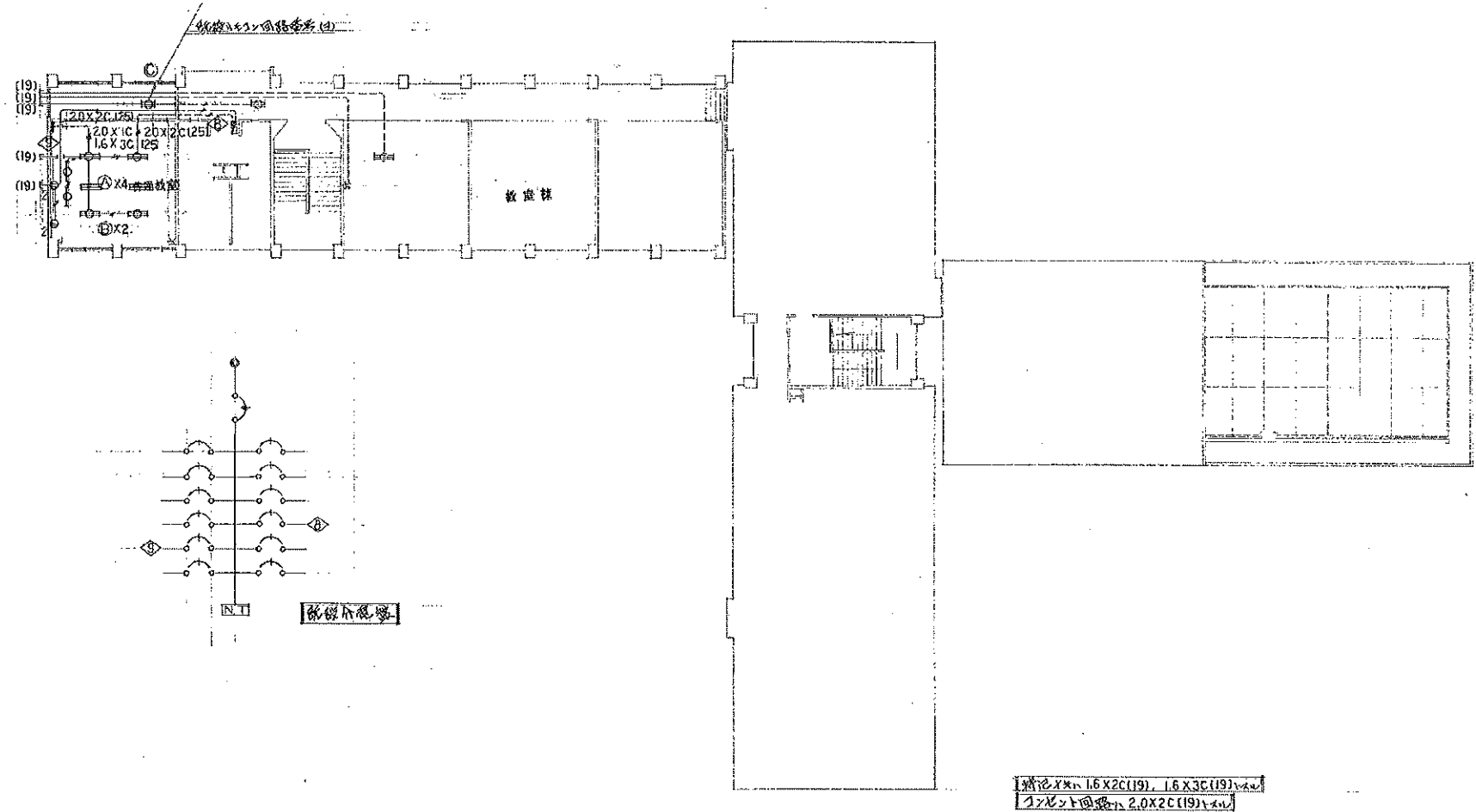
工事名称
図面名称
縮尺
A1: 1/200
A3: 1/400

(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
北教室棟・特別教室棟増築
電灯・コンセント設備 3階平面図

図面NO.
E-042

廊下
㊦ x 1

普通教室
㊦ x 6
㊦ x 2



4 階 平 面 図

撤去

株式 類設計室
一級建築士事務所

本 社	〒532-0011	大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	06・6305・2222
東京事務所	〒144-0052	東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4 F	03・5713・1010
大阪事務所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	06・6305・6666

設計	一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直	

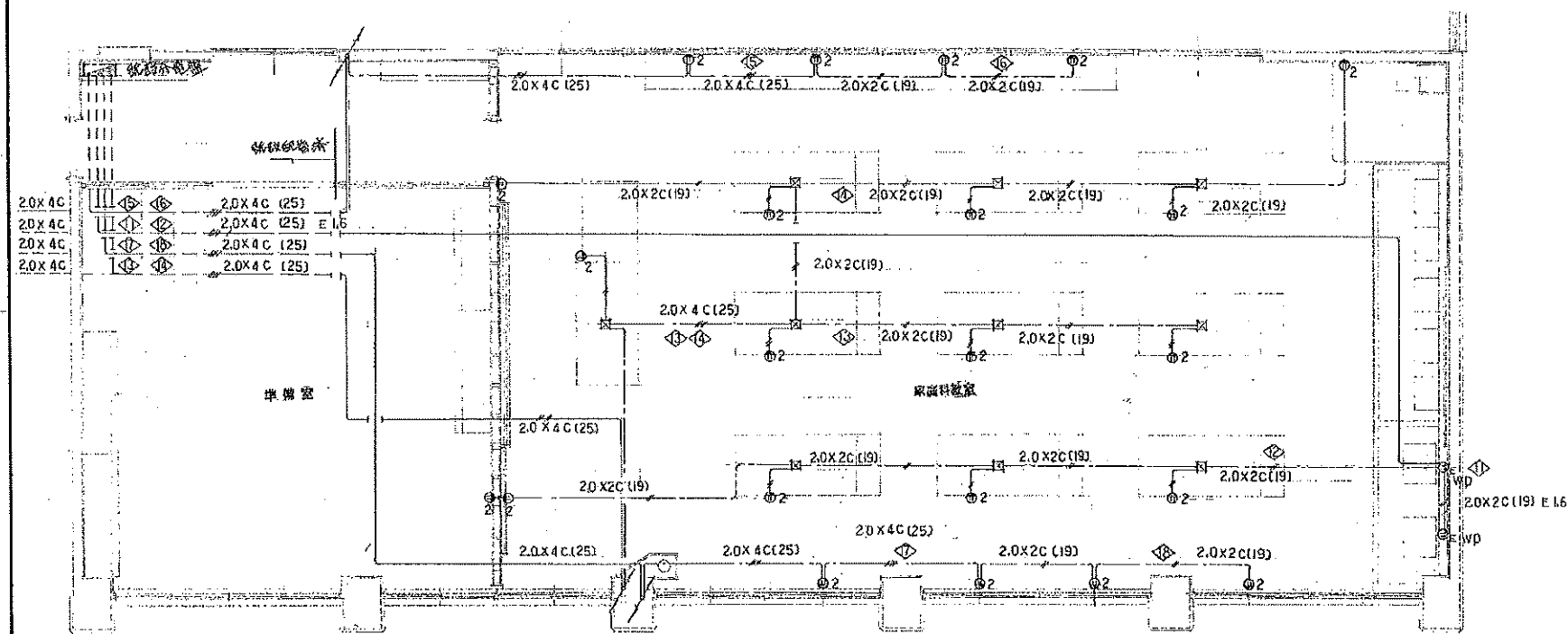
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

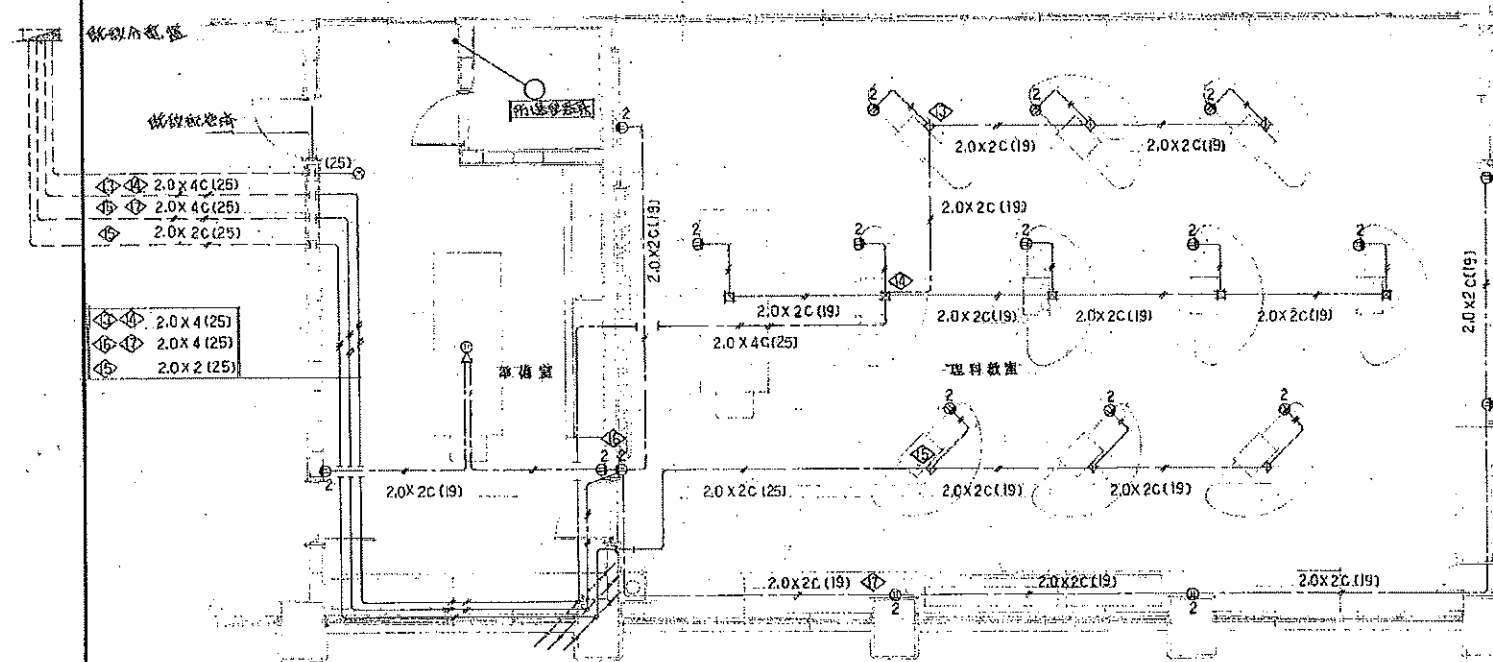
担 当	鈴木 邦彦	作 成	-	-
	深瀬 隆之	第 1 回	-	-
		第 2 回	-	-
		第 3 回	-	-

工事名称	(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称	北教室棟・特別教室棟増築 電灯・コンセント設備 4階平面図
縮尺	A1: 1/200 A3: 1/400

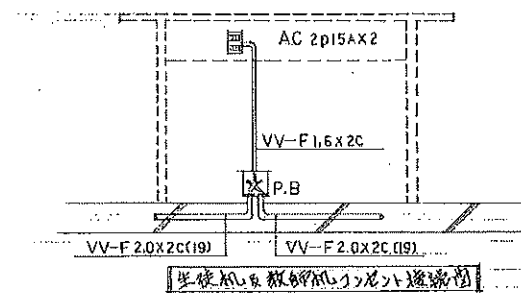
図面NO.
E-043



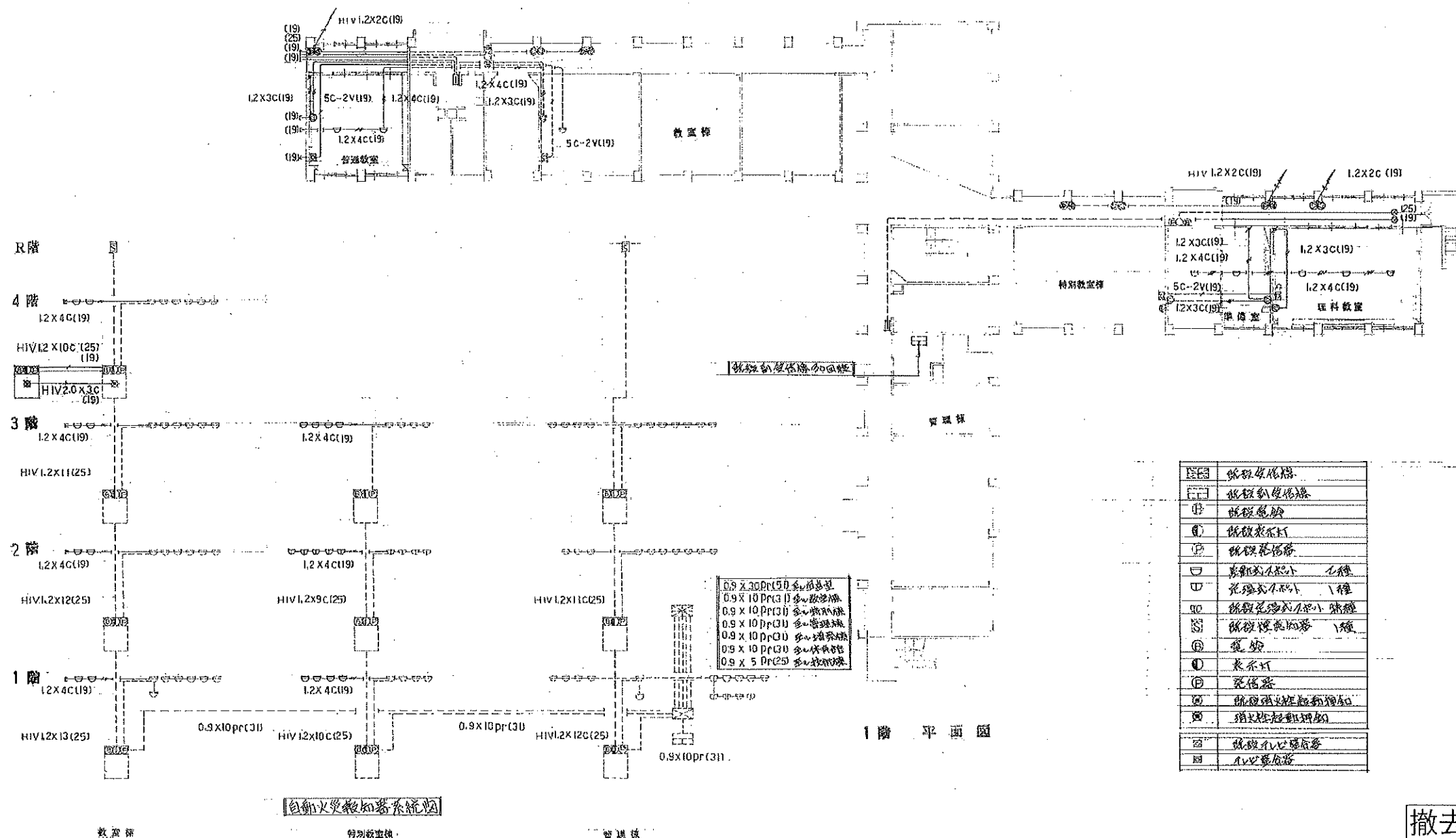
2 階 特別教室 平面詳細図 3-1.5p



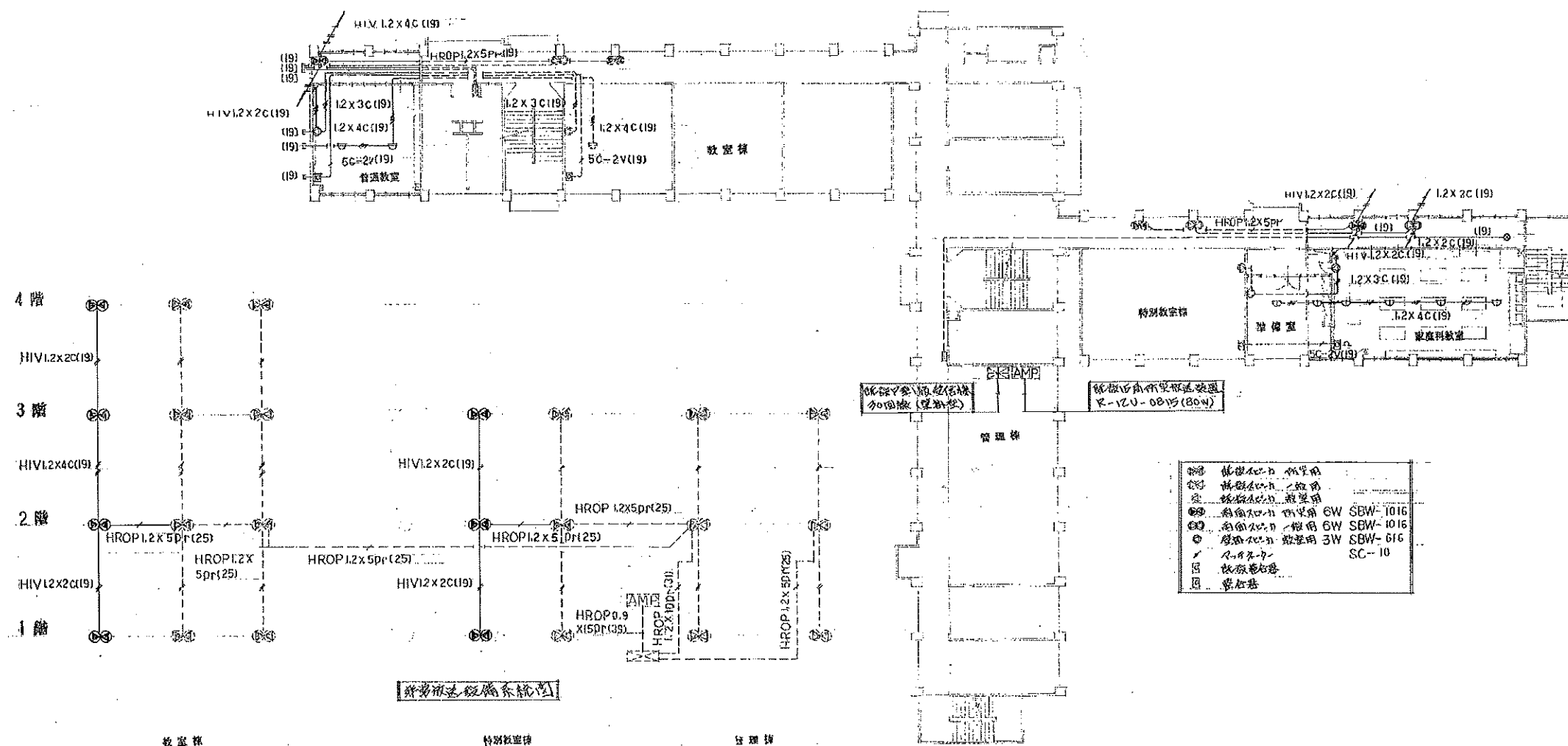
1 階 特別教室 平面詳細図 3-1.6p



撤去

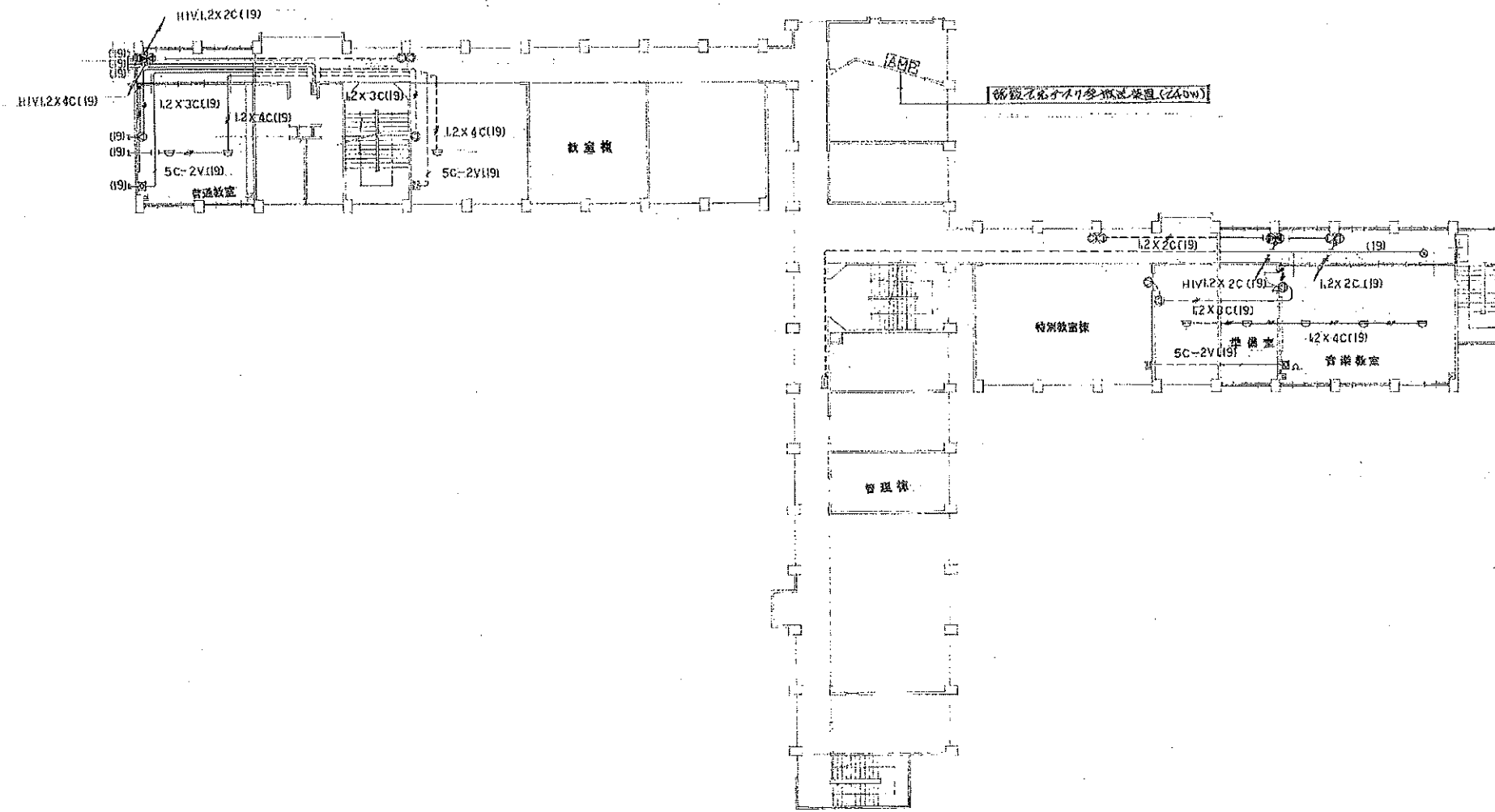


撤去



2 階 平 面 図

撤去



3階平面図

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

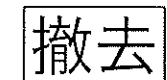
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作成	第1回	第2回	第3回
作成	-	-	-
確認	-	-	-

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 北教室棟・特別教室棟増築 弱電設備 3階平面図
縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

図面NO.
E-047



撤去

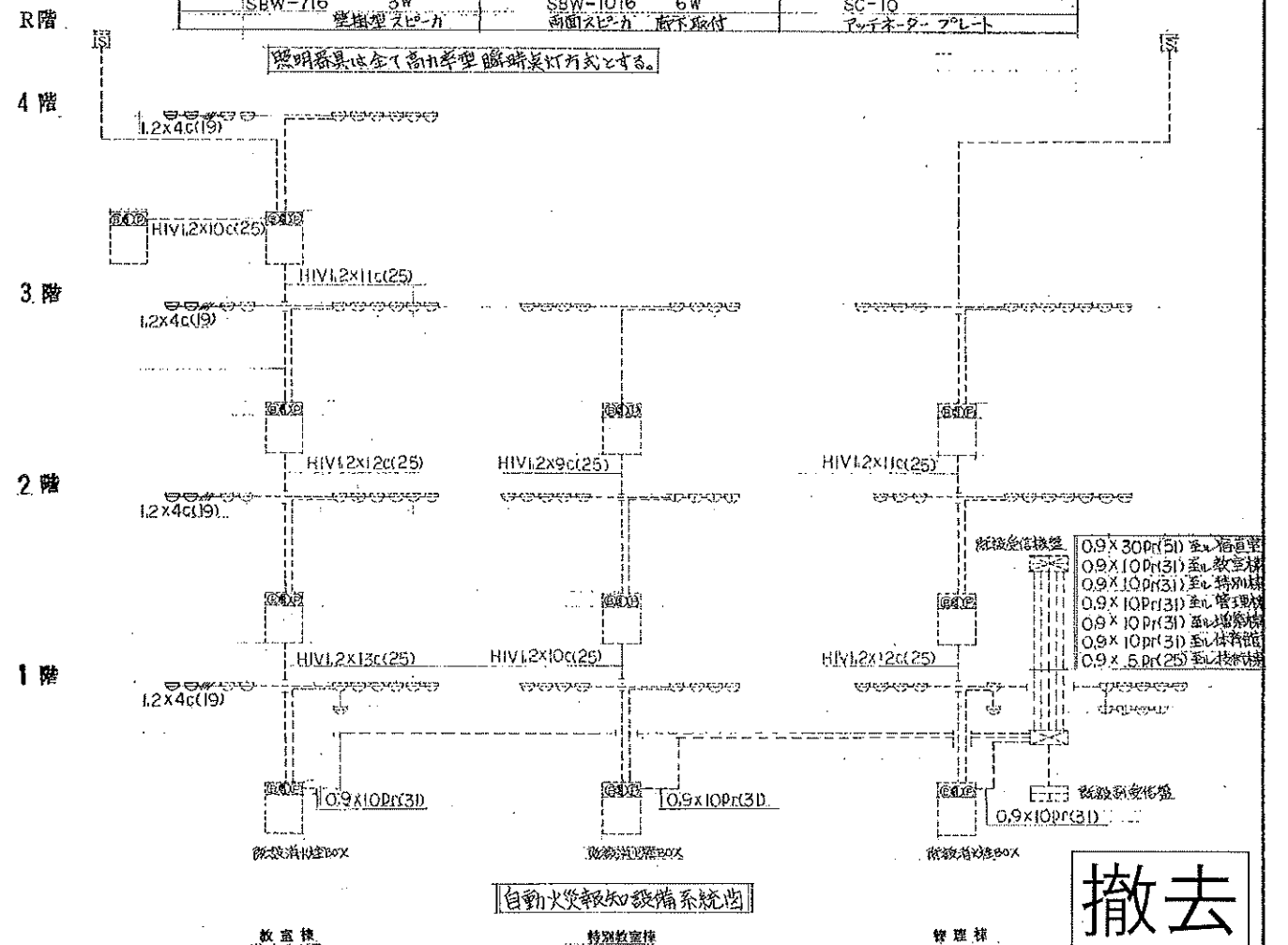
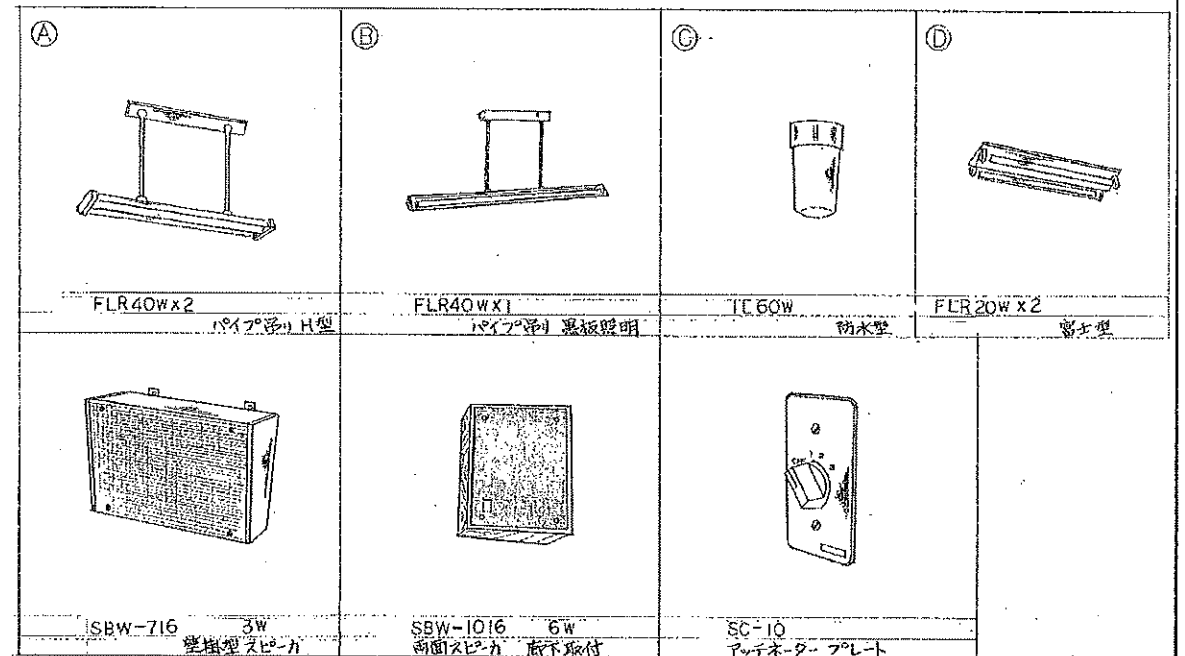
- 1 工事名称 西小倉中学校増築電気設備工事
- 2 一般事項 (1) 本工事は下記に示す諸事項にもとずき電気設備を施工するもので本設計仕様書、設計図書、日本建築家協会編設備工事
共通仕様書、電気設備技術基準、内線規定及び消防関係諸規則に依り係員の指示に従い安全に施工すること。
(2) 本工事に必要な電力会社、関係諸官庁の申請手続は、全て請負業者が行いその費用は請負業者の負担とする。
(3) 本設計図書は、工事の概要を示すもので明細工事と充分対応せし施工図を作成しなおかつ詳細な器具位置等については係員と
充分打合せの上指示通り施工すること。
(4) 本工事着工と同時に主役技術者と水廻り工事管理と水廻り工事、給排水衛生工事、その他関係工事と隣家に連絡し
建築工事監督者の指示にも従い工事進捗に支障を及ぼさないよう施工すること。
(5) 竣工引渡しまでの各機器の故障に要する電気料金は、本工事に含まれるものとする。
(6) 本工事竣工時に竣工図面、承認内、各種機器試験成績表等係員の指示する様式にて提出すること。
(7) 本工事は係員及び検査員の行う各種検査に合格しなくてはならない。

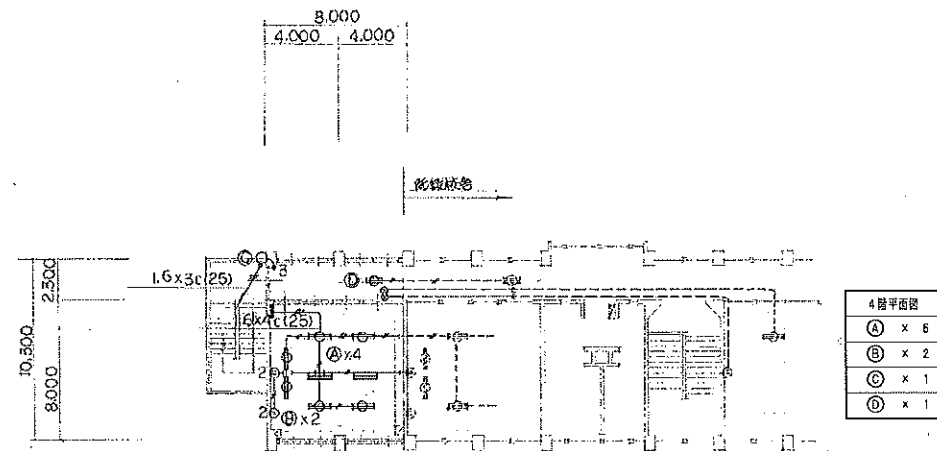
3 工事種目 (A) 電灯・コンセント設備工事 (B) 放送設備工事 (C) テレビ受聴設備工事 (D) 自動火災報知設備工事
(E) 避雷針設備工事

- 4 工事説明 (A) 電灯・コンセント設備工事
本工事は既設器具より配管配線(1部既設配管)照明器具、配線器具の取付・交換・工事を行う。なお照明器具の
取付は、インストランド、並ぶと等により壁面に取付すること。
(B) 放送設備工事
本工事は放送設備は既設スピーカー配管配線、各スピーカー、増設型アンテナ等取付及び各回路音質試験まで施工すること。
(C) テレビ受聴設備工事
本工事は既設壁面より配管配線、各壁面取付まで施工する。なお竣工時テストテレビ(カラー)電界強度測定器にて調整す
ること。
(D) 自動火災報知設備工事
本工事は消防法に基づき自動火災報知設備を設置するもので別図の如く各機器の配管配線、感知器取付まで施工する。
なお竣工時直ちに所轄消防署の検査を受け合格すること。図示されていない箇所では必要ものは、法に基づき設置
することとする。
(E) 避雷針設備工事
本工事は避雷針設備を別図の如く施工する。使用する避雷針は、20φ以上とし既設避雷針と接続すること。

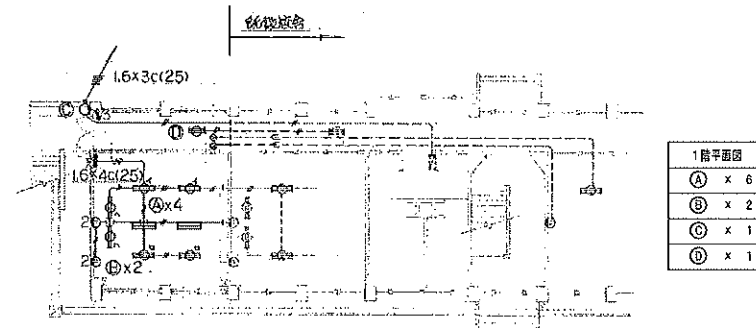
- 5 諸記事項 (1) 配線器具用プレートは、新金属製とする。特記なきものは埋込型採用ハイ角波動型。コンセントは埋込型採用ハイ角型とする。
(2) 本工事に伴い建築躯体を貫通する鉄筋を切断するときは、重天井下地を切断するときの補強等は建築工事で施工するも費用は
本工事に含む。
(3) 本工事施工に必要かつ当然なものは、係員の指示により無償にて施工すること。

6 主要資材・機器メーカー指定	本工事に使用する機器材料等は下記又は同等メーカーの規格品と係員の指示する様式にて承認を得て使用すること。
配線類	古河電工 浪倉電線 日立電線 昭和電線 住友電工
電線管	松下電工 日本パイプ 東亜鋼管
照明器具	松下電工 三菱電機 東芝電機
放送機器	日本ビクター トーヨー 松下通信
テレビ機器	日本ビクター マスプロ電工 DXアンテナ
火災報知器	エックマン ホンダ
避雷針	大阪避雷針 大岩避雷針 日本避雷針

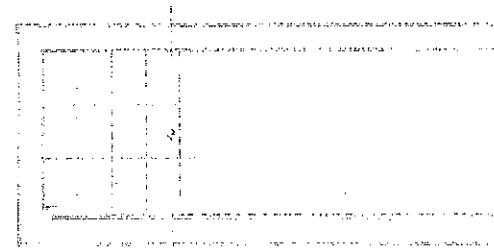




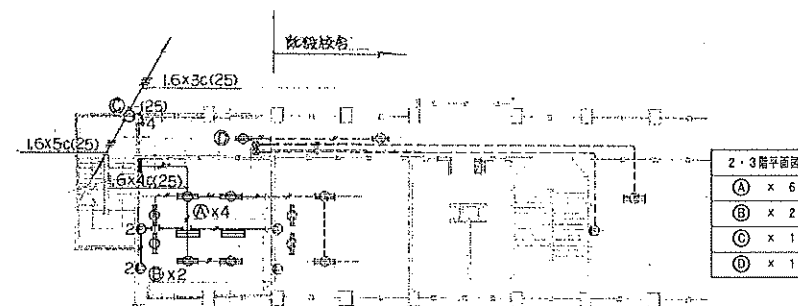
4階平面図



1階平面図



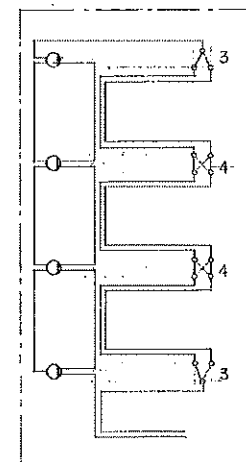
R階平面図



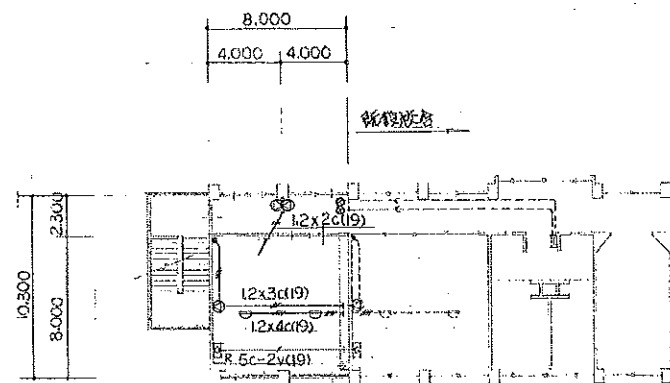
2・3階平面図

①	既設分電盤
②	埋込用コンセント穴
③	埋込用スイッチ
④	コンクリートボックスメタプレート止
⑤	並列 垂直 直下

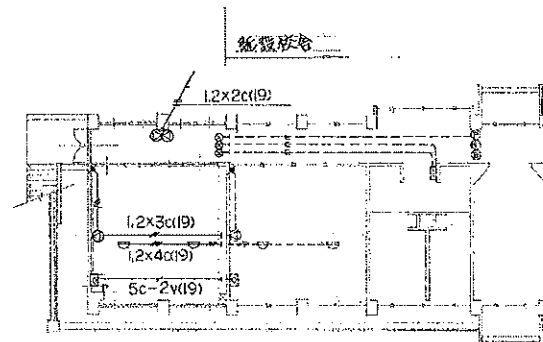
増設分電盤	1.6x2c(19) 1.6x3c(19)と3
コンセント回路	2.0x2c(19)と3
配線	新設配管配線工事
撤去	新設配管配線工事



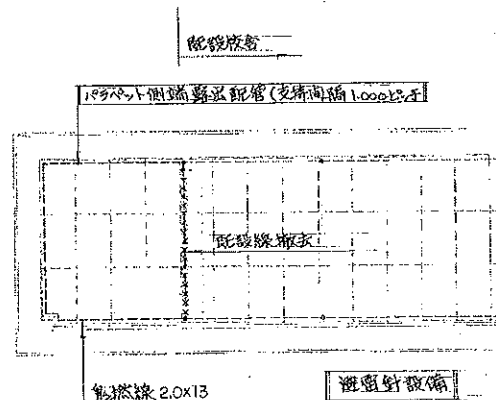
撤去



4階平面図

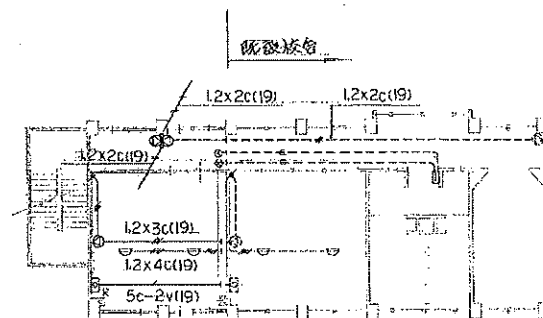


1階平面図



R階平面図

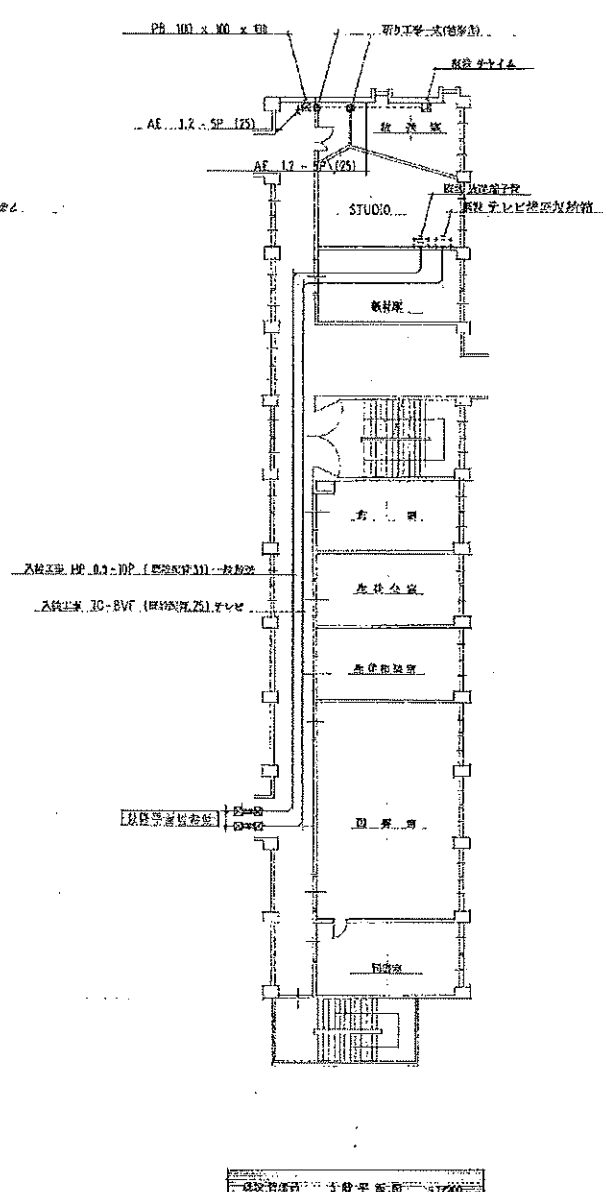
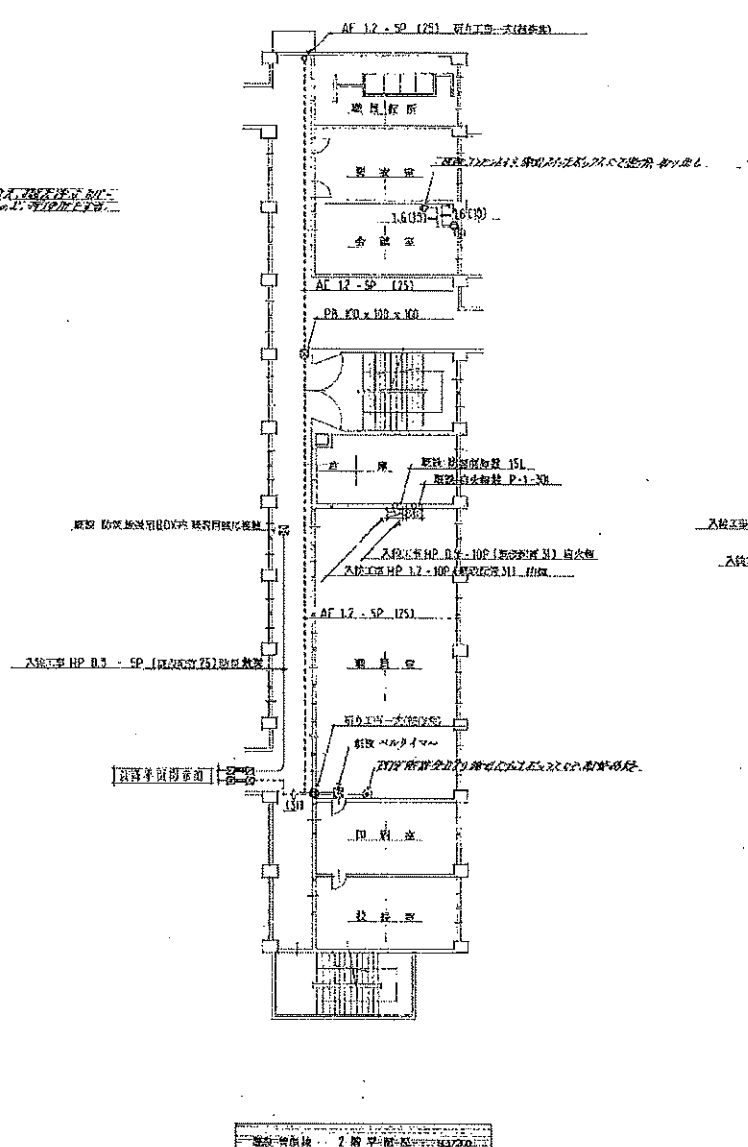
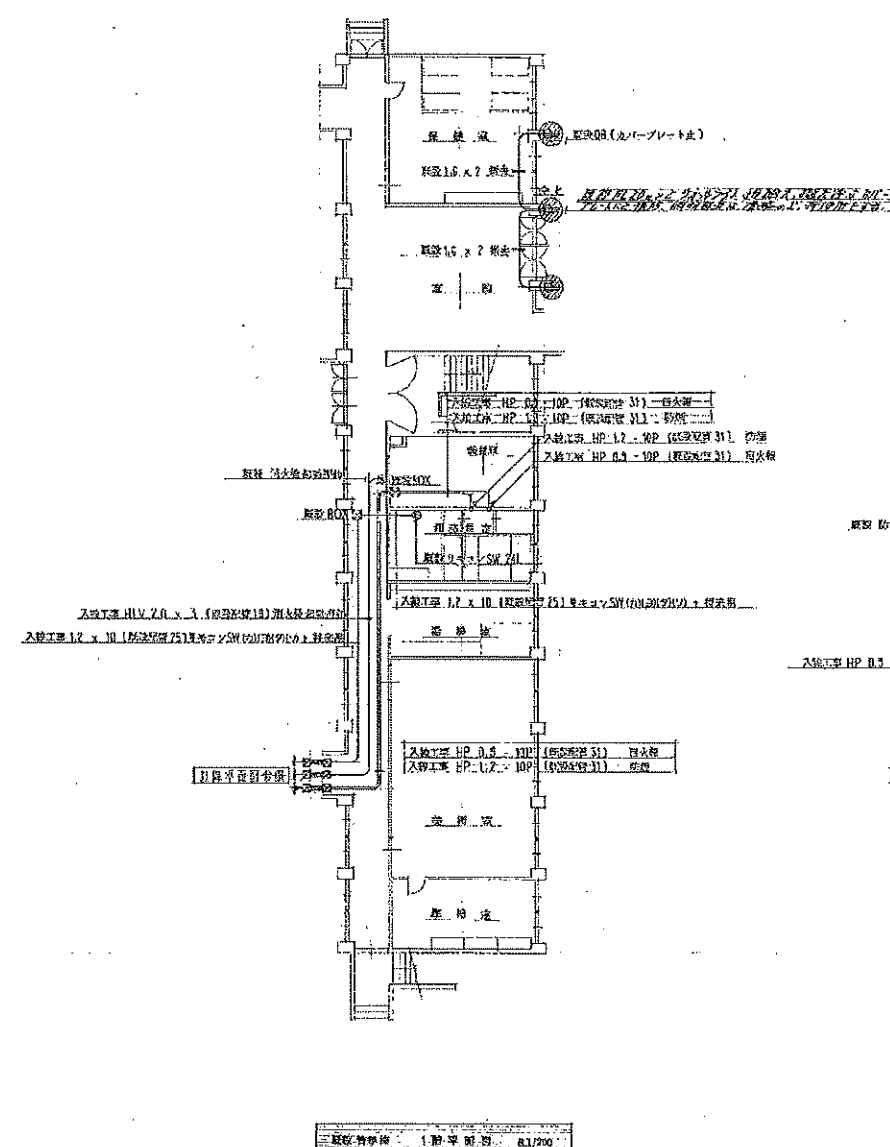
----	既設配管入線工事
----	新設配管配線工事



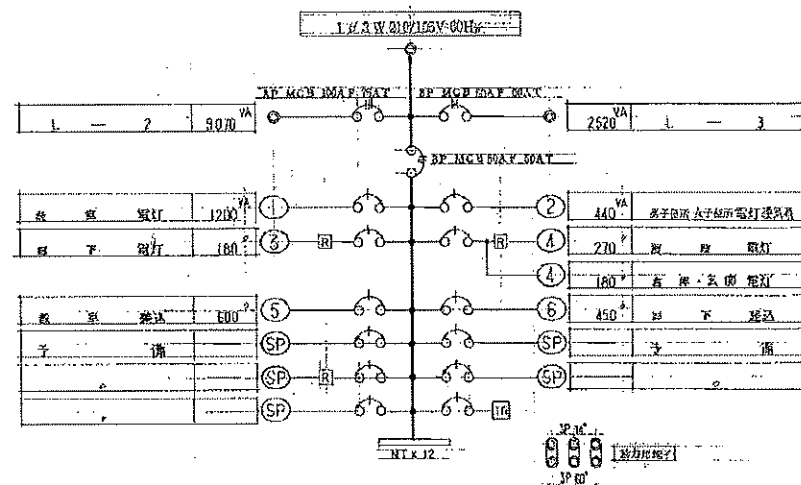
2階3階平面図

◎	両面スピーカ
①	壁掛型スピーカ
ノ	ラック
回	整合器(通称バス)端子(端子板)取付
ロ	差動検出器
◎	コンクリートボクス メラアト止メ
----	介波用工事端子
回	既設端子盤

撤去

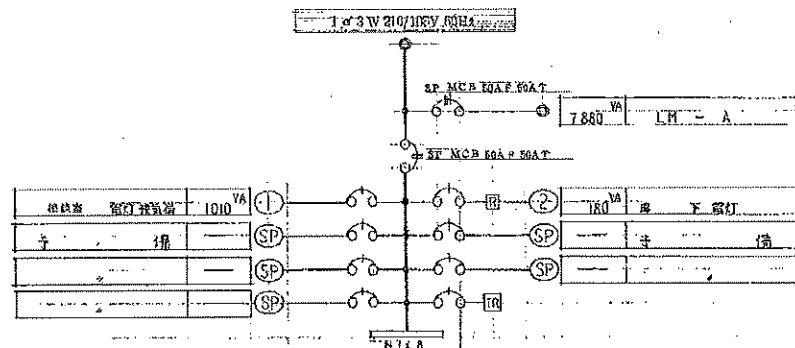
[illegible]

撤去



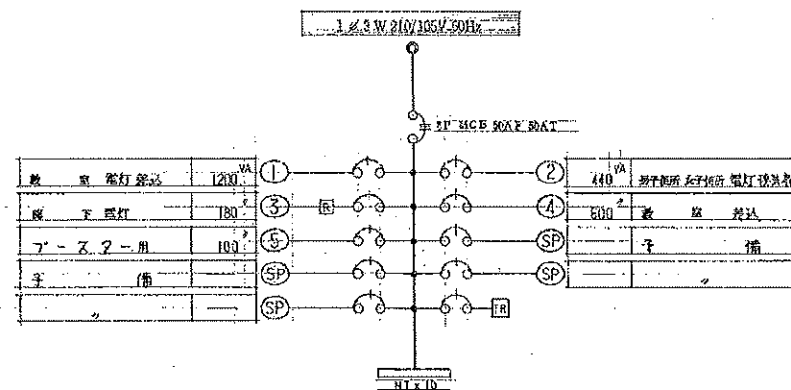
リセコンプレ	1. 3W 210/105V 60Hz	3
リセコンプレ	AC 100/24V 1.5A	1
分岐回路	SP MCB 30A F 50AT	17
合計回路	(2. 3W 210/105V 60Hz)	3320 VA
合計回路	(1. 3W 210/105V 60Hz)	14910 VA

L-1



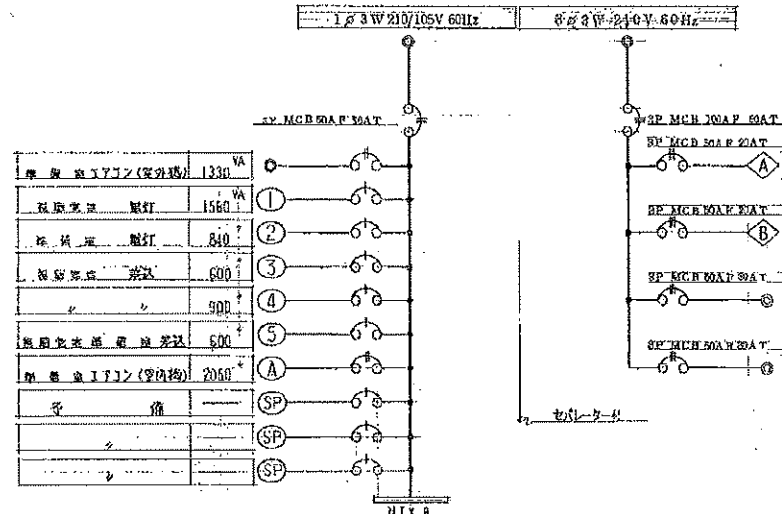
リセコンプレ	1. 3W 210/105V 60Hz	3
リセコンプレ	AC 100/24V 1.5A	1
分岐回路	SP MCB 30A F 50AT	17
合計回路	(2. 3W 210/105V 60Hz)	1180 VA
合計回路	(1. 3W 210/105V 60Hz)	9070 VA

L-2



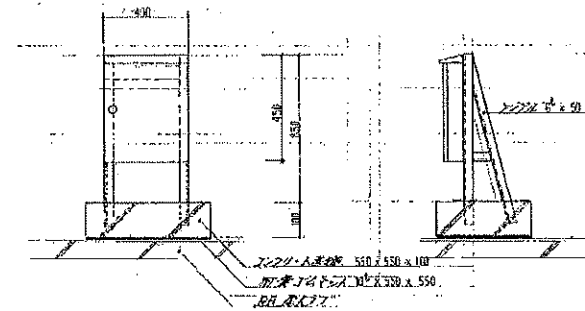
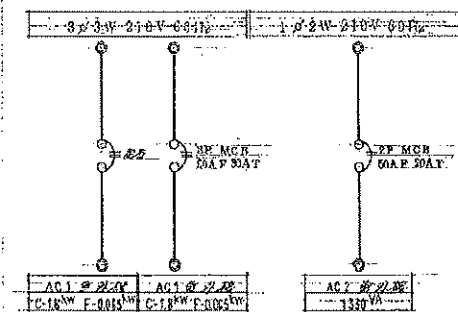
リセコンプレ	1. 3W 210/105V 60Hz	3
リセコンプレ	AC 100/24V 1.5A	1
分岐回路	SP MCB 30A F 50AT	17
合計回路	(2. 3W 210/105V 60Hz)	3320 VA
合計回路	(1. 3W 210/105V 60Hz)	14910 VA

L-3



リセコンプレ	1. 3W 210/105V 60Hz	3
リセコンプレ	AC 100/24V 1.5A	1
分岐回路	SP MCB 30A F 50AT	17
合計回路	(2. 3W 210/105V 60Hz)	1180 VA
合計回路	(1. 3W 210/105V 60Hz)	9070 VA

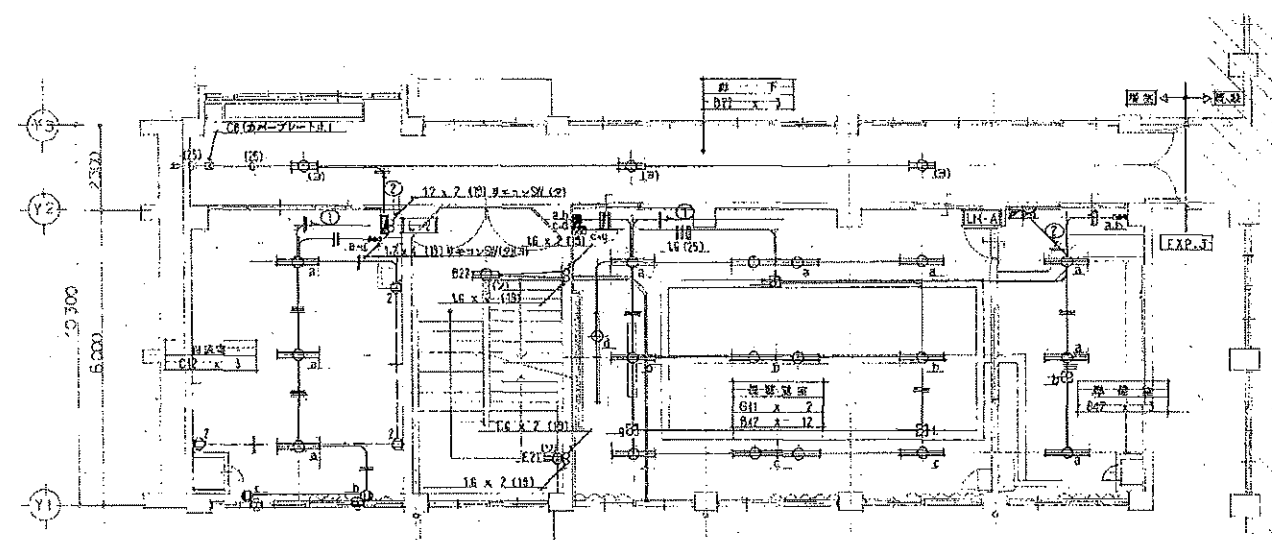
L-4



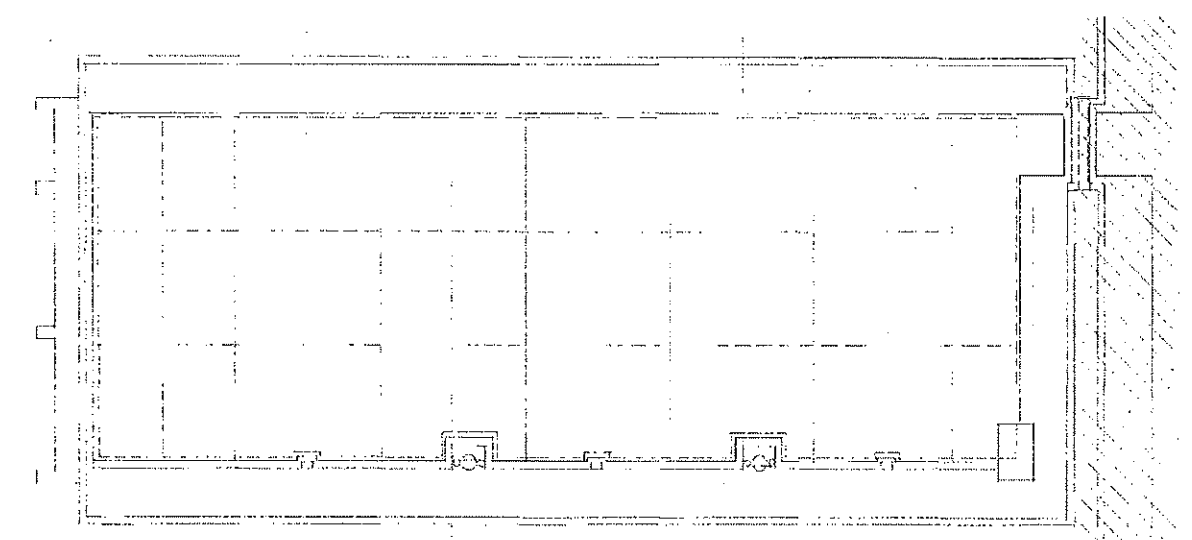
L-5

L-6

撤去

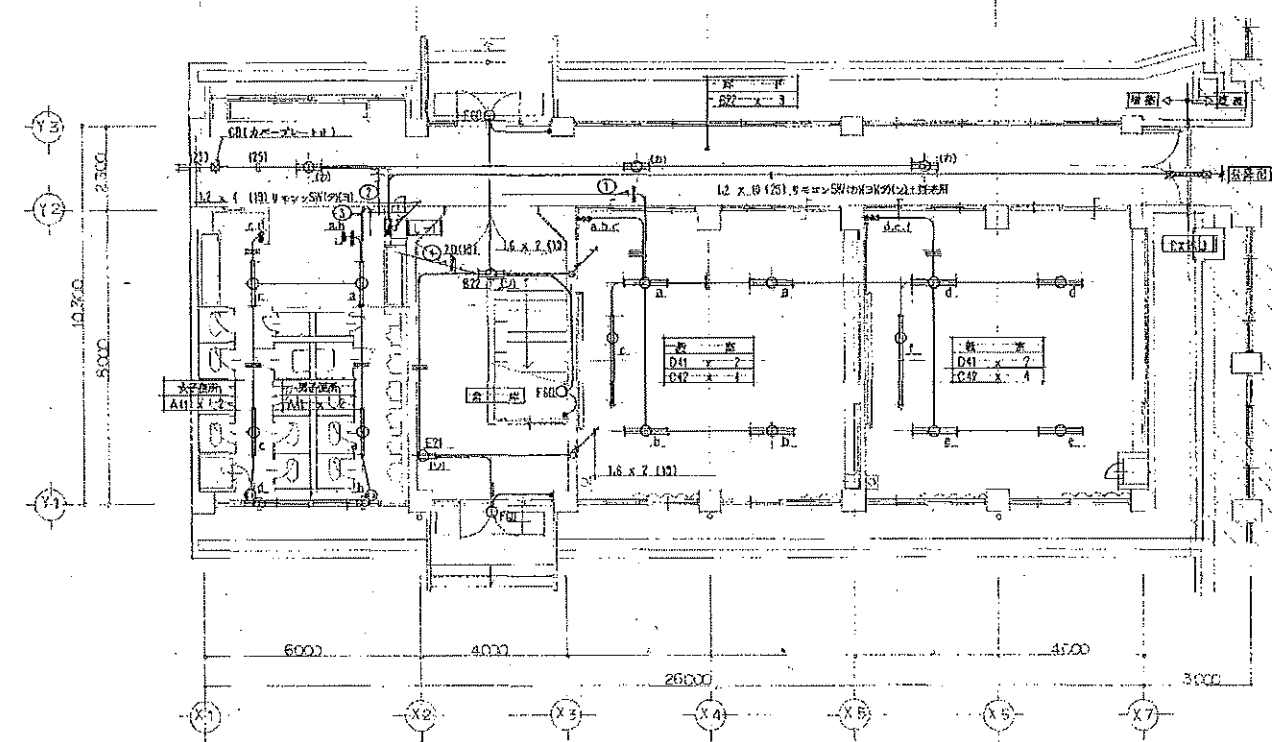


2階平面図 43/100

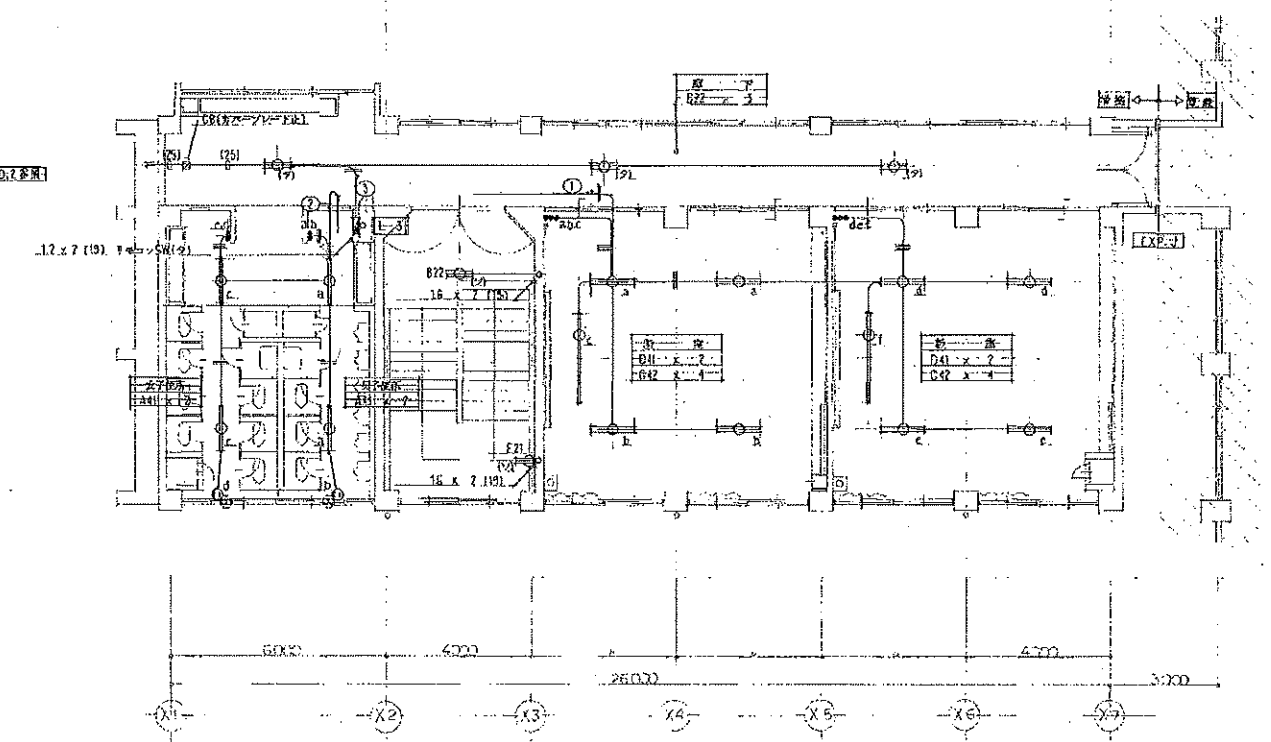


2階平面図 43/100

設備事項	
図中明記なし設備は以下の通りとする	
1. 照明器具	1. 100W 以下 100V
2. 空調機	2. 100V 以下 100W
3. 換気機	3. 100V 以下 100W
4. 給排水設備	4. 100V 以下 100W
5. 電気設備	5. 100V 以下 100W
6. 消防設備	6. 100V 以下 100W
7. 衛生設備	7. 100V 以下 100W
8. 昇降機	8. 100V 以下 100W
9. エレベーター	9. 100V 以下 100W
10. その他	10. 100V 以下 100W

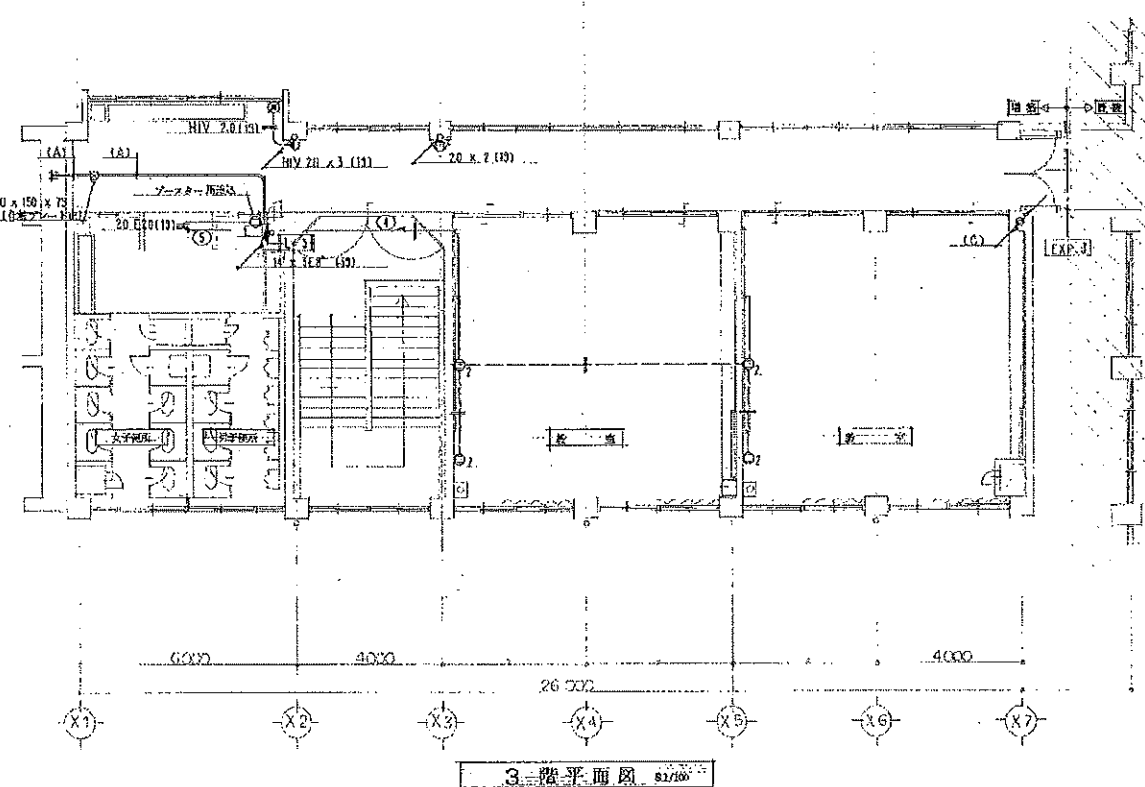
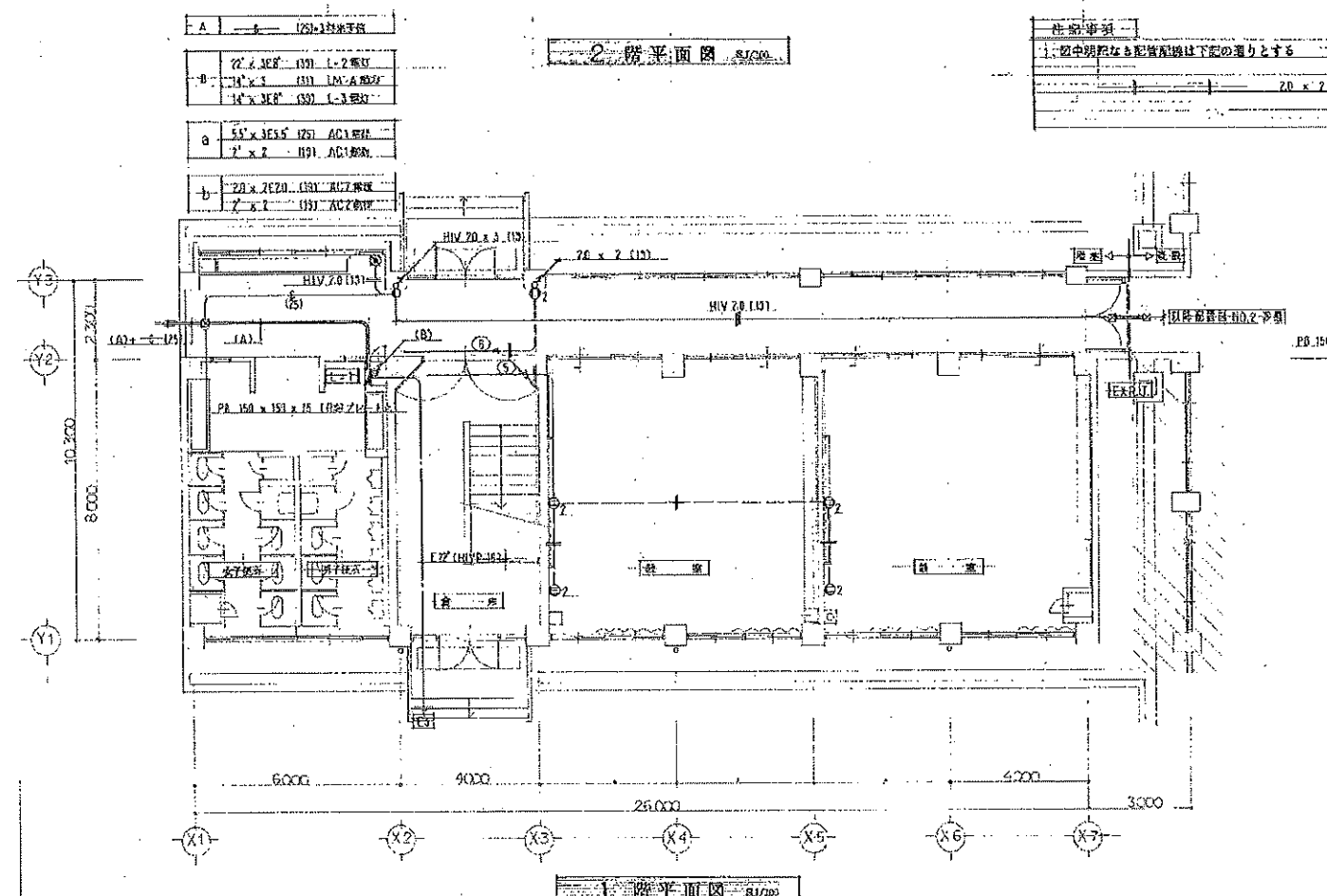
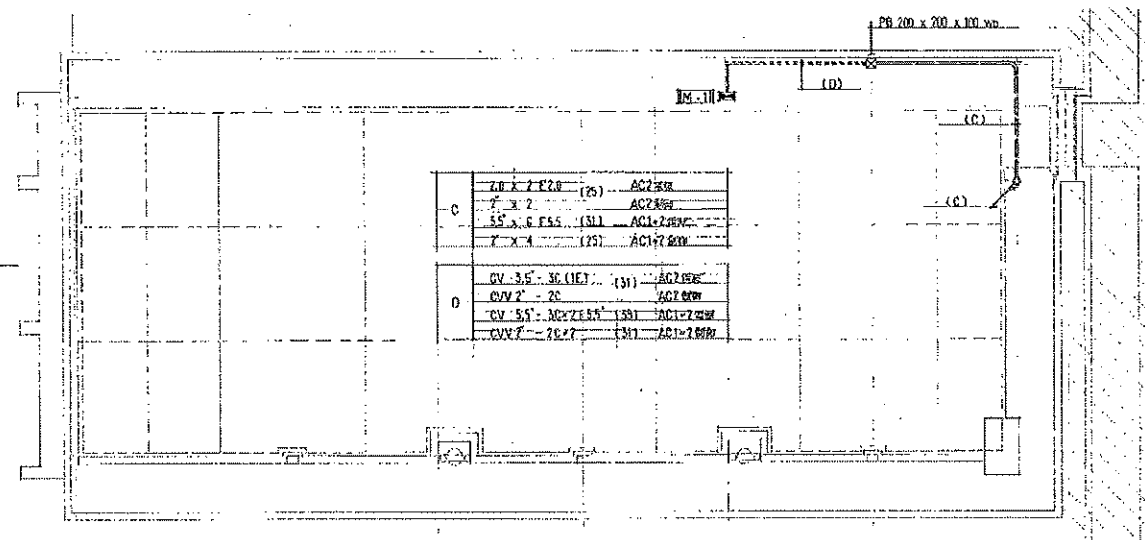
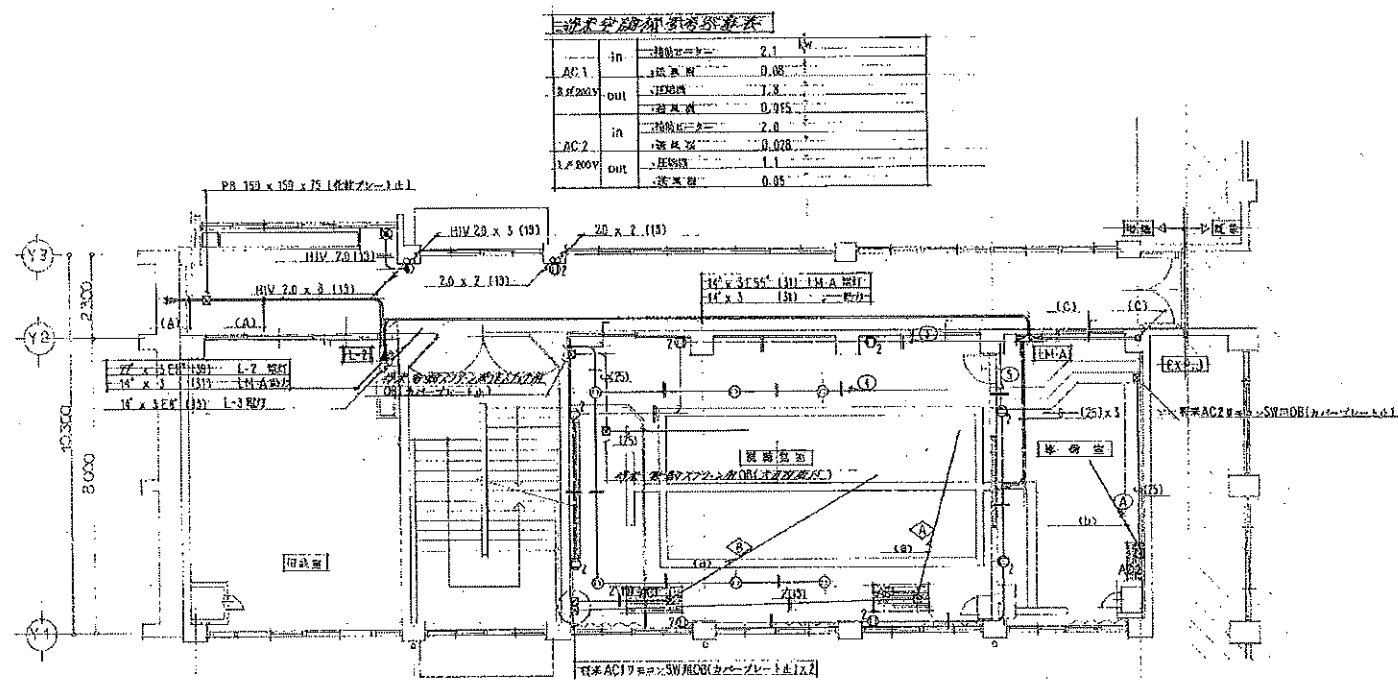


1階平面図 43/100

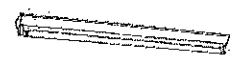
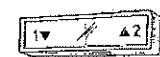
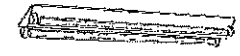
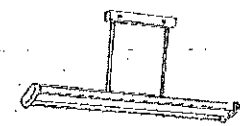
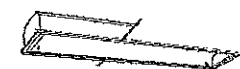
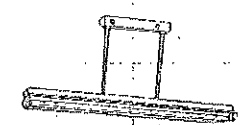
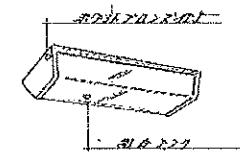


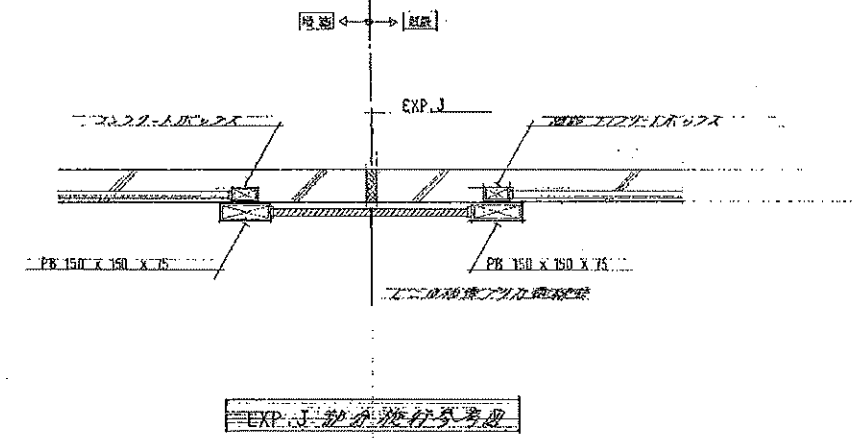
1階平面図 43/100

撤去

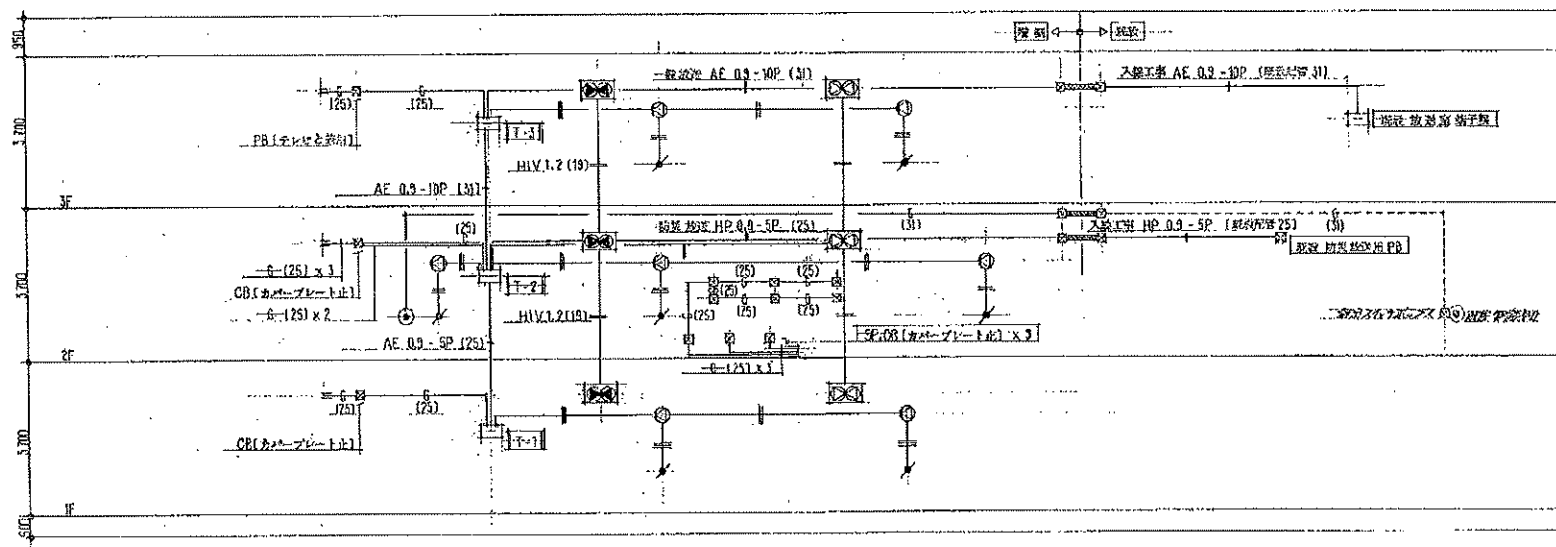


撤去

		
A41 FLR 40w x 1 Y型	E21 FL 20w x 1 廃棄表示灯	
		
B22 FL 20w x 2 Y型	F60 IL 60w x 1 コップ	
		
C42 FLR 40w x 2 H型パイプ灯	G41 FLR 40w x 1 環型蛍光灯	
		
D41 FLR 40w x 1 反射型パイプ灯	H22 FL 20w x 2 ウォールライト	

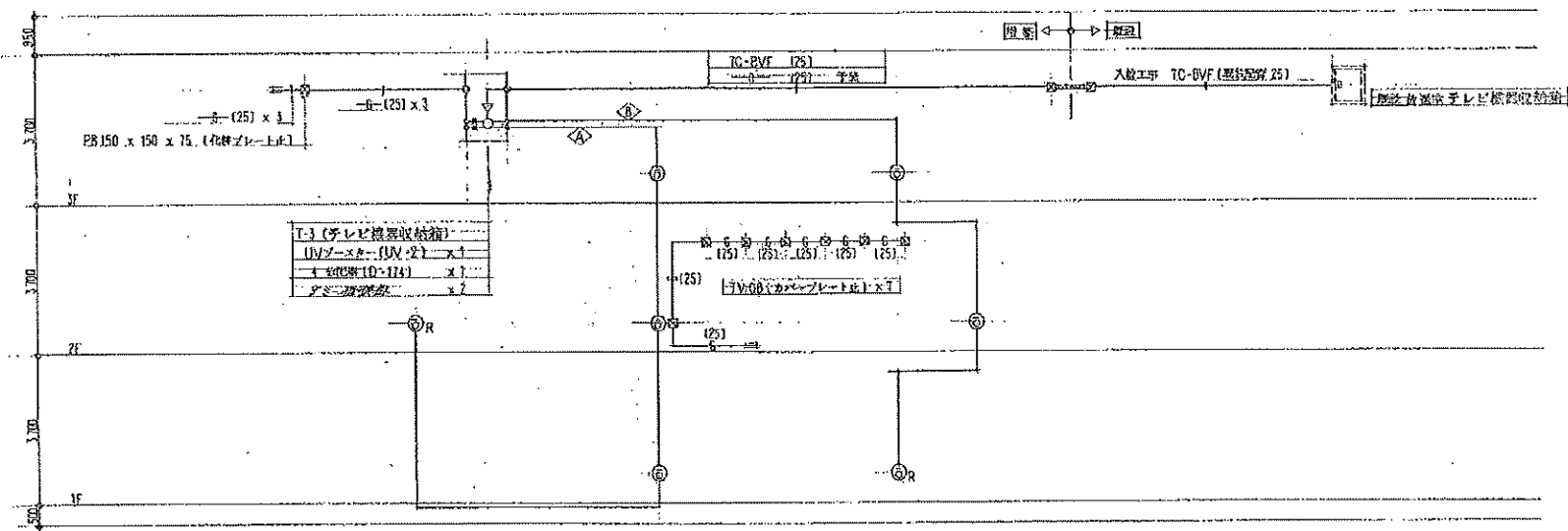


撤去



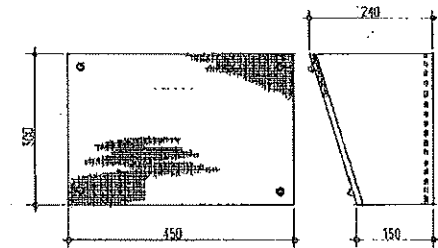
注記事項
図中明記なき配管配線は (V) 1.2 (10) とする

電話配管・放送設備工事系統図

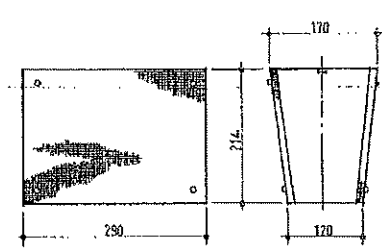


注記事項
図中明記なき配管配線は TC-BVF (10) とする

テレビ視聴設備工事系統図

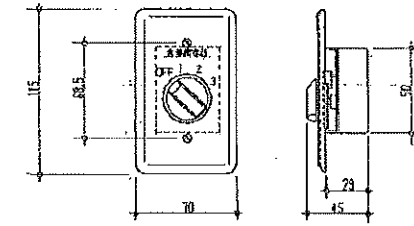


記号 ①



記号 ②, ③

1. 材料名	16mm 9V75-WX2C-カ	2. 材料名	16mm 9V75-WX2C-カ
3. 規格	1W	4. 規格	6W
5. 入出力	10kΩ, 1.3kΩ	6. 入出力	1.3kΩ, 1.2kΩ
7. 形状・寸法	92.00/100 (mm)	8. 形状・寸法	92.00/100 (mm)
9. 動作電圧	80 ~ 12.000 Hz	10. 動作電圧	110 ~ 12.000 Hz
11. 重量	3.7kg	12. 重量	2.5kg
13. 材質	アルミ合金	14. 材質	アルミ合金
15. 備考	※ カタログ参照	16. 備考	※ カタログ参照



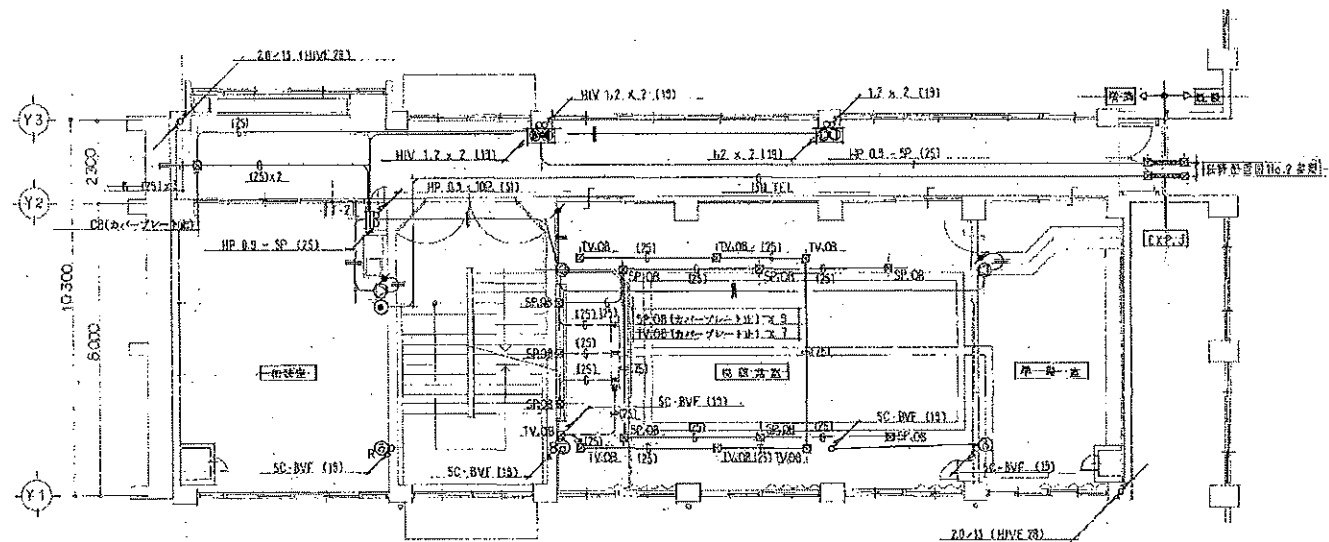
記号 ④

1. 材料名	1W	2. 材料名	
3. 規格	10kΩ	4. 規格	
5. 動作電圧	1.5V (0.05 ~ 0.05V)	6. 動作電圧	
7. 重量	1.10g	8. 重量	
9. 材質	アルミ合金	10. 材質	
11. 備考	※ カタログ参照	12. 備考	

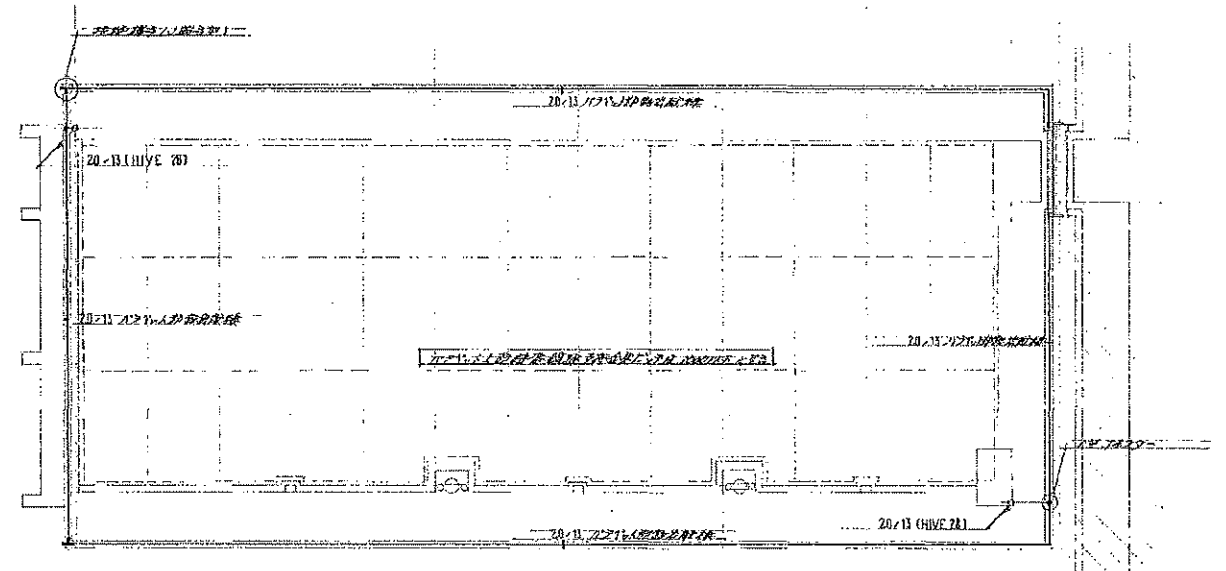
端子板・スイッチ

記号	規格	材料	寸法	テレビ	備考
T-1	5P	10P	10P		セパレーター付
T-2	10P			UVプロセッサ	セパレーター付
T-3	10P			1.5分遅延	セパレーター付

撤去

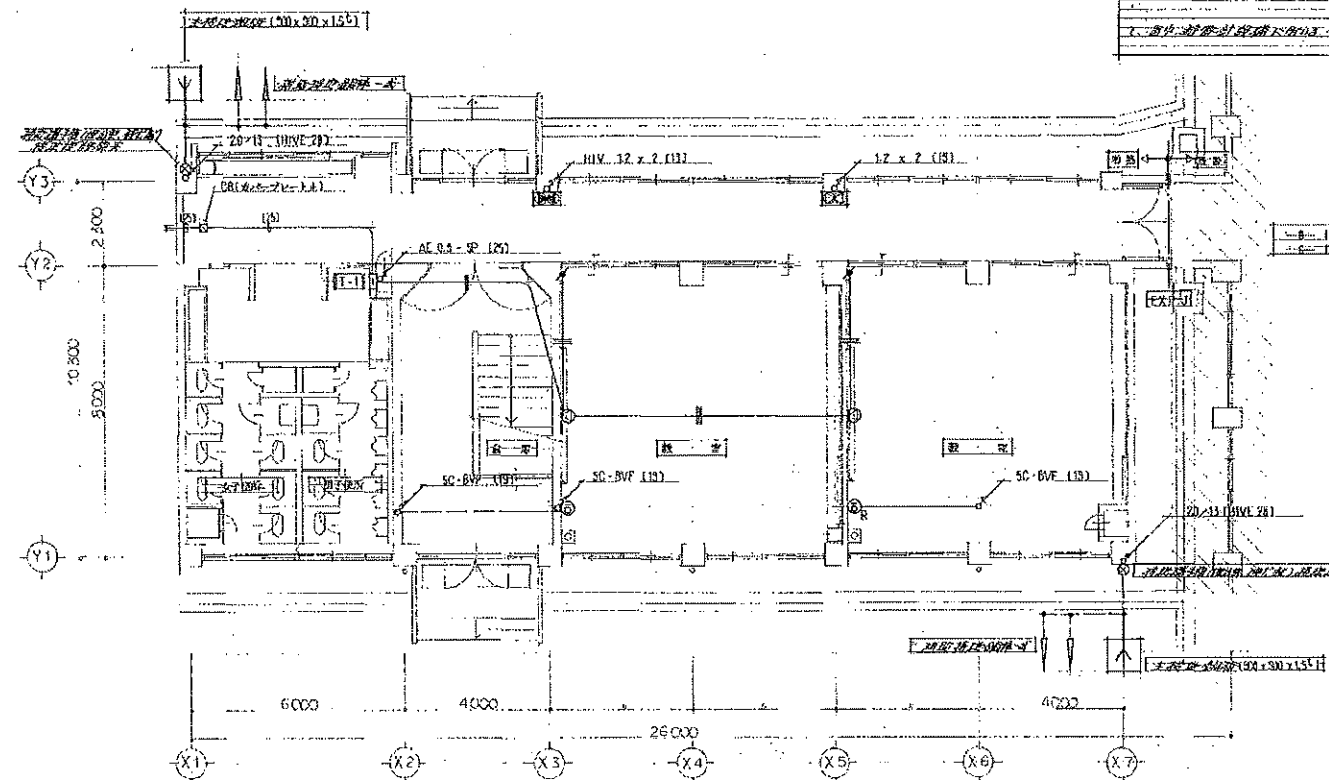


2 階平面図 3/1/99

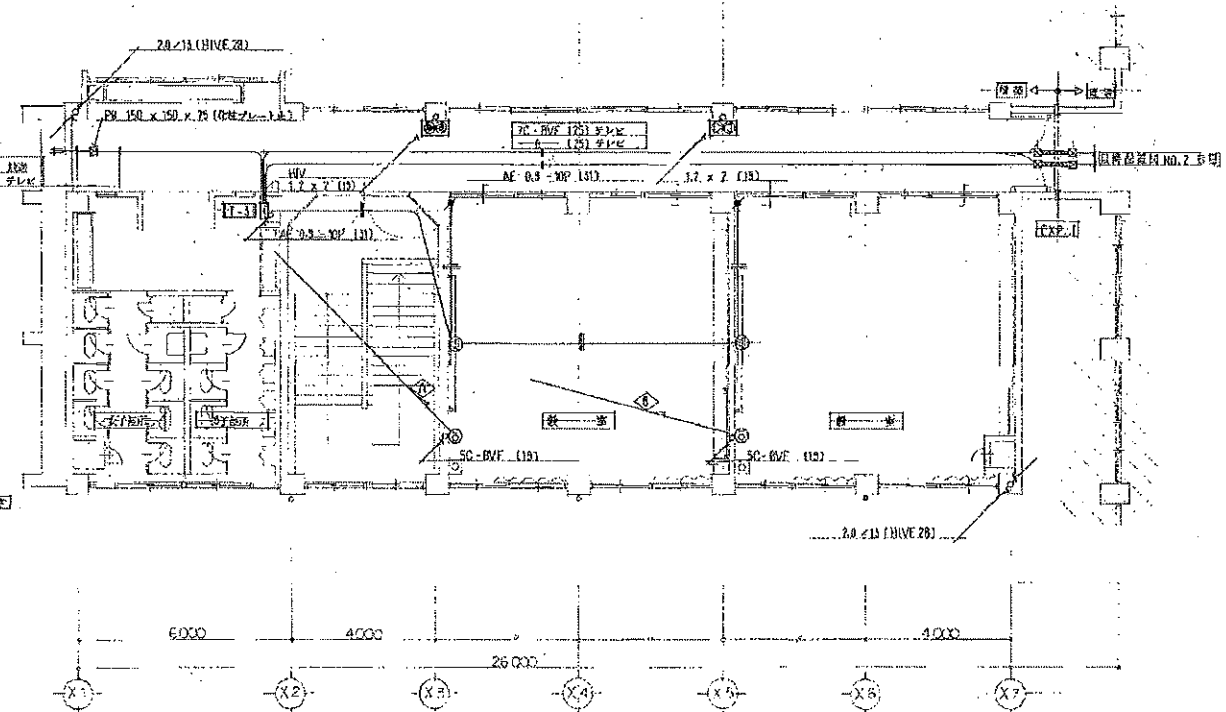


R 階平面図 3/1/99

注記事項
1. 図中明記なしの配管配線は下記の通りとする
2. 配管: TV 1.2 (15)
3. 配線: SC-BVF (15)
4. 図中明記なしの配管配線は下記の通りとする



1 階平面図 3/1/99



3 階平面図 3/1/99

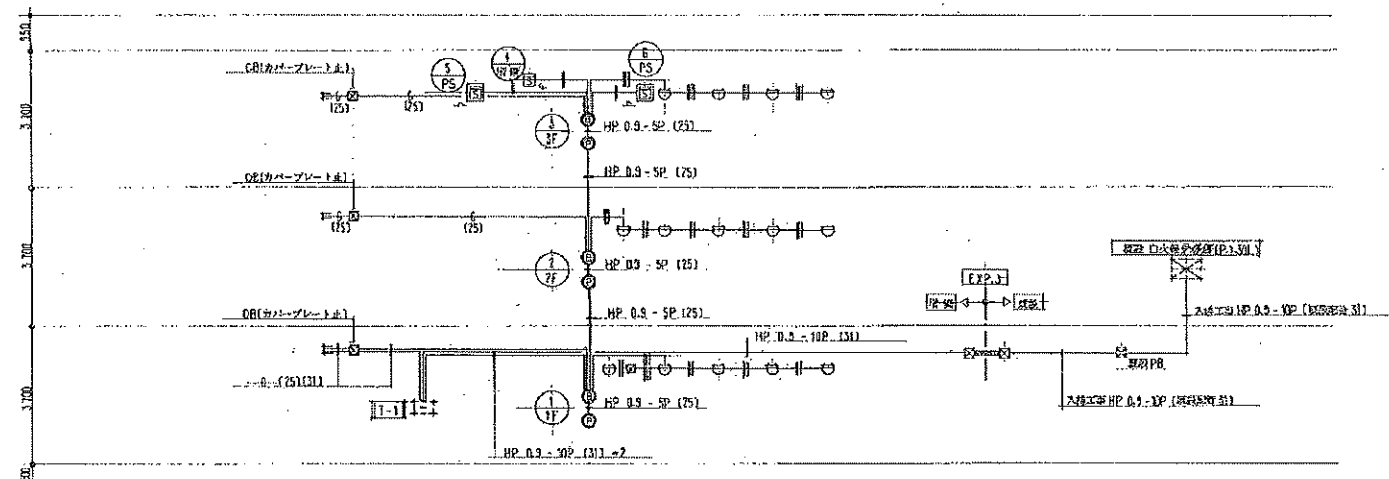
撤去

凡例

型 号	名 称	規 格	備 考
⑧	磁 石	150 ^{mm}	
⑨	磁 石	251 ^{mm}	
⑩	磁 石	251 ^{mm}	
⑪	磁 石	251 ^{mm}	
⑫	磁 石	251 ^{mm}	
⑬	磁 石	251 ^{mm}	
⑭	磁 石	251 ^{mm}	
⑮	磁 石	251 ^{mm}	
⑯	磁 石	251 ^{mm}	
⑰	磁 石	251 ^{mm}	
⑱	磁 石	251 ^{mm}	
⑲	磁 石	251 ^{mm}	
⑳	磁 石	251 ^{mm}	
㉑	磁 石	251 ^{mm}	
㉒	磁 石	251 ^{mm}	
㉓	磁 石	251 ^{mm}	
㉔	磁 石	251 ^{mm}	
㉕	磁 石	251 ^{mm}	
㉖	磁 石	251 ^{mm}	
㉗	磁 石	251 ^{mm}	
㉘	磁 石	251 ^{mm}	
㉙	磁 石	251 ^{mm}	
㉚	磁 石	251 ^{mm}	
㉛	磁 石	251 ^{mm}	
㉜	磁 石	251 ^{mm}	
㉝	磁 石	251 ^{mm}	
㉞	磁 石	251 ^{mm}	
㉟	磁 石	251 ^{mm}	
㊱	磁 石	251 ^{mm}	
㊲	磁 石	251 ^{mm}	
㊳	磁 石	251 ^{mm}	
㊴	磁 石	251 ^{mm}	
㊵	磁 石	251 ^{mm}	
㊶	磁 石	251 ^{mm}	
㊷	磁 石	251 ^{mm}	
㊸	磁 石	251 ^{mm}	
㊹	磁 石	251 ^{mm}	
㊺	磁 石	251 ^{mm}	
㊻	磁 石	251 ^{mm}	
㊼	磁 石	251 ^{mm}	
㊽	磁 石	251 ^{mm}	
㊾	磁 石	251 ^{mm}	
㊿	磁 石	251 ^{mm}	

注册事项

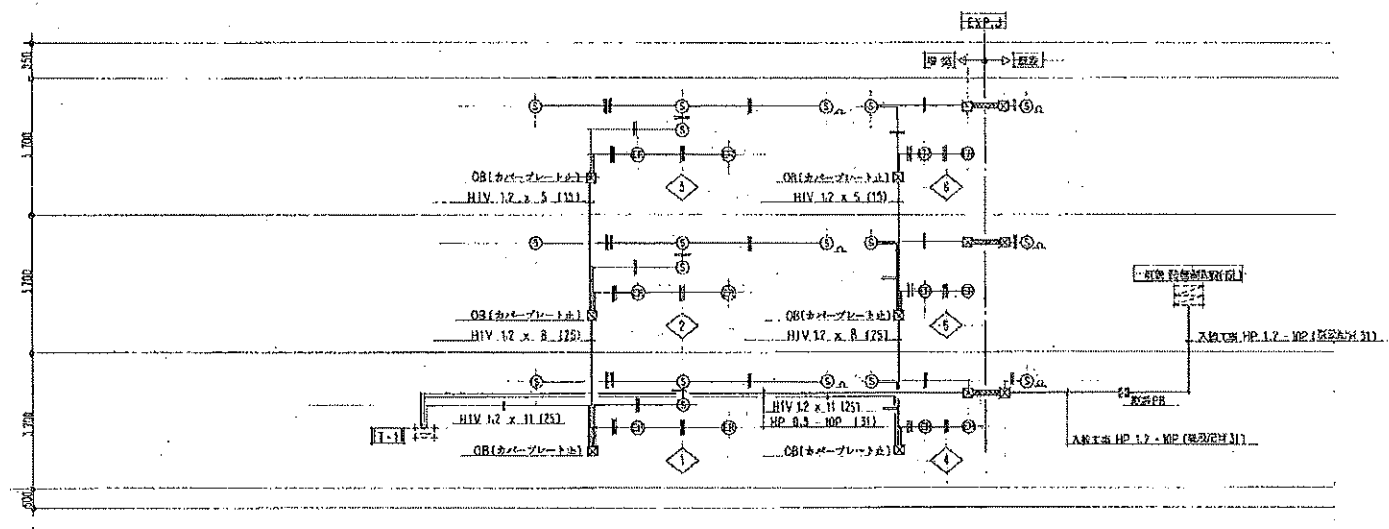
- [illegible]



— 註冊事項 —

— 國中明記にも要旨配被注 — IV 1.2 (187) — とする

自動火災報知設備工事系統図

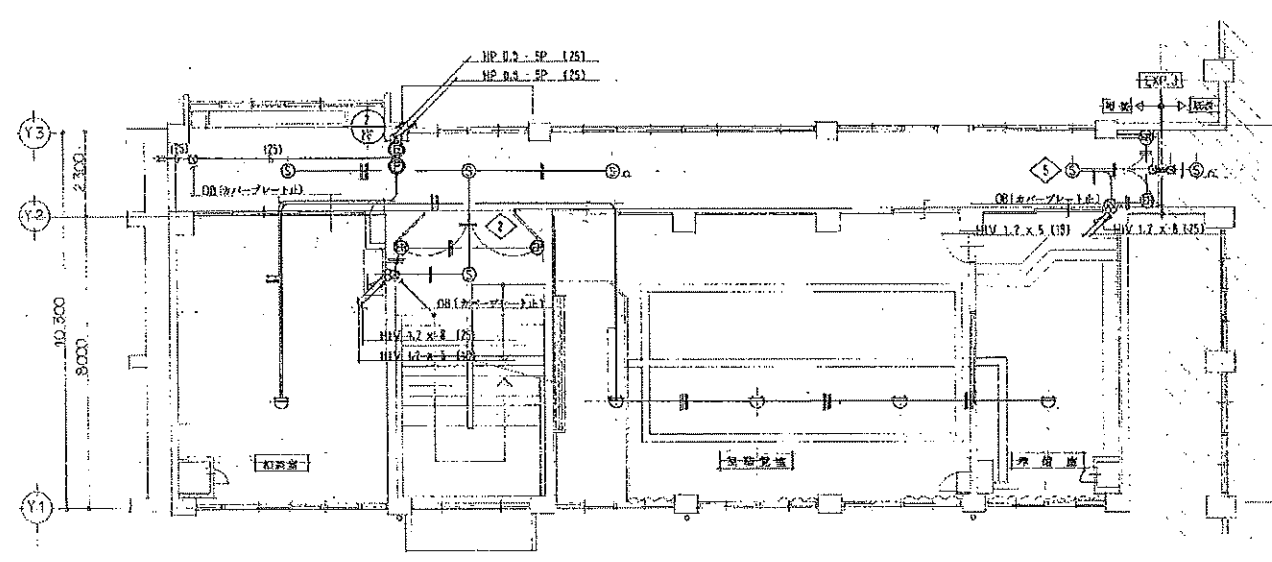


注意事項

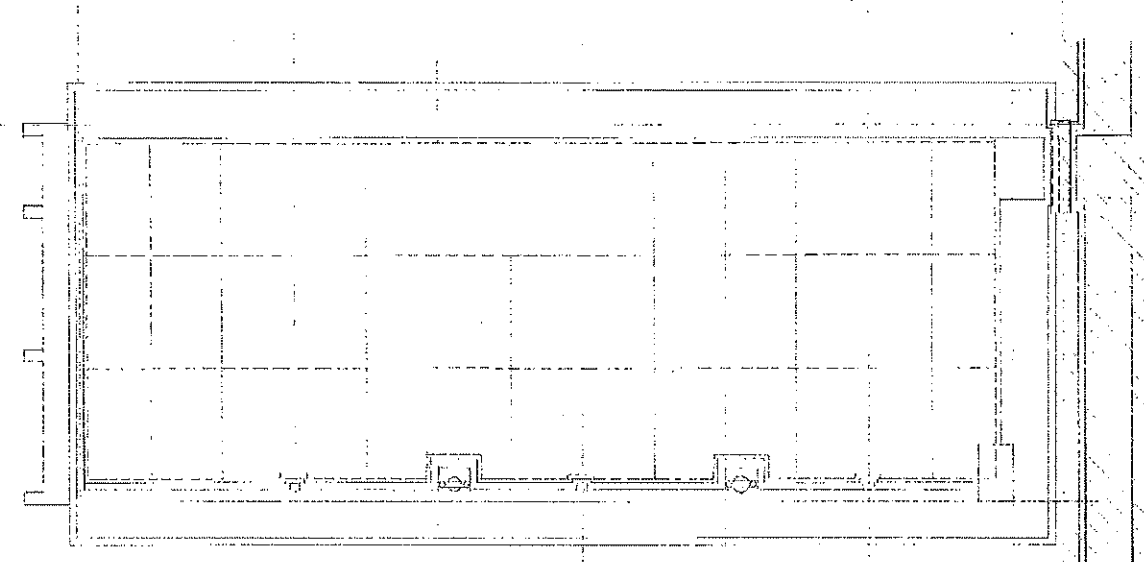
--- 関中明記なと配付配給は --- HIV 1.2 (1997) とする

三、防煙設備工事系統図

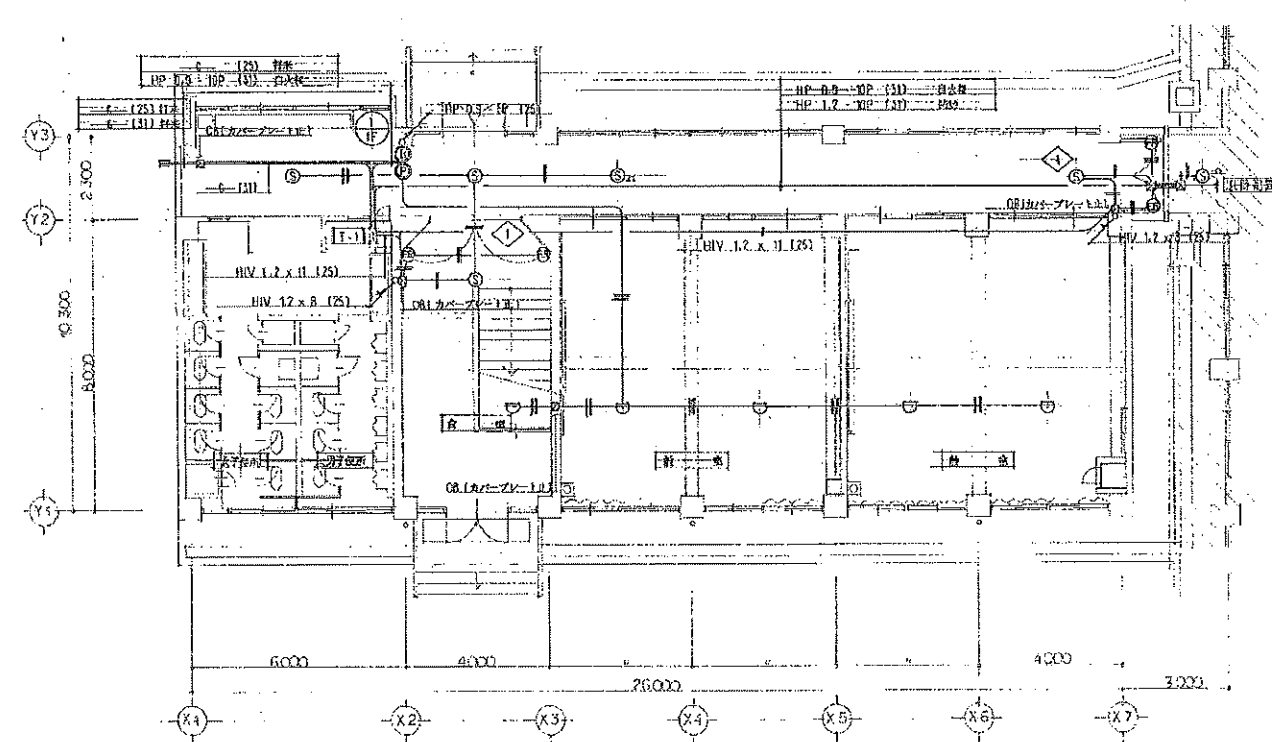
撤去



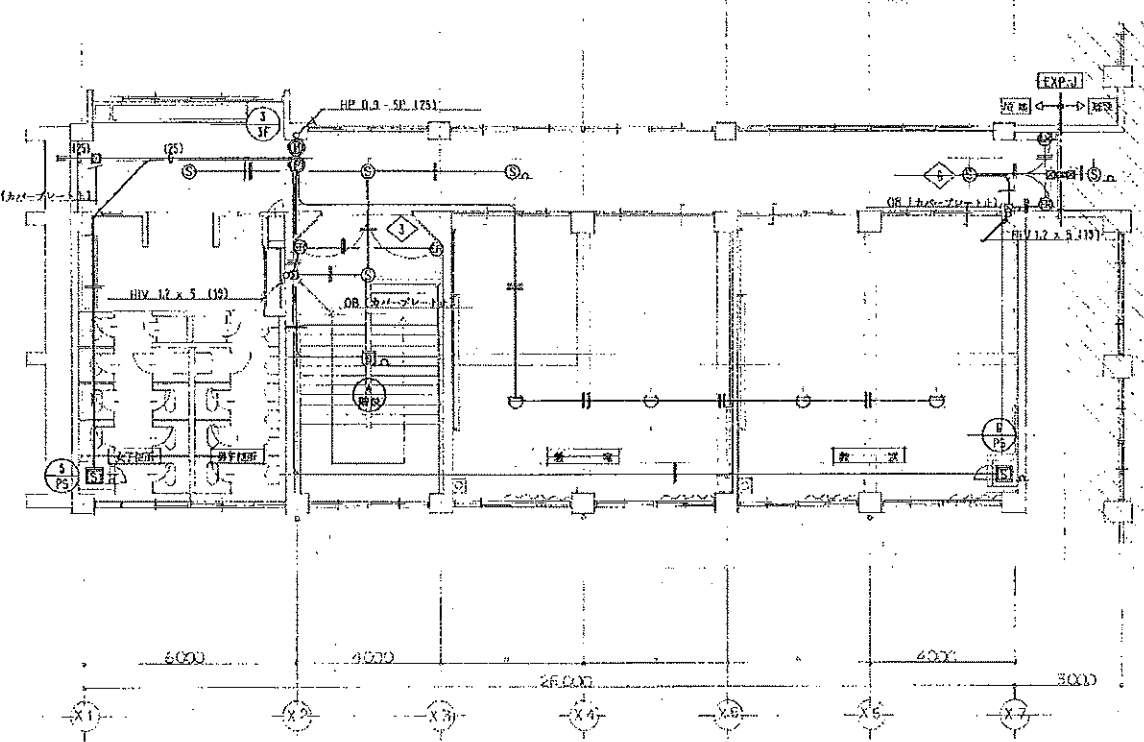
2階平面図 R1200



3階平面図 R1200

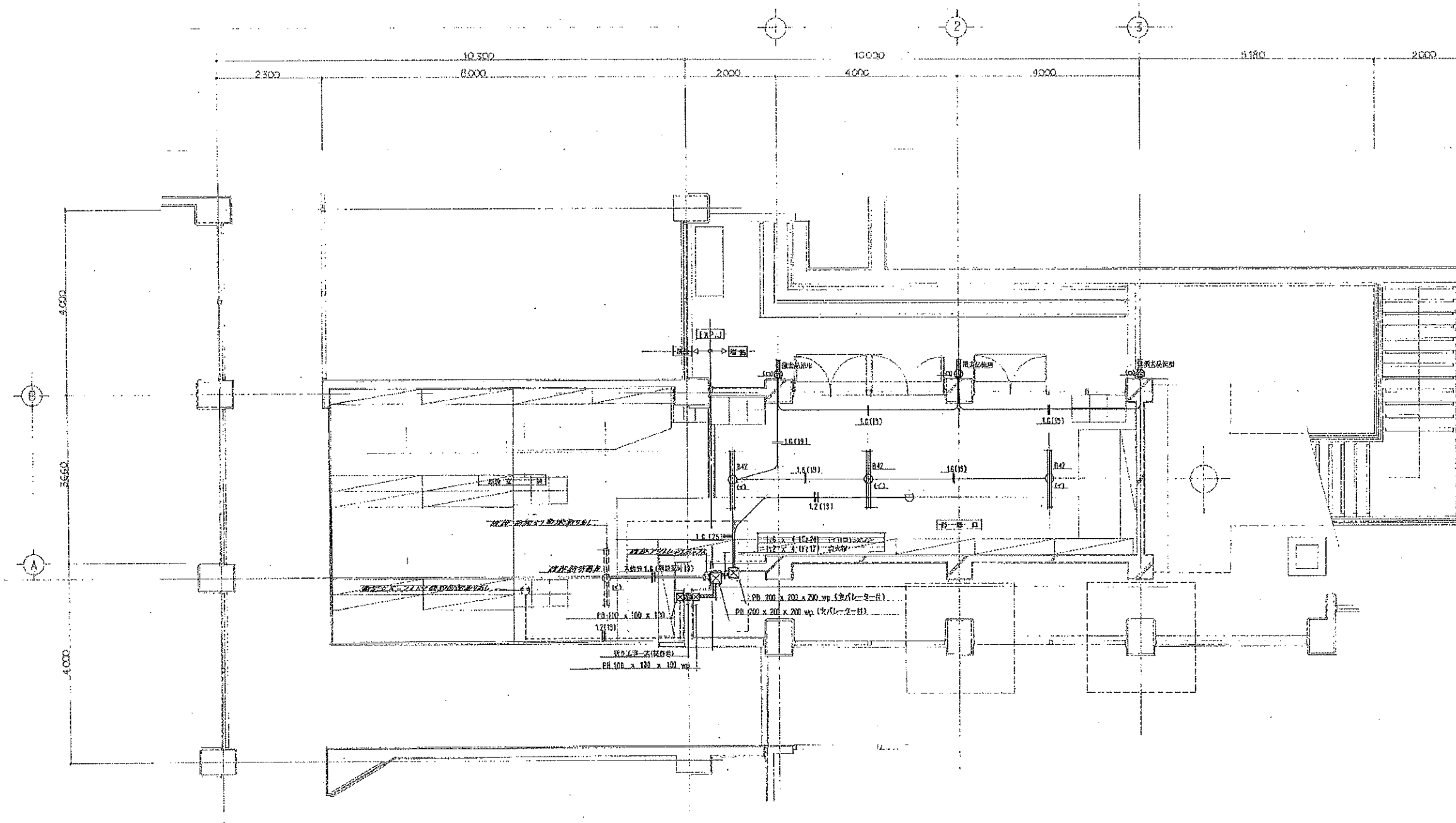


1階平面図 R1200



4階平面図 R1200

撤去



図面 E-062 1階平面図 3/1/90

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

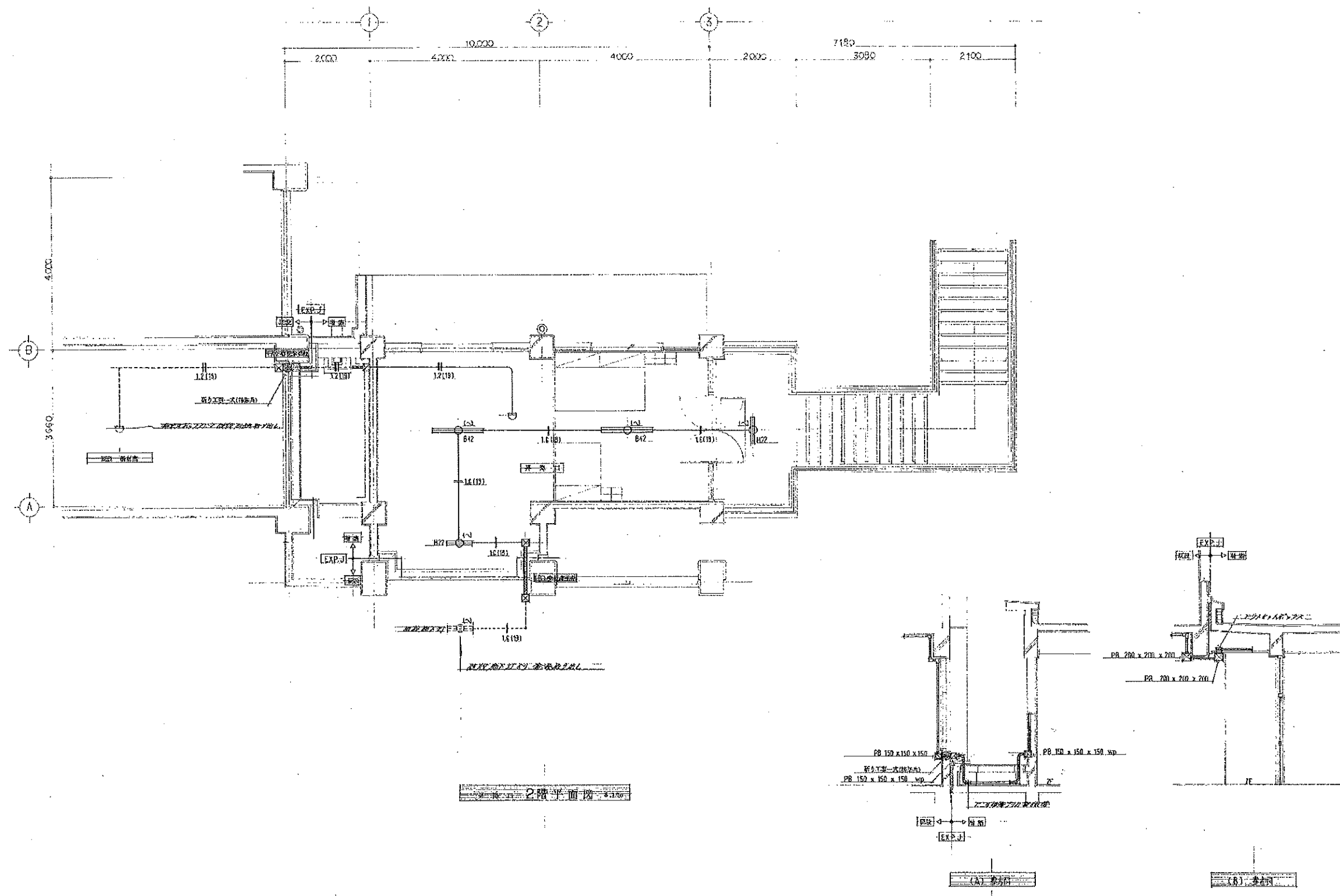
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作 成	第 1 回	第 2 回	第 3 回
担 当	鈴木 邦彦	深瀬 隆之	深瀬 隆之

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 昇降口棟 電気設備 1階平面図
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

図面NO.
E-062



撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計 一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

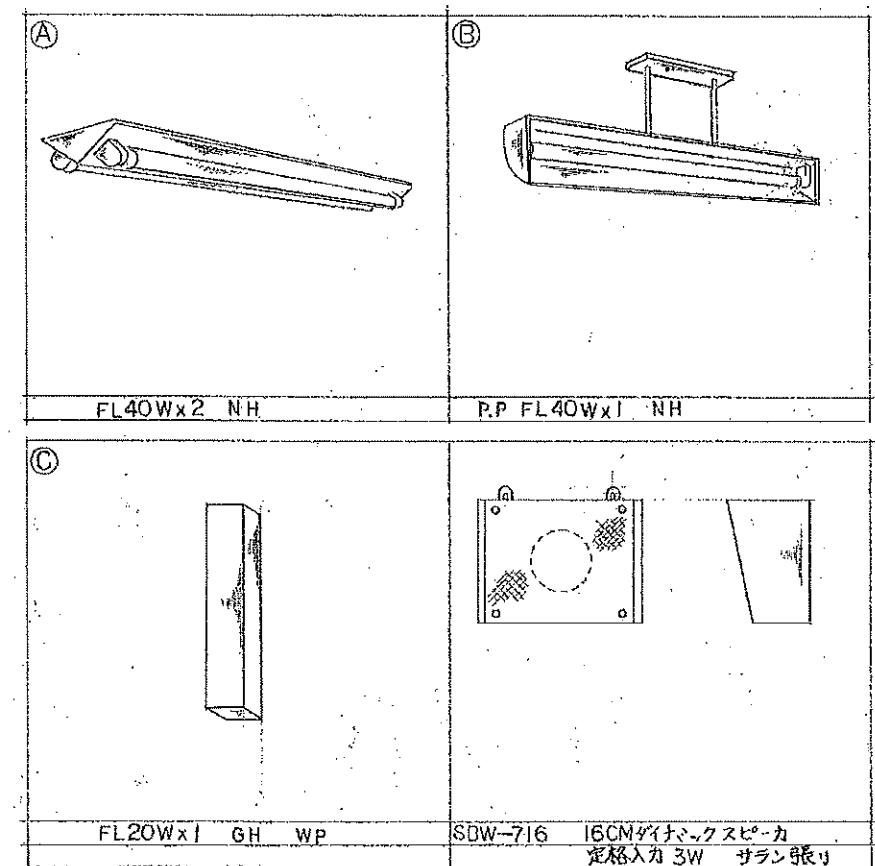
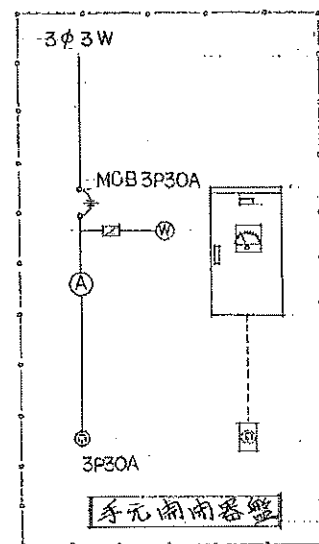
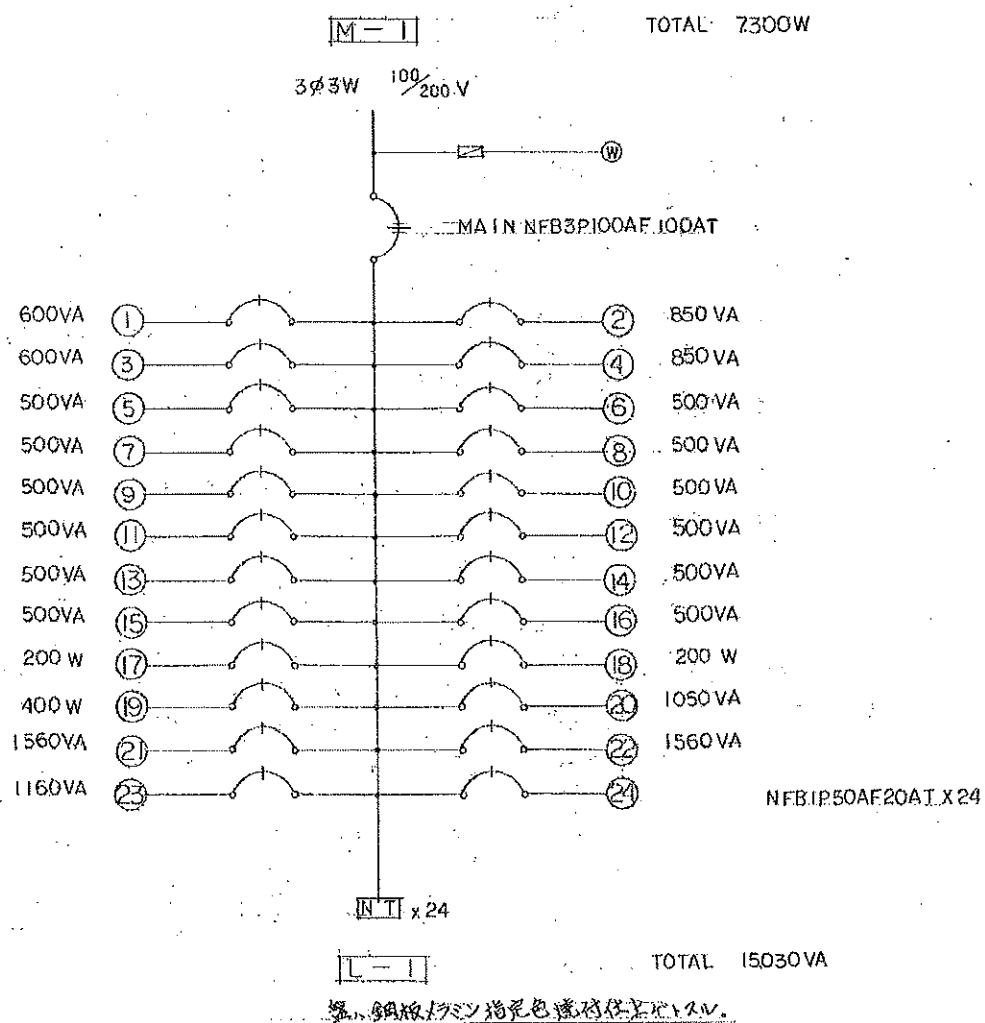
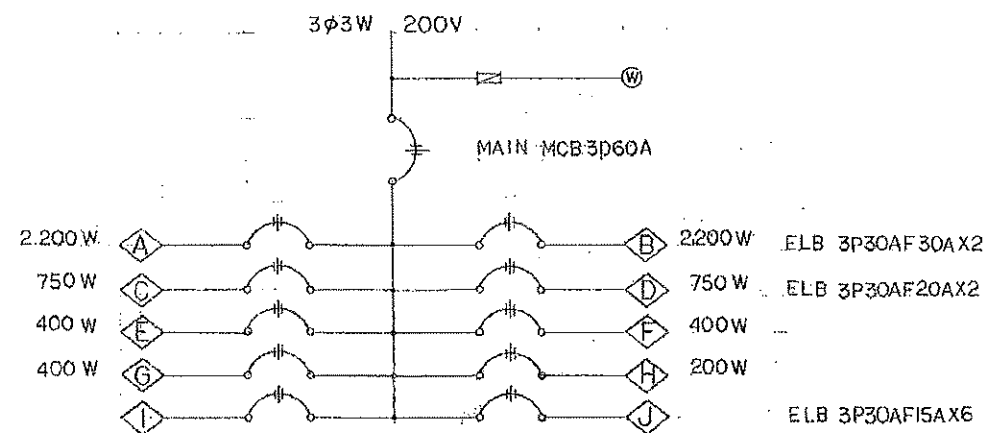
構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

鈴木 邦彦 作成
深瀬 隆之 第1回
第2回
第3回

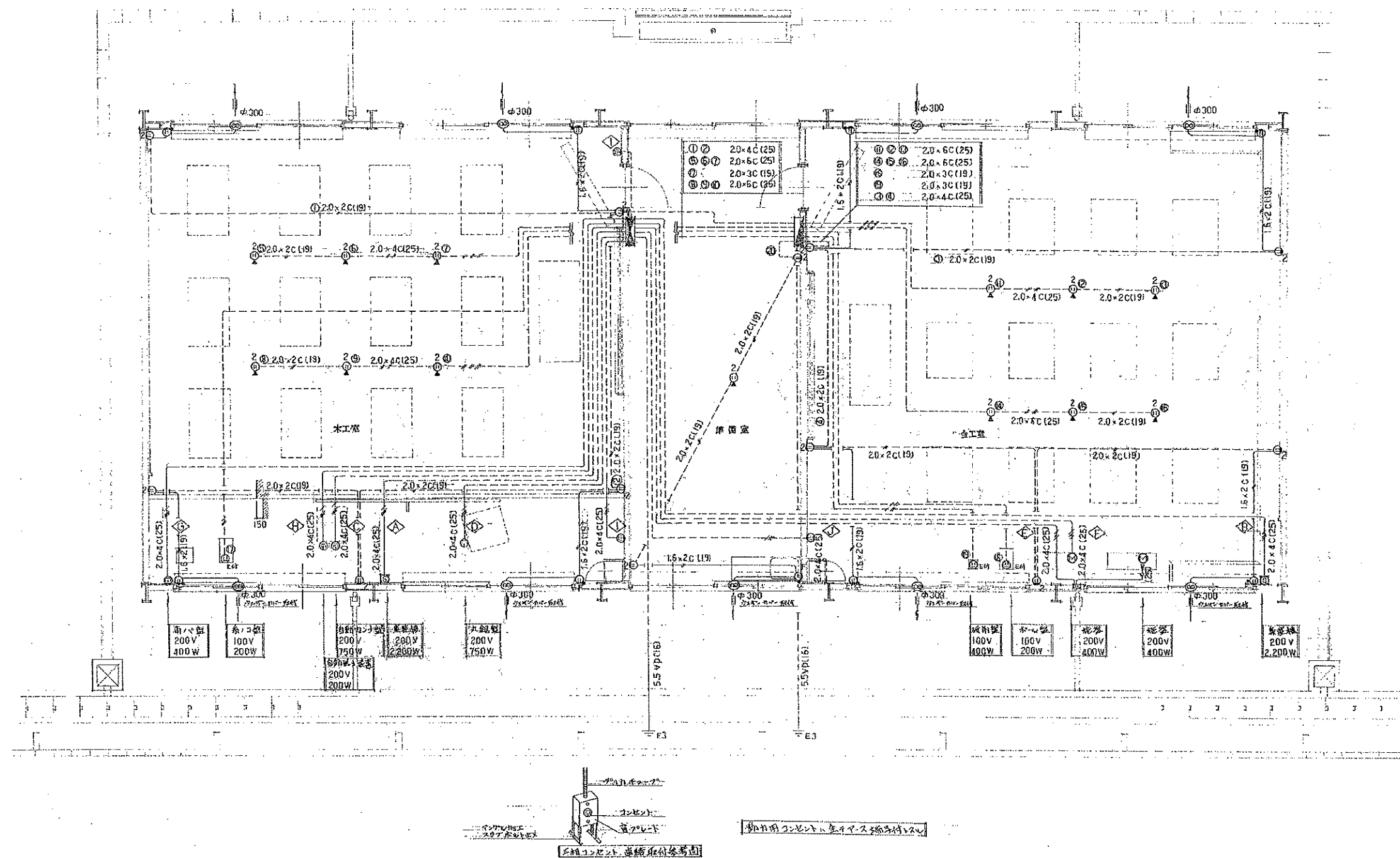
工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 昇降口棟 電気設備 2階平面図
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

図面NO. E-063



○	既設ハンドホールド
---	天井内(露出)配管
---	床下(地中)配管
●	埋込型スイッチ 金属製プレート
④2	埋込型コンセント2P15A
④F	換気扇用コンセント
④2	床埋込コンセント
→	動力装飾盤
→	分電盤
①	動力コンセント100V
②	動力コンセント200V
◇	アンテナター
→	給水管 排水管 バル 表示灯組込

撤去

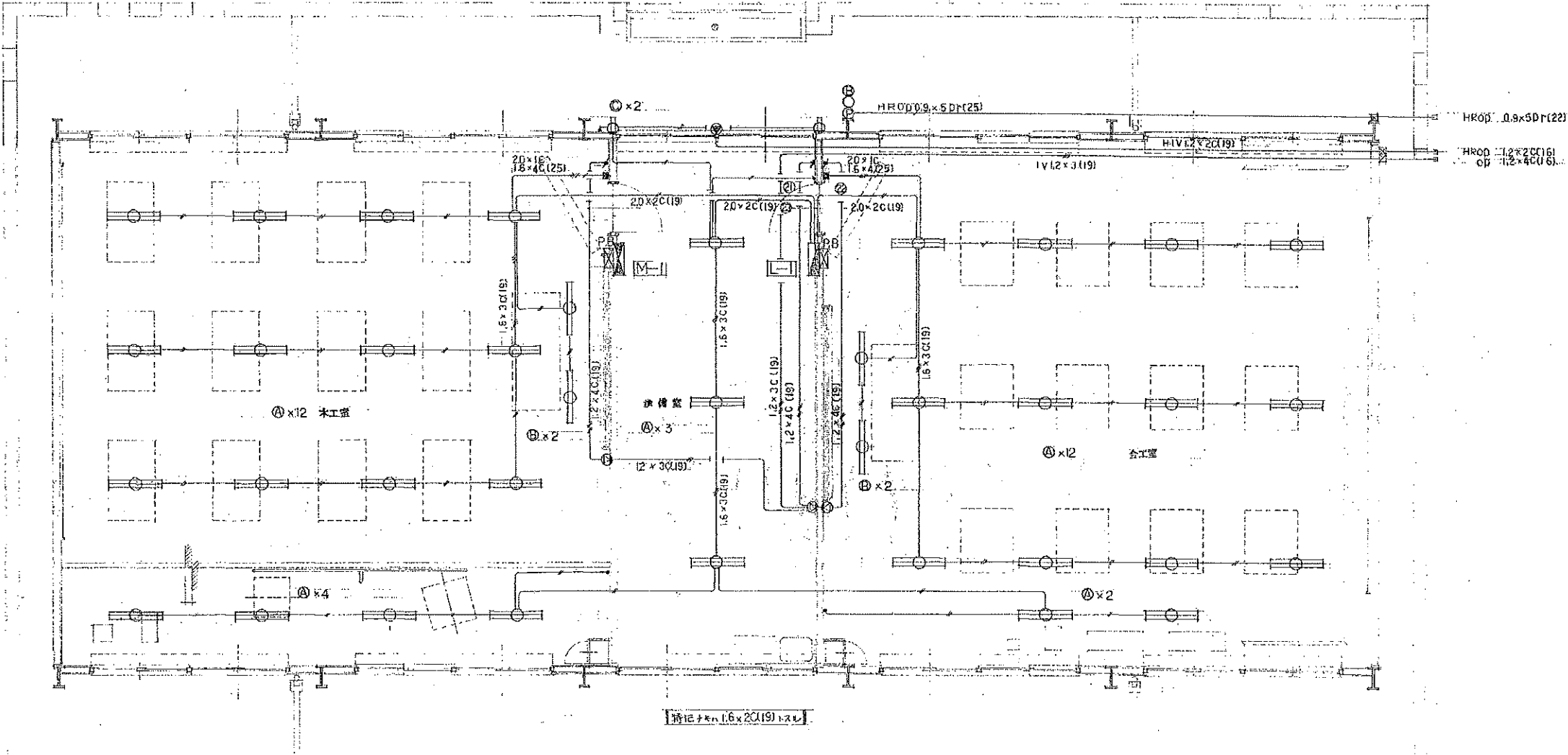


撤去

準備室
Ⓐ x 3

金工室
Ⓐ x 12
Ⓑ x 2

テラス
Ⓑ x 1
Ⓒ x 2
Ⓓ x 1



テラス
Ⓐ x 6

撤去

株式会社 類設計室
一級建築士事務所

本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222
東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田朝日ビル4F 03・5713・1010
大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666

設計
一級建築士 大臣登録第311846号
齊藤 直

構造設計一級建築士 第5621号
一級建築士 大臣登録第235240号
廣重 圭一

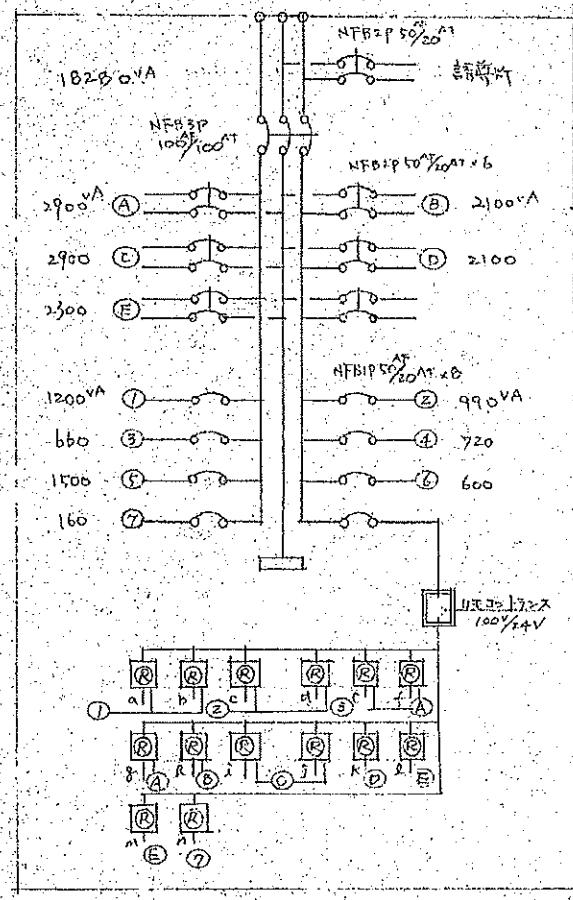
設備設計一級建築士 第4707号
一級建築士 大臣登録第358739号
鈴木 邦彦

担 当
鈴木 邦彦
深瀬 隆之

作成
第1回
第2回
第3回

工事名称 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う西小倉中学校校舎ほか解体工事
図面名称 技術棟 電灯設備 平面図
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

図面NO.
E-066



A 500	HF 500 ^W 200 ^V (水銀灯)	D 42	FL 40 ^W × 2	E 42	FL 40 ^W × 2 73 ^V 照明用 27 ^V
B 300	FL 300 ^W 200 ^V (白熱灯)	D 22	FL 20 ^W × 2	E 22	FL 20 ^W × 2
C 100	HF 100 ^W (水銀灯)	D 41	FL 40 ^W × 1		
F 21	FL 20 ^W × 1 73 ^V	G 21	FL 20 ^W × 1 (水銀)	S-1	73 ^V 27 ^V 照明用 20 ^W
	非常灯	S-2	非常灯 スピーカー 3 ^W		

撤去

屋内運動場
E 2 2 x 9

ステージ
C100 × 5
E42 × 12

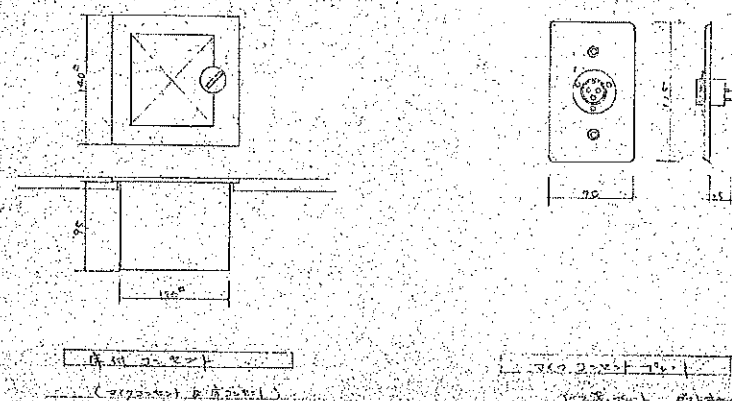
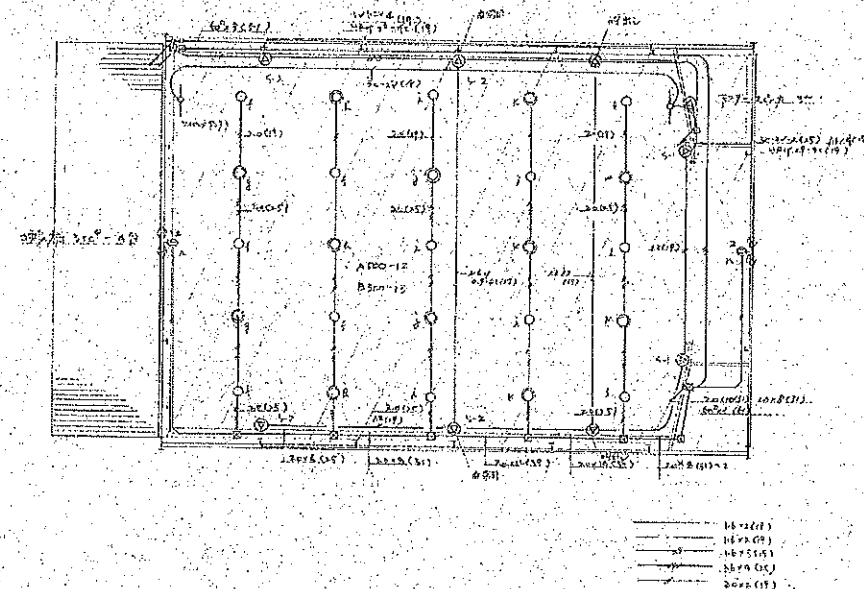
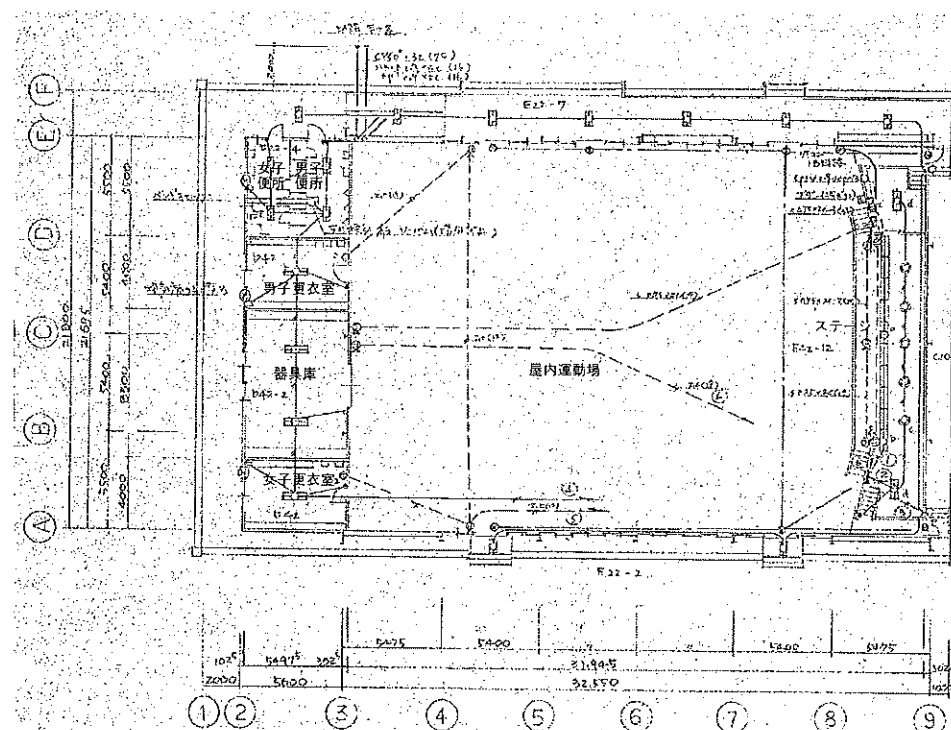
屋内運動場
A 500 x 12
B 300 x 13

女子・男子便所
D 2 2 x 4

男子更衣室
D 4 2 x 1

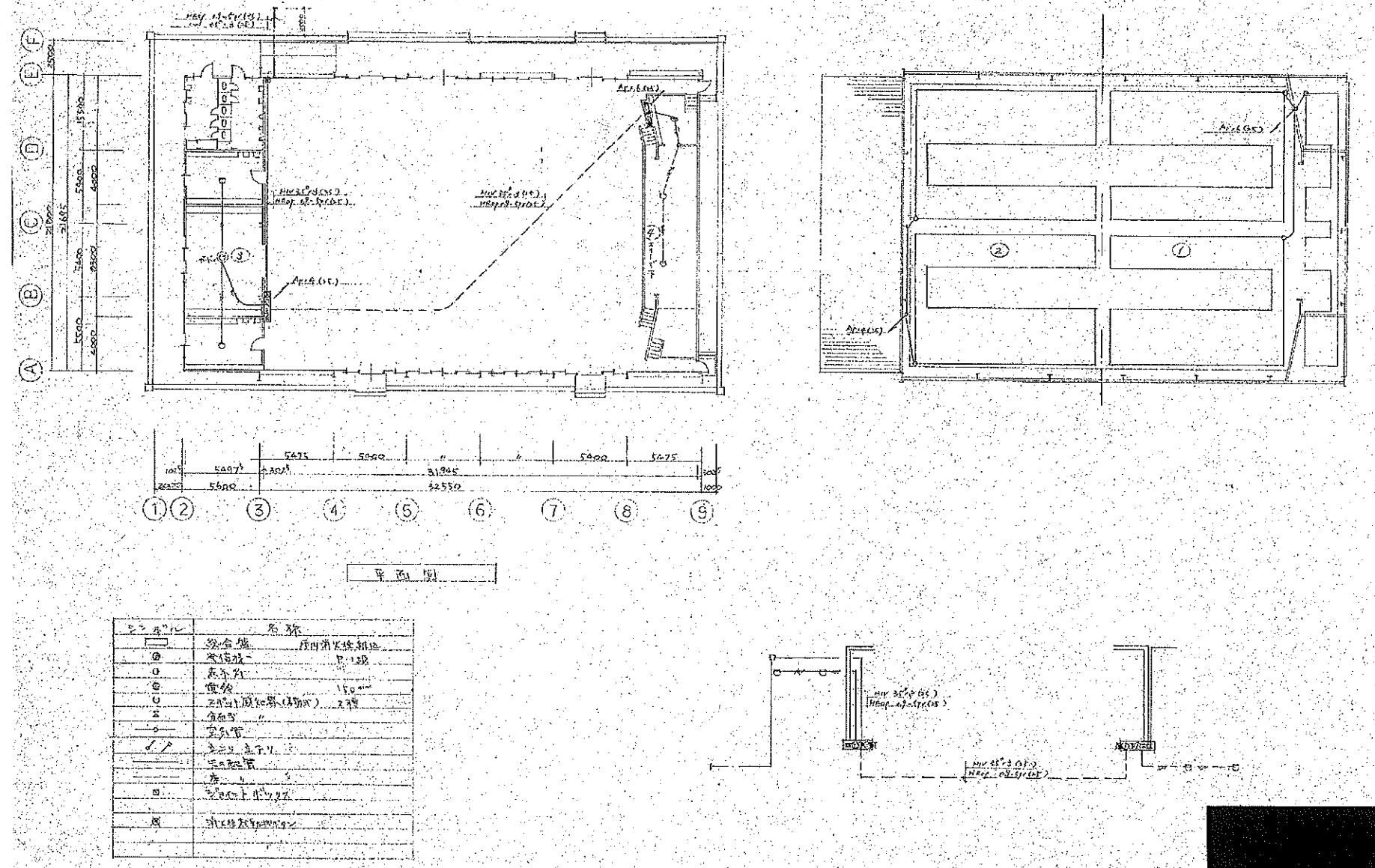
器具庫
D 4 2 x 2

女子更衣室
D 4 2 x 1



放送機器		
電圧変圧機	出力 600	5 番 スピーカ セレクター 1 台
	交流電圧 100V	4 台 (2) 165 220V (1)
	電圧 50 Hz	
レコーダ	4 台 スピード録音方式	2 台 4 台 カートリッジ 1 台
	周波数 90 Hz	40 ~ 15000 Hz
ワイヤレスマイク	受信方式	1 台 2 台 3 台 4 台 5 台 6 台
	受電周波数	40 ~ 15000 Hz
		40 ~ 15000 Hz 47.22, 15000
ワイヤレスマイク	単一電源式	8 台 10 台 12 台 14 台 16 台 18 台 20 台
ワイヤレスマイク	単一電源式	2 台
ワイヤレスマイク	単一電源式	2 台
ワイヤレスマイク	単一電源式	2 台

撤去



撤去